

2 0 2 5 年 度

福山市御幸町外3か町地内

千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事
実施設計書

工
事
概
要

新ポンプ棟電気設備設置工 一式
旧ポンプ棟電気設備取替工 一式

本 工 事 費 内 訳 表								
費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								
	電気設備工							
		機器費						
			高圧気中開閉器	台	1.0			
			受電盤	面	1.0			
			変圧器盤	面	1.0			
			商用自家発切替盤	面	1.0			
			旧沈砂池ポンプ設備 コントロールセンタ	式	1.0			
			旧沈砂池ポンプ設備 補助継電器盤	式	1.0			
			新沈砂池ポンプ設備 コントロールセンタ	式	1.0			
			新沈砂池ポンプ設備 補助継電器盤	式	1.0			
			監視制御盤	面	1.0			
			汎用UPS(5kVA)	台	1.0			
			自家発電装置	台	1.0			
			No.1/2自動除塵機 現場操作盤	面	1.0			
			コンベア現場操作盤	面	1.0			
			燃料貯留槽液位盤	面	1.0			
			放流ゲート 現場操作盤	面	1.0			
			No.1/2揚水ポンプ 現場操作盤	面	1.0			
			No.1/3冷却ポンプ 現場操作盤	面	1.0			
			No.1/2空気圧縮機 現場操作盤	面	1.0			
			No.1/2燃料移送ポンプ 現場操作盤	面	1.0			
			No.1雨水ポンプ 現場操作盤	面	1.0			
			No.2雨水ポンプ 現場操作盤	面	1.0			
			No.3雨水ポンプ 現場操作盤	面	1.0			
			No.4雨水ポンプ 現場操作盤	面	1.0			
			No.3/4空気圧縮機 現場操作盤	面	1.0			
			No.1/2床排水ポンプ 現場操作盤	面	1.0			
			No.3/4燃料移送ポンプ 現場操作盤	面	1.0			
			No.2燃料貯留槽液位盤	面	1.0			
			No.3自動除塵機 現場操作盤	面	1.0			

本 工 事 費 内 訳 表								
費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
			No.1し渣搬出機 現場操作盤	面	1.0			
			千田川上流水位計	組	1.0			
			旧地下燃料タンク液位計	組	1.0			
			新地下燃料タンク液位計	組	1.0			
			旧ポンプ井水位計	組	1.0			
			新ポンプ井水位計	組	1.0			
			計					[機器費]
		直接工事費						
			輸送費	式	1.0			
			計					[輸送費]
			直接材料費	式	1.0			第1号内訳書のとおり
			小計					
			補助材料費	式	1.0			
			小計					
			計					[材料費]
			電工	人				第2号内訳書のとおり
			普通作業員	人				第3号内訳書のとおり
			配管工	人				第4号内訳書のとおり
			設備機械工	人				第5号内訳書のとおり
			小計					
			技術者(据付)	人				第6号内訳書のとおり
			技術者(試験)	人				第7号内訳書のとおり
			技術者(取外し)	人				第8号内訳書のとおり
			小計	人				
			計					[労務費]
			複合工費	式	1.0			第9号内訳書のとおり
			小計					[複合工費]
			機械経費	式	1.0			
			小計					[直接経費]
			仮設費	式	1.0			
			小計					[仮設費]

[illegible]

()

福山市上下水道局

第1号内訳書 直接材料費						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
高压ケーブル		1	式			第1号明細書
低压ケーブル		1	式			第2号明細書
制御用ケーブル		1	式			第3号明細書
電線		1	式			第4号明細書
電線管		1	式			第5号明細書
ケーブルラック		1	式			第6号明細書
接地材及び埋設物		1	式			第7号明細書
プルボックス・収納箱		1	式			第8号明細書
電柱装柱材		1	式			第9号明細書
架線材		1	式			第10号明細書
小配管・弁類		1	式			第11号明細書
その他器具		1	式			第12号明細書
鋼製加工品		1	式			第13号明細書
計						

()

福山市上下水道局

第2号内訳書 電工						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
機器据付工			人			
ケーブル・電線布設工			人			
電線管布設工			人			
ケーブルラック取付工			人			
プルボックス取付工			人			
接地工			人			
ケーブル埋設表示工			人			
建柱工			人			
架線工			人			
その他器具取付工			人			
電線撤去工			人			
電線管撤去工			人			
機器取外し・撤去工			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

()

福山市上下水道局

第3号内訳書 普通作業員						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
機器据付工			人			
建柱工			人			
架線工			人			
機器撤去			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

()

福山市上下水道局

第4号内訳書 配管工						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
小配管・弁類設置工			人			
小配管・弁類撤去工			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

()

福山市上下水道局

第5号内訳書 設備機械工						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
機器据付工			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

()

福山市上下水道局

第6号内訳書 技術者(据付)						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
機器据付工			人			
その他器具据付工			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

()

福山市上下水道局

第7号内訳書 技術者(試験)						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
単体調整			人			
組合せ試験			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

()

福山市上下水道局

第8号内訳書 技術者(取外し)						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
機器取外し工			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

()

福山市上下水道局

第9号内訳書 複合工費						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
型枠	一般型枠 小型構造物	4.56	m ²			単第1表
型枠	一般型枠 無筋・鉄筋構造物	4.16	m ²			単第2表
鉄筋工	SD345 D13 一般構造物	0.145	t			単第3表
コンクリート	小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.552	m ³			単第4表
コンクリート	無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	2.56	m ³			単第5表
モルタル仕上げ	下水処理用モルタル工 厚2cm	22.7	m ²			単第6表
構造物とりこわし工	人工施工	0.763	m ³			単第7表
床掘り	土砂 平均施工幅1m以上2m未満	140	m ³			単第8表
埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満	123	m ³			単第9表
舗装版切断	アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	119	m			単第10表
舗装版破碎積込	アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	81.4	m ²			単第11表
上層路盤	車道・路肩部 RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	81.4	m ²			単第12表
表層	車道・路肩部 平均幅員1.4m未満 1層平均50mm	16.1	m ²			単第13表
表層	車道・路肩部 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層平均50mm	65.3	m ²			単第14表
ハンドホール設置	900*900*1200H	1	基			単第15表
ハンドホール設置	1200*1200*1500H	1	基			単第16表
コンクリート削孔	削孔径60mm以上64mm未満 削孔深さ50mm以上200mm未満	1	か所			単第17表
真砂土購入運搬		1	式			第14号明細表
あと施工アンカー	ケミカルアンカー HP-10 横向打	2	か所			
防火区画処理	壁 600*300	3	か所			
防火区画処理	壁 500*300	1	か所			
防火区画処理	壁 400*200	2	か所			
防火区画処理	床 600*300	1	か所			
防火区画処理	床 500*300	1	か所			
計						

()

福山市上下水道局

第10号内訳書 準備費(積上げ)						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬処分費		1	式			第15号明細書
スクラップ運搬処分費		1	式			第16号明細書
アスファルト殻運搬処分		1	式			第17号明細書
コンクリート殻運搬処分		1	式			第18号明細書
計						

()

福山市上下水道局

第1号明細書 高圧ケーブル						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
高圧ケーブル	6kV EM-CET 38sq	86.9	m			
端末処理材料		2	組			
計						

()

福山市上下水道局

第2号明細書 低圧ケーブル						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
低圧ケーブル	600V EM-CET 200sq	46.6	m			
低圧ケーブル	600V EM-CET 100sq	15.4	m			
低圧ケーブル	600V EM-CET 60sq	9.24	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 38sq-3c	108	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 38sq-2c	27.1	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 22sq-3c	582	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 14sq-3c	870	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 14sq-2c	9.13	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 8sq-3c	600	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 8sq-2c	48.5	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 5.5sq-3c	424	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 3.5sq-3c	857	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 3.5sq-2c	4050	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 2sq-3c	85.4	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 2sq-2c	121	m			
同上付属材料		1	式			
計						

第3号明細書 制御用ケーブル						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
制御用ケーブル	EM-CEE 3.5sq-2c	110	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 2sq-10c	164	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 2sq-5c	145	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 2sq-4c	121	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 2sq-2c	1530	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-20c	2580	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-15c	161	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-12c	87.8	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-10c	1020	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-8c	847	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-7c	207	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-6c	82.2	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-5c	987	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-4c	63.4	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-3c	648	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-2c	2010	m			
制御用ケーブル	EM-CEE-S 1.25sq-3c	2510	m			
制御用ケーブル	EM-CEE-S 1.25sq-2c	918	m			
同上付属材料		1	式			
計						

()

福山市上下水道局

第4号明細書 電線						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
電線	EM-IE 100sq	104	m			
電線	EM-IE 60sq	266	m			
電線	EM-IE 38sq	2.20	m			
電線	EM-IE 22sq	3.08	m			
電線	EM-IE 14sq	71.7	m			
電線	EM-IE 5.5sq	13.1	m			
電線	EM-IE 3.5sq	2710	m			
同上付属材料		1	式			
計						

()

福山市上下水道局

第5号明細書 電線管						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
波付硬質合成樹脂管	FEP 200mm	144	m			
波付硬質合成樹脂管	FEP100mm	85.6	m			
波付硬質合成樹脂管	FEP 50mm	181	m			
波付硬質合成樹脂管	FEP 30mm	85.6	m			
同上付属材料		1	式			
厚鋼電線管	GP 70mm	19.9	m			
厚鋼電線管	GP 54mm	54.3	m			
厚鋼電線管	GP 42mm	80.6	m			
厚鋼電線管	GP 36mm	61.4	m			
厚鋼電線管	GP 28mm	239	m			
厚鋼電線管	GP 22mm	5240	m			
同上付属材料		1	式			
計						

()

福山市上下水道局

第6号明細書						
ケーブルラック						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
ケーブルラック	セパレータ付き アルミ製 W800	14.5	m			
ケーブルラック	セパレータ付き アルミ製 W600	11.6	m			
ケーブルラック	セパレータ付き アルミ製 W500	1.68	m			
ケーブルラック	セパレータ付き アルミ製 W400	10.3	m			
ケーブルラック	セパレータ付き アルミ製 W300	33.3	m			
同上付属材料		1	式			
ケーブルダクト	アルミ製 600*300	15.1	m			
同上付属材料		1	式			
計						

()

福山市上下水道局

第7号明細書						
接地材及び埋設物						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
接地端子箱	4P+補助2P	1	個			
接地端子箱	1P	1	面			
接地銅板	黄銅ろう付 900*900*1.5t	5	枚			
丸形アース棒	φ 14*1500	2	本			
丸形アース棒用 リード端子	φ 14用	2	本			
接地埋設標(測定あり)	黄銅製 140*90*1.5t	7	枚			
接地埋設標	コンクリート製	7	本			
ケーブル埋設標	コンクリート製	3	本			
ケーブル埋設シート	幅150mm 2倍	62.6	m			
計						

()

福山市上下水道局

第8号明細書						
プルボックス・収納箱						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
プルボックス	SUS-WP 250*250*200	2	個			
プルボックス	SUS-WP 200*200*150	7	個			
計						

()

福山市上下水道局

第9号明細書 電柱装柱材						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート柱	12m-19cm-350kg	1	本			
ポール底板	丸型No.1	1	個			
根枷	1200*240*170	1	個			
腕金	1.8 引留	1	本			
腕金	1.2 トンボ	5	本			
丸型アームタイ	2.3*25*945	6	本			
自在アームバンド	UABD 317	6	個			
自在バンド	IBT-212	7	個			
ステンレスバンド	SFT-N115	4	個			
高圧カットアウトスイッチ	100A	3	個			
避雷器	8.4KV	3	個			
高圧ピンがいし	普通形	3	個			
足場ボルト	CP用	16	本			
支線	38sq(7/2.6)	3.00	kg			
ステーブロック	700*350 ロッド付き	1	組			
玉がいし		1	個			
巻付グリップ	38mm ²	4	個			
支線ガード	硬質ポリエチレン	1	本			
支線用シングル		1	個			
取引用計器箱	屋外装柱型	1	面			
計						

()

福山市上下水道局

第10号明細書 架線材						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
メッセンジャーワイヤ	38sq(7/2.6)	20	m			
巻付グリップ	38mm ²	2	個			
ステンレスハンガー	EWG型1号	40	個			
計						

()

福山市上下水道局

第11号明細書 小配管・弁類						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
炭素鋼鋼管	SGP 黒管ねじなし 200A	7.70	m			
炭素鋼鋼管	SGP 黒管ねじなし 15A	5.83	m			
同上付属材料		1	式			
仕切弁	JIS 10K 15A	1	個			
計						

()

福山市上下水道局

第12号明細書 その他器具						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
電極保持器	5P	5	個			
電極保持器	3P	1	個			
電極棒	SUS 304	28	本			
計						

()

福山市上下水道局

第13号明細書 鋼材加工品						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
監視制御盤架台		50.3	kg			
情報通信装置盤架台		35.5	kg			
汎用UPS(1kVA)架台		30.6	kg			
受変電設備盤架台		199	kg			
旧沈砂池ポンプ設備CC架台		73.3	kg			
旧沈砂池ポンプ設備RY架台		105	kg			
新沈砂池ポンプ設備CC架台		58.6	kg			
新沈砂池ポンプ設備RY架台		87.6	kg			
汎用UPS(5kVA)架台		28.1	kg			
排気ダクト支持架台		251	kg			
排気ダクト		541	kg			
新ポンプ場1階床工事	ピット蓋	265	kg			
計						

()

福山市上下水道局

第14号明細書 真砂土購入運搬費						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬	DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)	27.6	m ³			単第18表
真砂土購入費		27.6	m ³			
計						

()

福山市上下水道局

第15号明細書 土砂等運搬処分費						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬	DID区間有り 距離3.0km以下(2.0km超)	64.7	m ³			単第19表
土砂等受入費	再資源化施設	64.7	m ³			
計						

()

福山市上下水道局

第16号明細書 スクラップ運搬処分費						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
スクラップ運搬	クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 片道運搬距離1.5km以下	12.10	t			単第20表
スクラップ費	ステンレス屑	0.19	t			
スクラップ費	鉄屑(ヘビーH1)	4.10	t			
スクラップ費	鉄屑(ヘビーH2)	1.51	t			
スクラップ費	鉄屑(故銑B)	1.50	t			
スクラップ費	1号銅線	161	kg			
スクラップ費	2号銅線	822	kg			
スクラップ費	電線ナゲット	3780	kg			
計						

()

福山市上下水道局

第17号明細書 アスファルト殻運搬処分費						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
アスファルト殻運搬	DID区間有り 運搬距離15.0km以下(11.0km超)	4.07	m ³			単第21表
アスファルト殻処分費		4.07	m ³			
計						

()

福山市上下水道局

第18号明細書 コンクリート殻運搬処分費						
種 別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート殻運搬	DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	1.10	m ³			単第22表
コンクリート殻処分費	無筋構造物	0.406	m ³			
コンクリート殻処分費	有筋構造物	0.697	m ³			
計						

第1章 総 則

第1節 適 用

本仕様書は、千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事に適用するものであって、法令、一般仕様書、諸規格その他特別に定めるもののほかすべて本特記仕様書に準拠し、工事の施工に当たらなければならない。また、本仕様書及び設計図は設備の基本的事項について記載したものであり、実施設計に際しては監督員と充分なる打ち合わせを行い、機能上必要となるものはすべて具備されるとともに、何ら欠陥のない全体として調和のとれた設備とするものである。

第2節 工事概要

本工事は、千田ポンプ場に新たに建築した増設棟（以下「新ポンプ棟」という。）及び既設の棟（以下「旧ポンプ棟」という。）を対象とする雨水ポンプ場電気設備工事であり、受変電設備、自家発電設備、運転操作設備、計装設備、監視制御設備を含むものとする。

第3節 工事場所

福山市御幸町外3か町地内

第4節 工 期

本工事の工期は、工事請負契約（以下「契約」という。）締結の日から2027年（令和9年）3月31日までとする。

本工事の工期は工事検査期間として14日間を見込んでいる。

第5節 主任（監理）技術者の配置

1）主任（監理）技術者の専任期間等

専任が義務付けられた工事に配置される技術者の専任期間について、次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは専任を要しないものとする。なお、工期の終期が到来する前に工事完成検査が終了した場合の配置期間は、引き渡しを受けた日までとする。

- ① 契約書上の工期の始期から現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事等が開始されるまでの間）
- ② 工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
- ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- ④ 工事完成後、検査が終了し、事務手続きなどの残務があり、引渡しを受けるまでの期間

2）主任（監理）技術者の変更の特例

次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは、主任（監理）技術者の変更ができるものとする。

- ① 技術者の死亡、傷病、出産、育児、介護による就業不能、または退職等の真にやむを得ない理由により交代が必要と認められるとき
- ② 受注者の責によらない理由により工事中止または工事内容の大幅な変更が発生し工期が延長されたとき
- ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場から現地へ工事の現場が移行する時点

第6節 準拠基準

1) 本設備の設計ならびに施工に対し、機器製作・据付・配管工事は下記の諸規定の最新版に準拠するものとする。

- ① 下水道施設設計指針
- ② 広島県土木工事共通仕様書
- ③ 福山市上下水道局工事検査技術基準（設備工事編）
- ④ 電力会社供給約款
- ⑤ 電気所業法
- ⑥ 電気設備技術基準
- ⑦ 内線規程
- ⑧ 電気用品取締法
- ⑨ 電気規格調査会標準規格（JEC）
- ⑩ 日本電気工業会標準資料（JEM）
- ⑪ 日本産業規格（JIS）
- ⑫ 日本電線工業会標準規格（JCS）
- ⑬ 労働安全衛生規則
- ⑭ 消防法・同施行令・同施工規則・福山地区消防組合火災予防条例
- ⑮ 危険物取扱規定・ボイラー及び圧力容器安全規則
- ⑯ 建設省監修揚排水ポンプ設備技術基準（案）
- ⑰ 騒音規制法・振動規制法
- ⑱ 日本下水道事業団 電気設備工事必携
- ⑲ 日本下水道事業団 電気設備工事施工指針
- ⑳ 日本下水道事業団 電気設備工事一般仕様書・同標準図
- ㉑ その他・関係法規・規定等

2) 受注者は契約書・仕様書・設計書ならびに図面に従い誠実に工事施工に当たるのは勿論のこと、発注者の指示に従わなければならない。

3) 重要な指示事項はすべて文書によって処理し受注者、発注者双方とも確認しておくものとする。

4) 本仕様書以外の事項

本仕様書に明記されていない事項についても、機能上当然必要と認められるものはすべて受注者が充足するものとする。

第7節 施工の範囲

本工事の請負施工範囲は、電気設備及び鋼製架台類の設計・製作・運搬・仮設・据付・調整・試運転までの一切とし、本設備を完成するために当然必要なものは、本仕様書に明記しない場合にあっても発注者の指示により受注者の負担で施工しなければならない。

第8節 材料の規格

本工事で製作する機器の部品、材料及び工事用資材は、全て設計図書に記載する規格に適合するもの、又はこれに準じるものを使用しなければならない。

第9節 安全管理

- 1) 受注者は、工事の安全な施工に常に細心の注意を払い、一般者及び工事従業者の保安につとめなければならない。
- 2) 現場内の整理、整頓を常に行い、保安及び衛生につとめなければならない。
- 3) 緊急時の応急処置及び連絡方法等を工事従業者に徹底しなければならない。
- 4) 危険物の保管及び取り扱い、安全の方策を講じなければならない。
- 5) 重要な施設の中、若しくはこれに接近して施工する場合は、前もって監督員と緊急の応急措置及び連絡方法等について協議し、これらを厳守しなければならない。
- 6) 火災、盗難及びその他の事故防止について、十分な管理を行わなければならない。
- 7) 作業現場、作業用地内の既設構造物などに損傷及び劣化が見られた場合は、監督員に連絡するとともに、必要な安全措置を行うこと。

第10節 工事写真管理

- 1) 小黑板情報電子化対応ソフトウェアを使用する場合は、「土木工事共通仕様書（広島版）」に従い、工事契約後に監督員の承諾を得たうえで、使用する機器・ソフトウェア等について工事着手までに提出すること。また、工事完成時に小黑板情報の電子的記入を行った写真の信憑性確認を行い、その結果を監督員へ提出すること。
- 2) 工事記録写真の提出は、工事写真帳と原本を提出する。原本は電子媒体（CD または DVD）に格納し提出する。

第11節 法定外労災保険

本工事は、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（「法定外の労災保険」という。）の保険料を見込んでいる。

第12節 提出図書及び報告書

受注者は施工に先立って下記の図書を提出し、監督員の承諾を得るものとする。なお、承諾後の変更事項についても、その都度監督員の承諾を得なければならない。

- 1) 施工計画書（機器製作計画を含む）
- 2) 製作仕様書
- 3) 設計計算書
- 4) 盤製作詳細図（リレーシーケンス図面含む）

- 5) 結 線 図
- 6) 機器据付図・基礎図
- 7) 検査要領書
- 8) その他監督員が必要と認めた図書

第 13 節 機器製作

- 1) 機器を製作する前に、監督員と十分に打ち合わせ及び協議を行い、機器製作承諾申請図書を監督員に提出し、これの承諾を受けなければならない。
- 2) 監督員の承諾後に、変更をする必要が生じた事項は、その都度協議を行い、変更承諾申請図書を提出し、これの承諾を受けなければならない。

第 14 節 工 事

本工事の施工に当たっては、既設設備の運転を停止することなく施工することを原則とする。もし、停止する必要がある場合は監督員に工事内容や当日のスケジュールについて事前連絡を行い、監督員に承諾を得て施工を行うこと。

第 15 節 石綿含有建材の事前調査

本工事の施工に当たり、事前に工事を行う工作物及び建築物等に対し石綿含有建材が使用されているか否か調査を行わなければならない。事前調査の結果については記録の作成や工事現場への備え付け、発注者への説明、都道府県及び労働基準監督署への報告を行うこと。

第 16 節 関連工事

本工事の施工に当たり、関連工事として以下に記載する工事があるため、相互に連絡・調整等を密にし施工を行うこと。

- 1) 千田ポンプ場ポンプ増設機械設備工事（ポンプ設備）
- 2) 千田ポンプ場ポンプ増設機械設備工事（除塵設備）
- 3) 千田ポンプ場上家新築工事
- 4) 千田ポンプ場上家新築電気設備工事
- 5) 千田ポンプ場上家新築機械設備工事

第 17 節 官公庁・電力会社・NTT への手続き

本工事における官公庁・電力会社・NTT への申請（届出）手続きについてはすべて受注者の責任において行うこと。また、申請（届出）に伴い必要となる費用及び引き渡しまでに発生する使用料は受注者の負担とする。

第 18 節 検 査

各種の検査を行うに必要な経費は、全て受注者の負担とする。

第 19 節 疑義事項

本仕様書で疑義ある事項については、発注者、受注者協議の上決定するものとする。

第 20 節 工事完成時における提出書類

完成図書 2 部

工事写真帳（紙面及び電子媒体（CD または DVD）） 1 部

第 21 節 情報共有システムの利用

- 1) 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2) 本工事で使用する情報共有システムは次とする
広島県工事中情報共有システム
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- 3) 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4) 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5) 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、「情報共有システム利用手引（土木工事）」に基づき運用すること。

第2章 電気設備工事

第1節 受変電設備

1. 機器構成

本設備に含まれる機器は、次の通りとする。

- | | |
|--------------|-----|
| (1) 高圧気中開閉器 | 1 台 |
| (2) 受電盤 | 1 面 |
| (3) 変圧器盤 | 1 面 |
| (4) 商用自家発切換盤 | 1 面 |

2. 機器仕様

1) 高圧気中開閉器

- | | |
|--------------|--------------------------|
| (1) 数 量 | 1 台 |
| (2) 形 式 | 鋼板製 |
| (3) 仕 様 | |
| ① 定格電圧 | 7.2kV |
| ② 定格電流 | 300A |
| ③ 方向地絡過電流継電器 | |
| ④ 避 雷 器 | 8.4kV 2.5kA |
| ⑤ PCS | 7.2kV 素通し |
| ⑥ そ の 他 | ZCT、ZPD、LA 内蔵
中継端子箱付属 |

2) 受電盤

- | | |
|------------|-------------------|
| (1) 数 量 | 1 面 |
| (2) 形 式 | 屋内自立閉鎖形 |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 |
| (5) 盤内収納器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 |

3) 変圧器盤

- | | |
|------------|-------------------|
| (1) 数 量 | 1 面 |
| (2) 形 式 | 屋内自立閉鎖形 |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 |
| (5) 盤内収納器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 |

4) 商用自家発切換盤

- (1) 数 量 1 面
- (2) 形 式 屋内自立閉鎖形
- (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
- (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- (5) 盤内収納器具
設計図面を参照し、承諾図により決定

第2節 自家発電設備

1. 機器構成

本設備に含まれる機器は、次の通りとする。

(1) 搭載形発電装置

1 式

2. 機器仕様

1) 搭載形発電装置

(1) 数 量 1 式

(2) 形 式 搭載形

(3) 発 電 機

定格出力 200kVA

定格電圧 210V

電源方式 三相三線 60Hz

極 数 4 極以上

定格回転数 1800 min^{-1}

励磁方式 ブラシレス方式

(4) 原 動 機

形 式 ディーゼル機関

定格出力 175.9kW

冷却方式 空冷式

使用燃料 A 重油

始動方式 セルモータ始動

排 気 音 70 dB(A) 以下 (消音器出口 1 mにて)

機 械 音 75 dB(A) 以下 (機側出口 1 mにて)

排 風 音 75 dB(A) 以下 (消音器出口 1 mにて)

(5) 付 属 品

発電機盤 1 式

始動用蓄電池 1 式

排気消音器 1 式

キャンパスダクト 1 式

その他必要なもの 1 式

第3節 特殊電源設備

1. 機器構成

本設備に含まれる機器は、次の通りとする。

- (1) 汎用UPS 1 台

2. 機器仕様

1) 汎用UPS

- | | |
|----------|---------------------|
| (1) 数 量 | 1 台 |
| (2) 形 式 | 屋内据置形 |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 |
| (4) 詳細仕様 | |
| 入力電圧 | 1φ 2W 100/105V 60Hz |
| 出力電圧 | 1φ 2W 100V 60Hz |
| 容 量 | 5kVA 以上 |
| 停電補償 | 10 分以上 |
| 設置場所 | 電気室内設置 |

第4節 負荷設備

1. 機器構成

本設備に含まれる機器は、次の通りとする。

(1) 旧沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ※※	1 式
(2) 旧沈砂池ポンプ設備補助継電器盤※※	4 面
(3) 新沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ	1 式
(4) 新沈砂池ポンプ設備補助継電器盤	3 面
(5) No. 1/2 自動除塵機現場操作盤※	1 面
(6) コンベア現場操作盤※	1 面
(7) 燃料貯留槽液位盤※	1 面
(8) 放流ゲート現場操作盤※	1 面
(9) No. 1/2 揚水ポンプ現場操作盤※	1 面
(10) No. 1/3 冷却水ポンプ現場操作盤※	1 面
(11) No. 1/2 空気圧縮機現場操作盤※	1 面
(12) No. 1/2 燃料移送ポンプ現場操作盤※	1 面
(13) No. 1, 2 雨水ポンプ現場操作盤※	2 面
(14) No. 3, 4 雨水ポンプ現場操作盤	2 面
(15) No. 3/4 空気圧縮機現場操作盤	1 面
(16) No. 1/2 床排水ポンプ現場操作盤	1 面
(17) No. 3/4 燃料移送ポンプ現場操作盤	1 面
(18) No. 2 燃料貯留槽液位盤	1 面
(19) No. 3 自動除塵機現場操作盤	1 面
(20) No. 1 し渣搬出機現場操作盤	1 面

※既設を撤去して同じ場所に新設する。

※※既設を撤去して指定する場所に新設する。

2. 機器仕様

1) 旧沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ

- | | |
|------------|-------------------|
| (1) 数 量 | 1 式 |
| (2) 形 式 | 屋内自立閉鎖形 |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 |
| (4) 盤面取付器具 | |
| | 設計図面を参照し、承諾図により決定 |
| (5) 盤内収納器具 | |
| | 設計図面を参照し、承諾図により決定 |

2) 旧沈砂池ポンプ設備補助継電器盤

- | | |
|---------|---------|
| (1) 数 量 | 4 面 |
| (2) 形 式 | 屋内自立閉鎖形 |

- (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
- (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- (5) 盤内収納器具
- ① 補助継電器類 1 式
 - ② タイマー 1 式
 - ③ その他必要なもの 1 式
- 3) 新沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ
- (1) 数 量 1 式
- (2) 形 式 屋内自立閉鎖形
- (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
- (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- (5) 盤内収納器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- 4) 新沈砂池ポンプ設備補助継電器盤
- (1) 数 量 3 面
- (2) 形 式 屋内自立閉鎖形
- (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
- (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- (5) 盤内収納器具
- ① 補助継電器類 1 式
 - ② タイマー 1 式
 - ③ その他必要なもの 1 式
- 5) No. 1/2 自動除塵機現場操作盤
- (1) 数 量 1 面
- (2) 形 式 屋外スタンド形
- (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
- (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- (5) 盤内収納器具
- ① スペースヒータ 1 式
 - ② 端子台および盤内配線 1 式
 - ③ その他必要なもの 1 式
- 6) コンベア現場操作盤

- | | | |
|--------------|-------------------|-----|
| (1) 数 量 | 1 面 | |
| (2) 形 式 | 屋外スタンド形 | |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 | |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 | |
| (5) 盤内収納器具 | | |
| ① スペースヒータ | | 1 式 |
| ② 端子台および盤内配線 | | 1 式 |
| ③ その他必要なもの | | 1 式 |
- 7) 燃料貯留槽液位盤
- | | | |
|--------------|-------------------------|-----|
| (1) 数 量 | 1 面 | |
| (2) 形 式 | 屋外壁掛形 | |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 | |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 | |
| (5) 盤内収納器具 | 下記内容及び設計図面を参照し、承諾図により決定 | |
| ① スペースヒータ | | 1 式 |
| ② 変換器 | | 1 式 |
| ③ 端子台および盤内配線 | | 1 式 |
| ④ その他必要なもの | | 1 式 |
- 8) 放流ゲート現場操作盤
- | | | |
|--------------|-------------------|-----|
| (1) 数 量 | 1 面 | |
| (2) 形 式 | 屋外スタンド形 | |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 | |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 | |
| (5) 盤内収納器具 | | |
| ① スペースヒータ | | 1 式 |
| ② 端子台および盤内配線 | | 1 式 |
| ③ その他必要なもの | | 1 式 |
- 9) No. 1/2 揚水ポンプ現場操作盤
- | | | |
|------------|-------------------|--|
| (1) 数 量 | 1 面 | |
| (2) 形 式 | 屋内スタンド形 | |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 | |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 | |

- (5) 盤内収納器具
- ① スペースヒータ 1 式
 - ② 端子台および盤内配線 1 式
 - ③ その他必要なもの 1 式
- 10) No. 1/3 冷却水ポンプ現場操作盤
- (1) 数 量 1 面
 - (2) 形 式 屋内スタンド形
 - (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
 - (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
 - (5) 盤内収納器具
 - ① スペースヒータ 1 式
 - ② 端子台および盤内配線 1 式
 - ③ その他必要なもの 1 式
- 11) No. 1/2 空気圧縮機現場操作盤
- (1) 数 量 1 面
 - (2) 形 式 屋内スタンド形
 - (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
 - (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
 - (5) 盤内収納器具
 - ① 端子台および盤内配線 1 式
 - ② その他必要なもの 1 式
- 12) No. 1/2 燃料移送ポンプ現場操作盤
- (1) 数 量 1 面
 - (2) 形 式 屋内スタンド形
 - (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
 - (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
 - (5) 盤内収納器具
 - ① スペースヒータ 1 式
 - ② 端子台および盤内配線 1 式
 - ③ その他必要なもの 1 式
- 13) No. □雨水ポンプ現場操作盤 (□ : 1, 2)
- (1) 数 量 2 面
 - (2) 形 式 屋内スタンド形

- (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
- (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- (5) 盤内収納器具
- ① 端子台および盤内配線 1 式
- ② その他必要なもの 1 式
- 14) No. ○雨水ポンプ現場操作盤 (○ : 3, 4)
- (1) 数 量 2 面
- (2) 形 式 屋内スタンド形
- (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
- (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- (5) 盤内収納器具
- ① 端子台および盤内配線 1 式
- ② その他必要なもの 1 式
- 15) No. 3/4 空気圧縮機現場操作盤
- (1) 数 量 1 面
- (2) 形 式 屋内スタンド形
- (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
- (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- (5) 盤内収納器具
- ① 端子台および盤内配線 1 式
- ② その他必要なもの 1 式
- 16) No. 1/2 床排水ポンプ現場操作盤
- (1) 数 量 1 面
- (2) 形 式 屋内スタンド形
- (3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定
- (4) 盤面取付器具
設計図面を参照し、承諾図により決定
- (5) 盤内収納器具
- ① スペースヒータ 1 式
- ② 端子台および盤内配線 1 式
- ③ その他必要なもの 1 式
- 17) No. 3/4 燃料移送ポンプ現場操作盤
- (1) 数 量 1 面

- | | | |
|--------------|-------------------|-----|
| (2) 形 式 | 屋内スタンド形 | |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 | |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 | |
| (5) 盤内収納器具 | | |
| ① 端子台および盤内配線 | | 1 式 |
| ② その他必要なもの | | 1 式 |
- 18) No. 2 燃料貯留槽液位盤
- | | | |
|--------------|-------------------------|-----|
| (1) 数 量 | 1 面 | |
| (2) 形 式 | 屋外壁掛形 | |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 | |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 | |
| (5) 盤内収納器具 | 下記内容及び設計図面を参照し、承諾図により決定 | |
| ① スペースヒータ | | 1 式 |
| ② 変換器 | | 1 式 |
| ③ 端子台および盤内配線 | | 1 式 |
| ④ その他必要なもの | | 1 式 |
- 19) No. 3 自動除塵機現場操作盤
- | | | |
|--------------|-------------------|-----|
| (1) 数 量 | 1 面 | |
| (2) 形 式 | 屋外スタンド形 | |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 | |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 | |
| (5) 盤内収納器具 | | |
| ① スペースヒータ | | 1 式 |
| ② 端子台および盤内配線 | | 1 式 |
| ③ その他必要なもの | | 1 式 |
- 20) No. 1 し渣搬出機現場操作盤
- | | | |
|------------|-------------------|-----|
| (1) 数 量 | 1 面 | |
| (2) 形 式 | 屋外スタンド形 | |
| (3) 寸 法 | 設計図を参照し、承諾図により決定 | |
| (4) 盤面取付器具 | 設計図面を参照し、承諾図により決定 | |
| (5) 盤内収納器具 | | |
| ① スペースヒータ | | 1 式 |

② 端子台および盤内配線	1 式
③ その他必要なもの	1 式

第5節 計装設備

1. 機器構成

本設備に含まれる機器は、次の通りとする。

(1) 千田川上流水位計※	1 組
(2) 旧地下燃料タンク液位計※	1 組
(3) 新地下燃料タンク液位計	1 組
(4) 旧ポンプ井水位計※	1 組
(5) 新ポンプ井水位計	1 個
(6) 新ポンプ井電極	1 個
(7) 旧ポンプ井電極※	1 組
(8) 床排水ピット電極	1 個
(9) 冷却水槽電極※	1 個
(10) 副受水槽電極※	1 個
(11) 高架水槽電極※	1 個

※既設を撤去して同じ場所に新設する。

2. 機器仕様

1) 千田川上流水位計

(1) 数 量	1 組
(2) 形 式	超音波式
(3) 出力信号	4～20mA DC
(4) 精 度	±1.0%

2) 旧地下燃料タンク液位計

(1) 数 量	1 組
(2) 形 式	磁歪式
(3) 出力信号	4～20mA DC
(4) 精 度	±1.0%

3) 新地下燃料タンク液位計

(1) 数 量	1 組
(2) 形 式	磁歪式
(3) 出力信号	4～20mA DC
(4) 精 度	±1.0%

4) 旧ポンプ井水位計

(1) 数 量	1 組
(2) 形 式	投込圧力式
(3) 出力信号	4～20mA DC

- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| (4) 精 度 | ±0.5% |
| (5) 付 属 品 | 中継箱、電源箱、中空ケーブル、吊下用チェーン、
水底設置用スタンド |

5) 新ポンプ井水位計

- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| (1) 数 量 | 1 組 |
| (2) 形 式 | 投込圧力式 |
| (3) 出力信号 | 4～20mA DC |
| (4) 精 度 | ±0.5% |
| (5) 付 属 品 | 中継箱、電源箱、中空ケーブル、吊下用チェーン、
水底設置用スタンド |

6) 新ポンプ井電極

- | | |
|----------|---------------|
| (1) 数 量 | 1 組 |
| (2) 形 式 | 電極式レベルスイッチ |
| (3) 出 力 | 1C 接点/本 × 3 本 |
| (4) 付属装置 | 専用リレー |

7～11) 旧ポンプ井、床排水ピット、冷却水槽、副受水槽、高架水槽電極

- | | |
|----------|---------------|
| (1) 数 量 | 1 組 |
| (2) 形 式 | 電極式レベルスイッチ |
| (3) 出 力 | 1C 接点/本 × 5 本 |
| (4) 付属装置 | 専用リレー |

第6節 監視制御設備

1. 機器構成

本設備に含まれる機器は、次の通りとする。

(1) 監視制御盤

1 面

2. 機器仕様

1) 監視制御盤

(1) 数 量 1 面

(2) 形 式 屋内自立形

(3) 寸 法 設計図を参照し、承諾図により決定

(4) 盤面取付器具 (参考)

① 名称銘板 1 式

② 縦形指示計 11 台

③ 液晶パネル 1 式

④ ハンドコントローラ 2 台

⑤ 引釦スイッチ 4 個

⑥ その他必要なもの 1 式

(5) 盤内収納器具 (参考)

① リモート入出力装置

接点信号 (DI) : 128 点

接点信号 (DO) : 28 点

アナログ信号 (AI) : 11 点

② プログラマブルコントローラ

接点信号 (DI) : 128 点

接点信号 (DO) : 35 点

アナログ信号 (AI) : 11 点

設定信号 (AO) : 2 点

③ 電々ポジショナ 1 式

④ アナログセクタ 1 式

⑤ 警報設定器 14 個

⑥ アレスタ 4 個

⑦ アイソレータ 2 個

⑧ 配線用しゃ断器 1 式

⑨ 補助継電器類 1 式

⑩ 計装電源装置 1 式

⑪ その他必要なもの 1 式

第 7 節 移設設備

1. 機器構成

本設備において移設を行う機器は、次の通りとする。

- | | |
|-------------|-----|
| (1) 情報通信装置盤 | 1 面 |
| (2) 汎用UPS | 1 台 |

2. 機器仕様

1) 情報通信装置盤

- | | |
|---------|-----|
| (1) 数 量 | 1 面 |
| (2) 内 容 | |

新ポンプ棟増築に伴い、旧ポンプ棟電気室から新ポンプ棟監視室に移設する。

2) 汎用UPS

- | | |
|---------|-----|
| (1) 数 量 | 1 台 |
| (2) 内 容 | |

新ポンプ棟増築に伴い、旧ポンプ棟電気室から新ポンプ棟監視室に移設する。

第8節 据付・配線

本工事は、以下の施工範囲で据付・配線工事を行う。

1. 第1節～第7節に記載する設備機器の製作、搬入、建柱、据付、移設、接地工事。
2. 第1節～第7節に記載する設備機器間及び他設備機器間の高圧・低圧動力ケーブル及び制御・計測ケーブルの配線・配管工事。
3. 各ケーブルの配線に必要なハンドホール・ケーブルラック・ダクトの設置工事及びケーブル埋設に必要な掘削工事。
4. 自家発電設備に必要な排気管及び燃料管の配管工事。

第9節 その他関連工事

1. 以下に示す設備機器の基礎工事。

- (1) 放流ゲート現場操作盤
- (2) No. 1/2 揚水ポンプ現場操作盤
- (3) No. 1/3 冷却水ポンプ現場操作盤
- (4) No. 1/2 空気圧縮機現場操作盤
- (5) No. 1/2 燃料移送ポンプ現場操作盤
- (6) No. 1 雨水ポンプ現場操作盤
- (7) No. 2 雨水ポンプ現場操作盤
- (8) No. 3 雨水ポンプ現場操作盤
- (9) No. 4 雨水ポンプ現場操作盤
- (10) No. 3/4 空気圧縮機現場操作盤
- (11) No. 1/2 床排水ポンプ現場操作盤
- (12) No. 3/4 燃料移送ポンプ現場操作盤
- (13) 自家発電装置
- (14) 自家発電設備排気ダクト支持架台

2. 以下に示す鋼材加工品の製作及び据付工事。

- (1) 監視制御盤架台
- (2) 情報通信装置盤架台
- (3) 汎用 UPS (1kVA) 架台
- (4) 受電盤・変圧器盤・商用自家発切替盤架台
- (5) 旧沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ架台
- (6) 旧沈砂池ポンプ設備補助継電器盤架台
- (7) 新沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ架台
- (8) 新沈砂池ポンプ設備補助継電器盤架台
- (9) 汎用 UPS (5kVA) 架台
- (10) 自家発電設備排気ダクト支持架台
- (11) 自家発電設備排気ダクト
- (12) 新ポンプ棟1階床用ピット蓋

第 10 節 撤去設備

1. 撤去機器

本設備において撤去を行う機器は、次の通りとする。

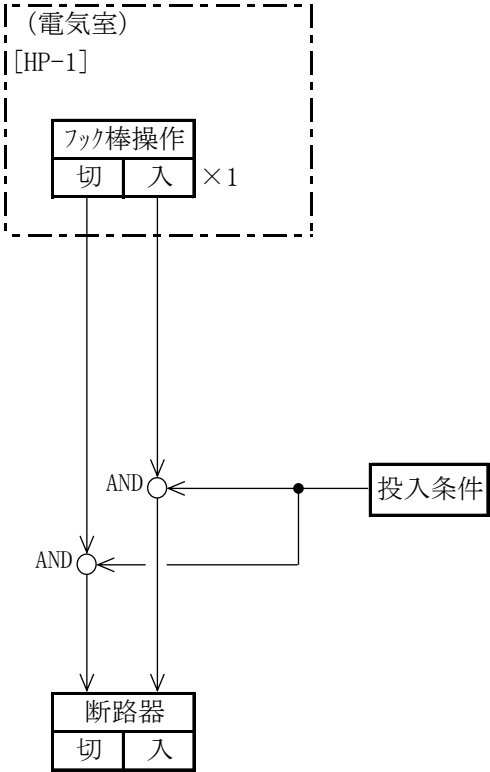
(1) 高圧気中開閉器（引込柱含む）	1 台
(2) 引込受電盤	1 面
(3) 変圧器盤	1 面
(4) 切替主幹盤	1 面
(5) 自家発電装置※	1 面
(6) 直流電源盤	1 面
(7) 沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ	1 面
(8) 沈砂池ポンプ設備補助継電器盤	1 面
(9) 自動除塵機現場操作盤	1 面
(10) コンベア現場操作盤	1 面
(11) 燃料貯留槽液位計盤	1 面
(12) 放流ゲート現場操作盤※	1 面
(13) 揚水ポンプ現場操作盤※	1 面
(14) 冷却水ポンプ現場操作盤※	1 面
(15) 空気圧縮機現場操作盤※	1 面
(16) 燃料移送ポンプ現場操作盤※	1 面
(17) 1, 2 号雨水ポンプ現場操作盤※	2 面
(18) 保安器箱	1 面
(19) ポンプ井水位計盤	1 面
(20) 千田川上流水位計	1 組
(21) 冷却水槽温度計	1 組
(22) 地下燃料タンク液位計	1 組
(23) ポンプ井水位計	1 組
(24) 減圧水槽※	1 式
(25) 監視盤	1 面
(26) 水位監視盤	1 面
(27) 液晶監視盤	1 面
(28) インターフェイス盤	1 面
(29) 減圧水槽電動弁操作盤	1 面

※基礎の撤去を含む

2. 既設材料撤去

前項に記載する機器撤去に伴うケーブル・電線管・配管・弁類・電極その他の撤去を行う。

区分	受変電設備	機器名称	受電断路器	容量	kW
運 転 方 式			今回	1 台	全体 1 台

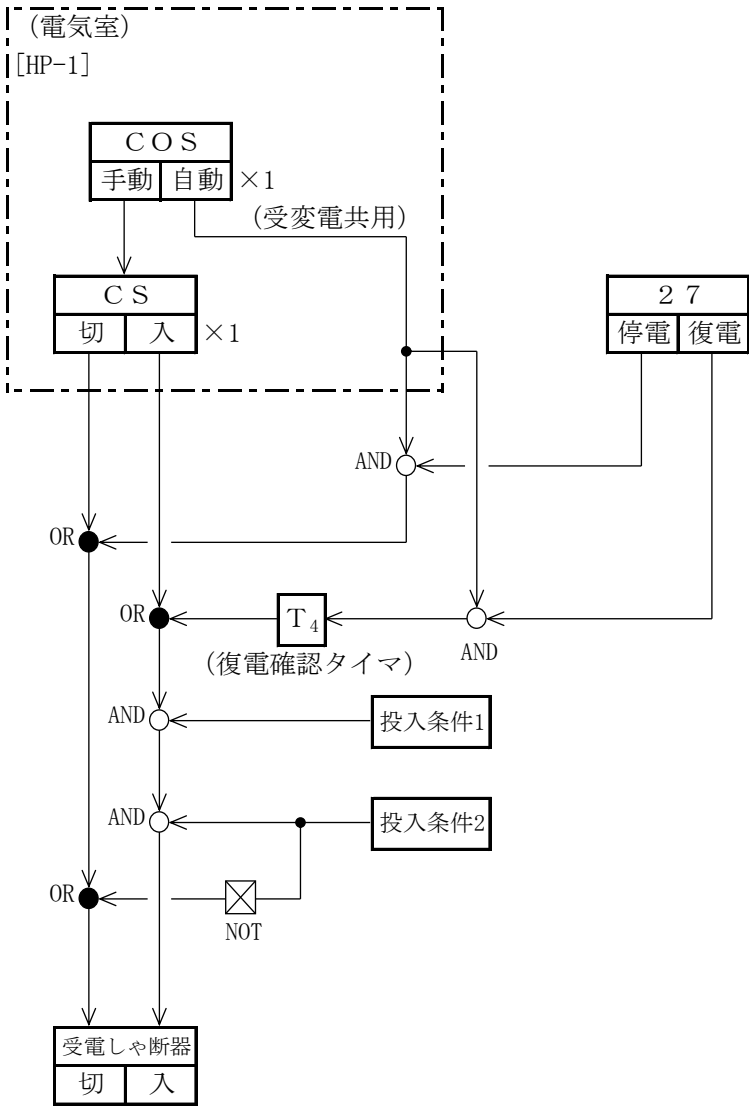


投入条件
受電しゃ断器が切。

受電断路器

[illegible]

区分	受変電設備	機器名称	受電しゃ断器	容量	kW
運 転 方 式			今回	1 台	全体 1 台



投入条件1

断路器操作中でない。
断路器入。

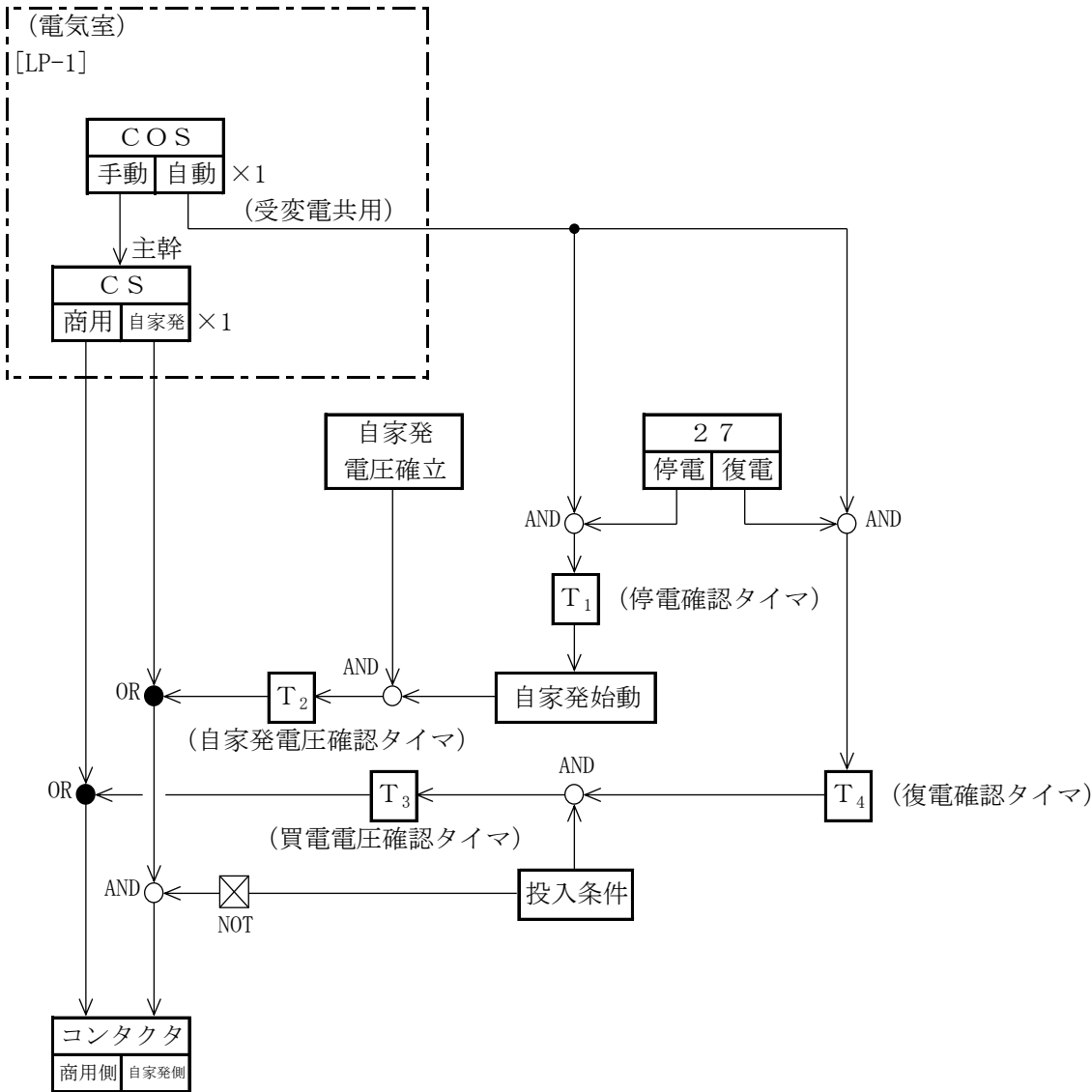
投入条件2

受電地絡でない。
受電過電流でない。
受電不足電圧でない。

受電しや断器

	項 目	停止 条件	現場	電気室		監視室				中津原浄水場監視室		備 考
			LCB	C/C	高低 圧盤	監視制御盤			(情報通信装置盤)			
						表示			操作	表示		
運 転・ 状態表示	受電しや断器 入				○							
	受電しや断器 切				○							
運 転 操作	手動－自動 切替 S W				○							
	切－入 操作 S W				○							
故障・ 異常表示	受電 故障					○						
	受電 停電				○	○				○		
	過電流				○							
	地絡				○							
	変圧器2次地絡				○							
	変圧器温度上昇				○							
計 器 類	受電電圧				○							
	受電電流				○							
	電力量				○							
	電力				○							
	力率				○							
	周波数				○							

区分	受変電設備	機器名称	商用－自家発切替	容量	kW
運 転 方 式			今回 1 台	全体 1 台	



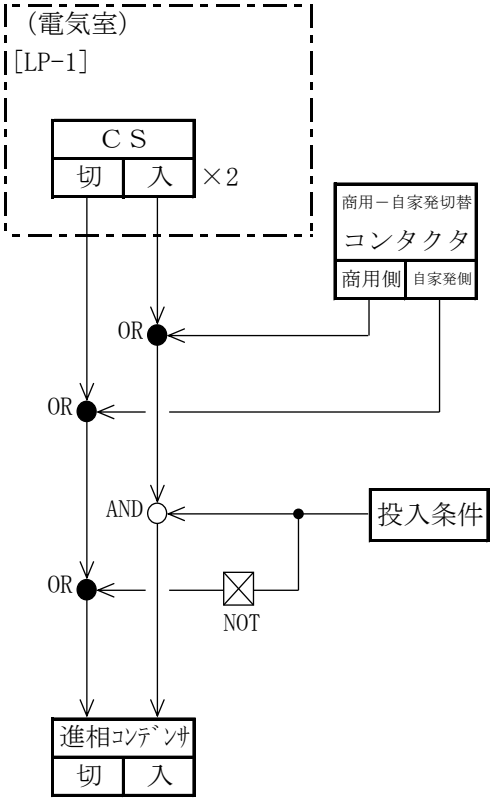
投入条件

受電しゃ断器 入。

商用—自家発切替

[illegible]

区分	受変電設備	機器名称	進相コンデンサ	容量	kW
運 転 方 式			今回	2 台	全体 2 台

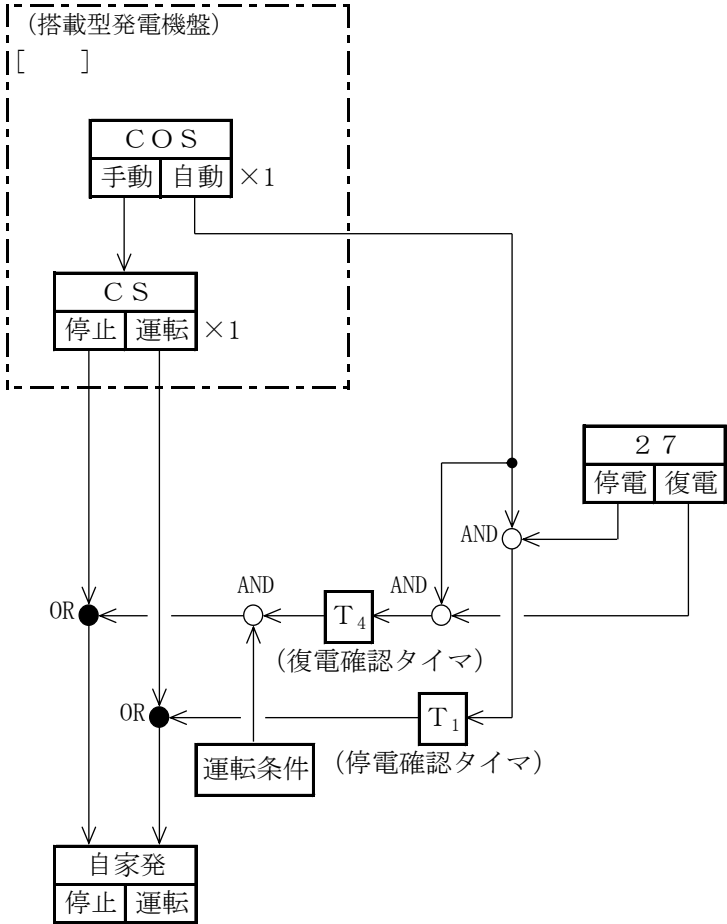


投入条件
MCCB断でない。

進相コンデンサ

[illegible]

区分	自家発電設備	機器名称	自家発電装置	容量		kW
運 転 方 式				今回	1 台	全体 1 台

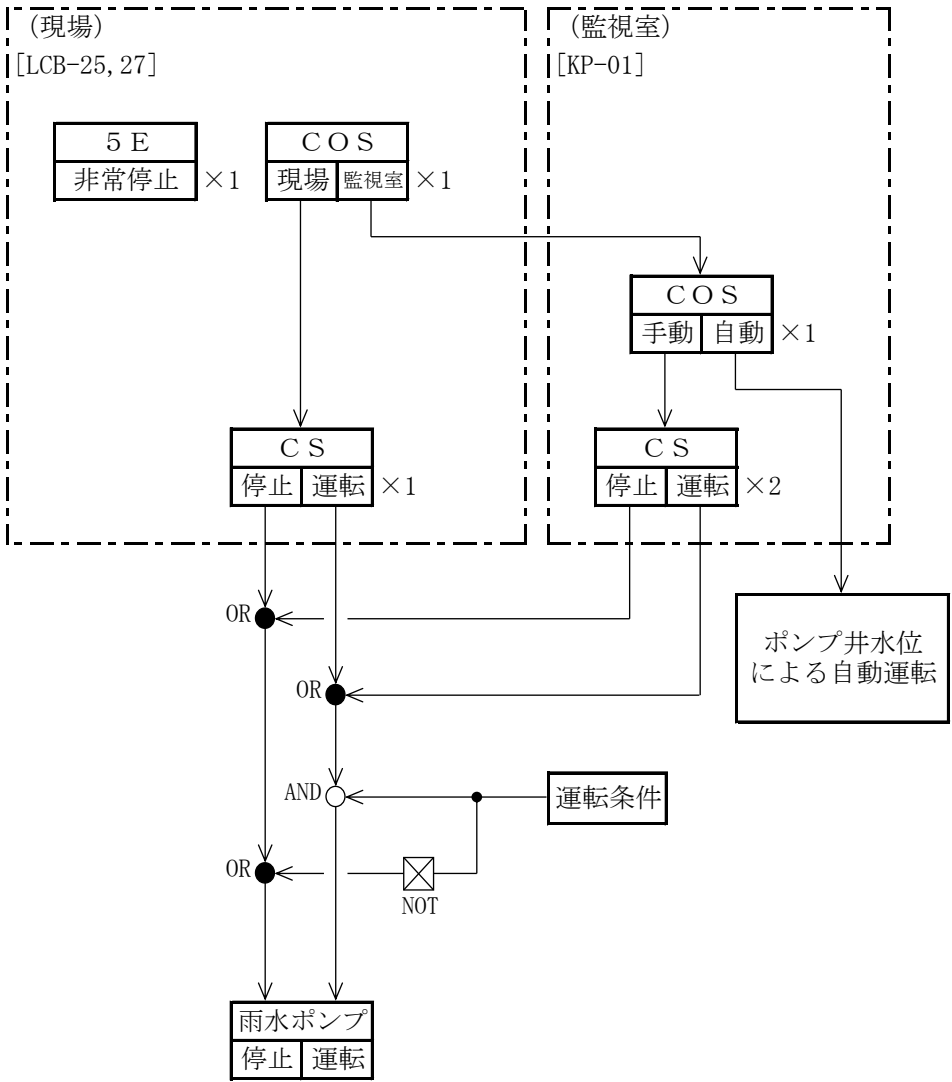


運転条件
受電しゃ断器 入。
コンタクタ 商用側。

自家発電装置

[illegible]

区分	旧ポンプ設備	機器名称	No. 1, 2雨水ポンプ	容量	—	kW
運 転 方 式			今回	2 台	全体	2 台



	HH : 警報
	H2 : 2台目運転水位
	H1 : 1台目運転水位
	N : 運転可能水位 (手動時)
	L1 : 1台目停止水位
	L2 : 2台目停止水位
	LL : 異常低

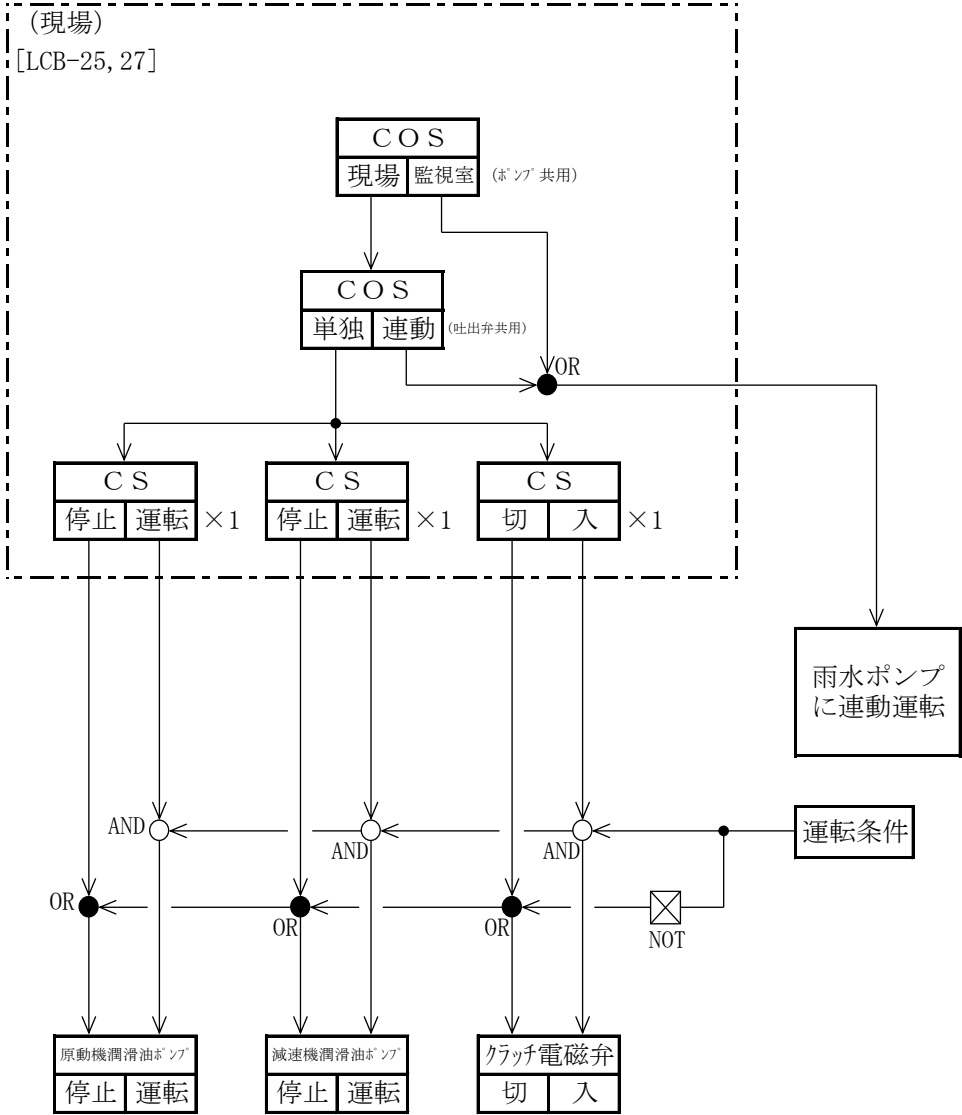
ポンプ井

運転条件

保護Ry動作中でない。
補機が連動 (又は運転中) で且つ故障でない。
吐出弁全閉。

ポンプ井水位異常低水位でない。
停止動作中でない。

区分	旧ポンプ設備	機器名称	No. 1, 2雨水ポンプ補機（１）		容量	－	kW		
運　　　　転　　　　方　　　　式				今回	－	台	全体	－	台
				原動機潤滑油ポンプ（1. 5kW）		2	台		
				減速機潤滑油ポンプ（2. 2kW）		2	台		
				クラッチ電磁弁		2	台		

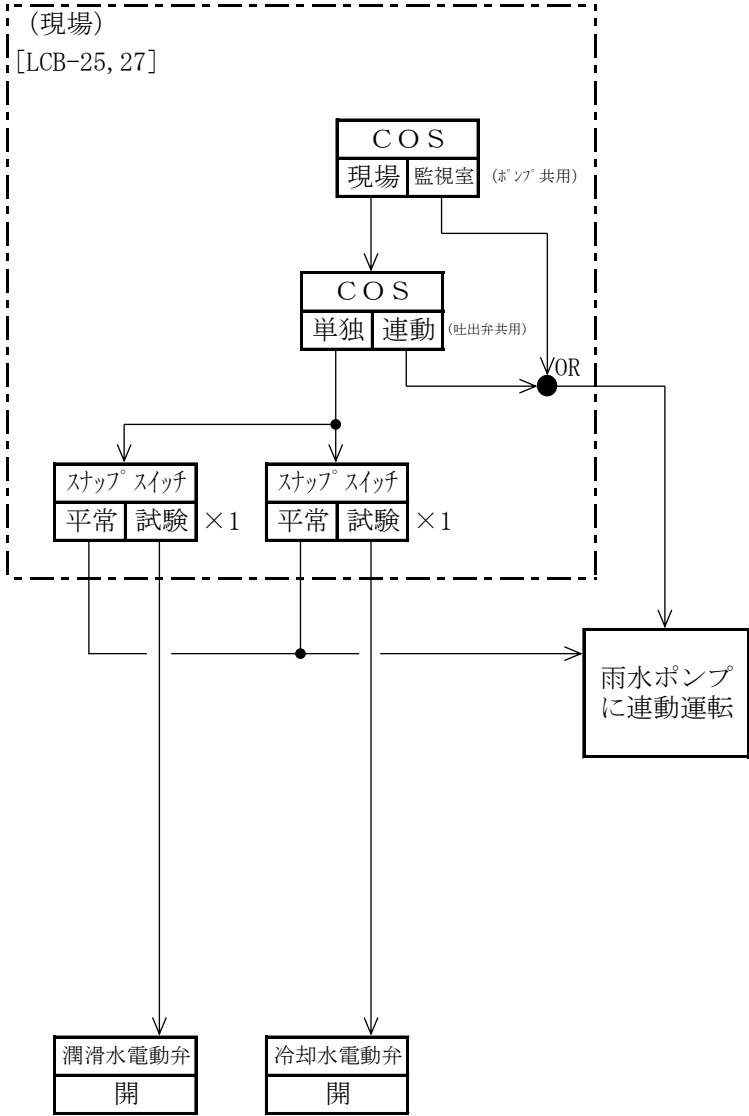


運転条件

保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)

区分	旧ポンプ設備	機器名称	No. 1, 2雨水ポンプ補機（2）		容量	－	kW				
運			転	方	式	今回	－	台	全体	－	台

潤滑水電動弁	2	台
冷却水電動弁	2	台

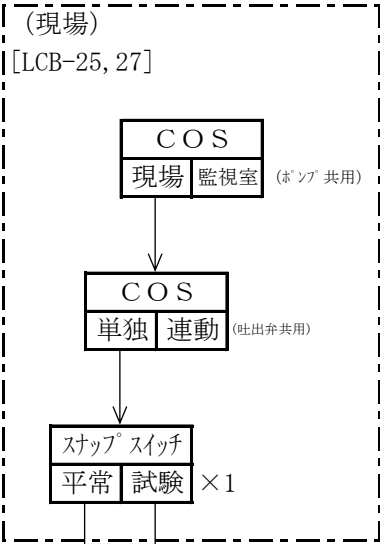


運転条件

[illegible]

[illegible]

区分	ポンプ設備	機器名称	冷却水電磁弁		容量	—	kW				
運			転	方	式	今回	2	台	全体	2	台

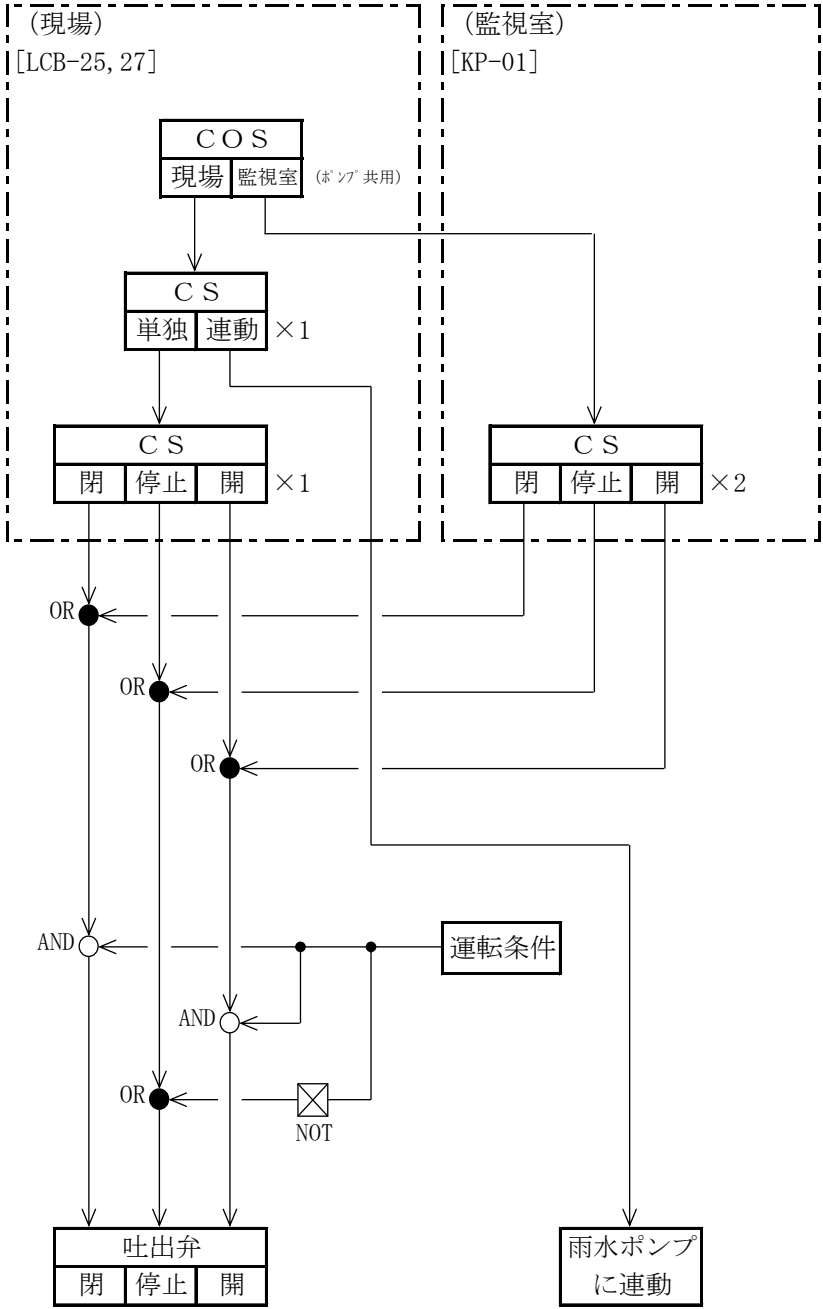


運転条件

冷却水電磁弁

[illegible]

区分	旧ポンプ設備	機器名称	No. 1, 2雨水ポンプ吐出弁		容量	3.7	kW	
運 転 方 式			今回	2	台	全体	2	台

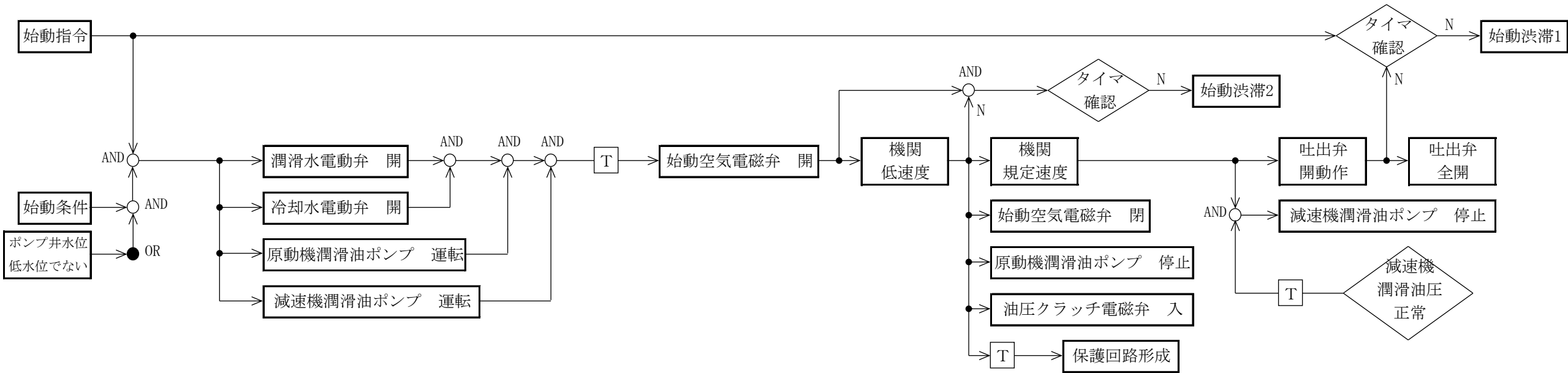


運転条件

保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)
過トルクでない。

[illegible]

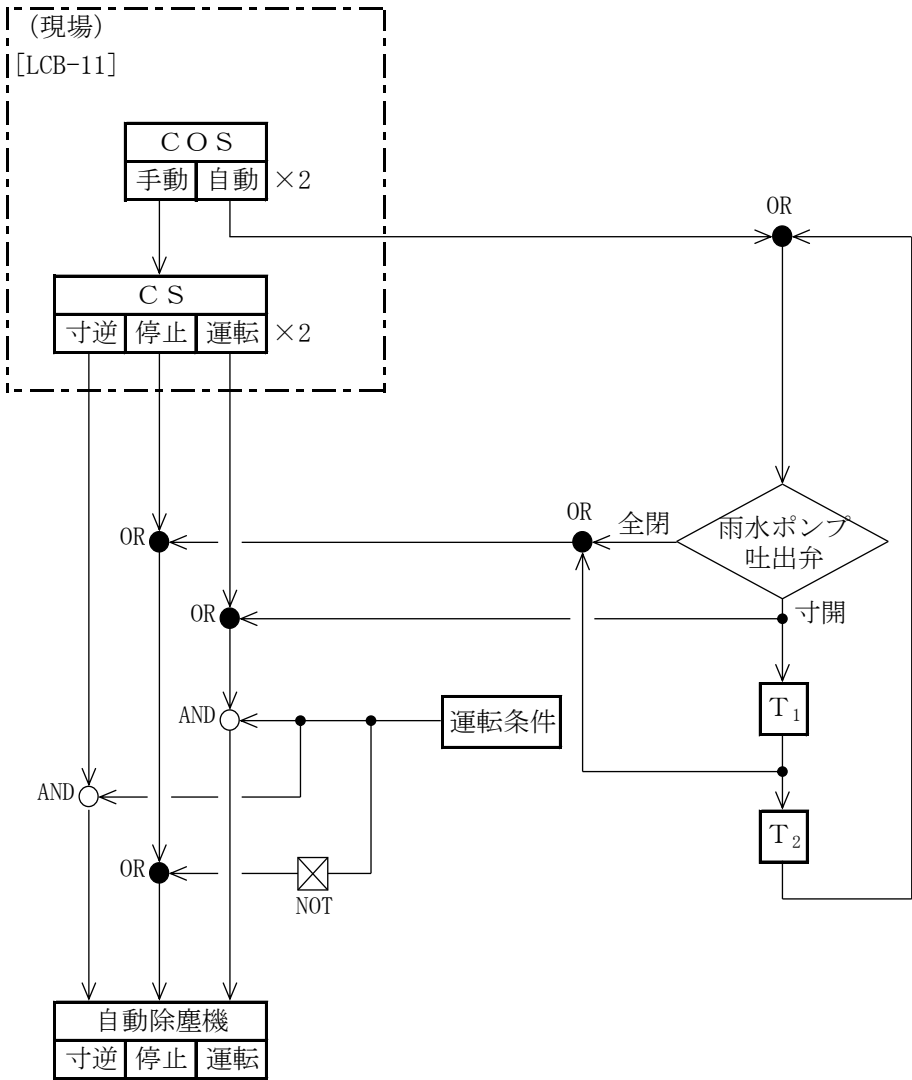
区分	旧ポンプ設備	機器名称	雨水ポンプ連動＜始動＞						容量	kW				
運 転 方 式									既設	台	今回	台	全体	台



始動条件
重故障でない。
停止動作中でない。
他ポンプ始動中でない。
燃料小出槽油面低でない。
冷却水槽低水位でない。
始動空気槽圧力低でない。
冷却水ポンプ連動。
吐出弁全閉。
放流ゲート寸開。

区分	旧ポンプ設備	機器名称	雨水ポンプ連動＜停止＞				容量	kW				
運 転 方 式							既設	台	今回	台	全体	台
停止指令 ポンプ井水位 低水位 OR 吐出弁 閉動作 吐出弁 全閉 停止弁 動作 機関 規定速度 油圧クラッチ電磁弁 切 T 停止弁 閉 保護回路 切 機関 低速度 冷却水ポンプ 停止 T 潤滑水電動弁 閉 冷却水電動弁 閉 AND タイマ 確認 停止渋滞												
運転条件												

区分	旧ポンプ設備	機器名称	No. 1/2自動除塵機		容量	4.4	kW				
運			転	方	式	今回	2	台	全体	2	台

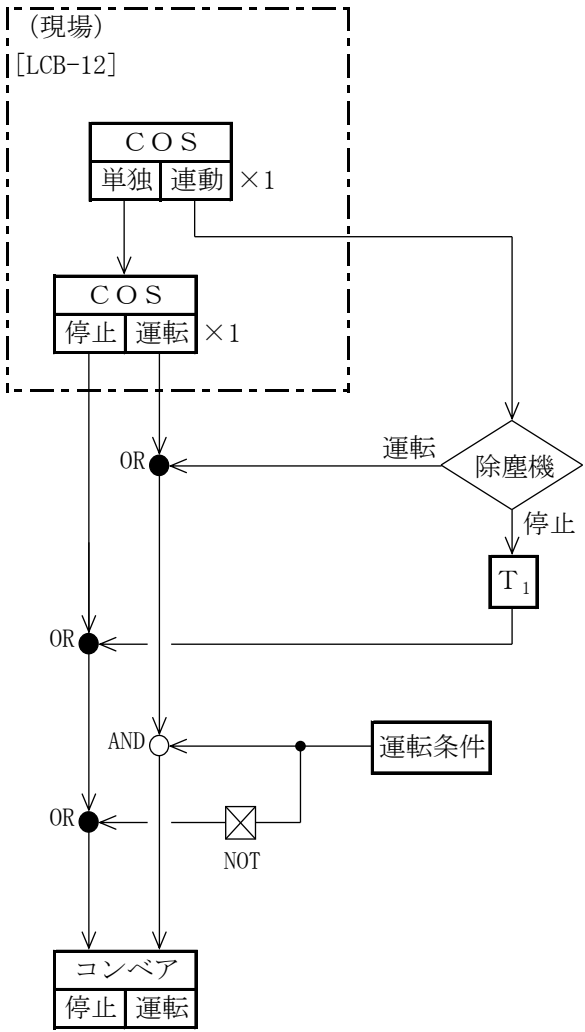


運転条件

項 目	手 動	自 動
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)	○	○
過トルク動作中でない。	○	○
コンベア故障でない。		○

[illegible]

区分	旧ポンプ設備	機器名称	コンベア			容量	1.5	kW	
運 転 方 式				今回	1	台	全体	1	台

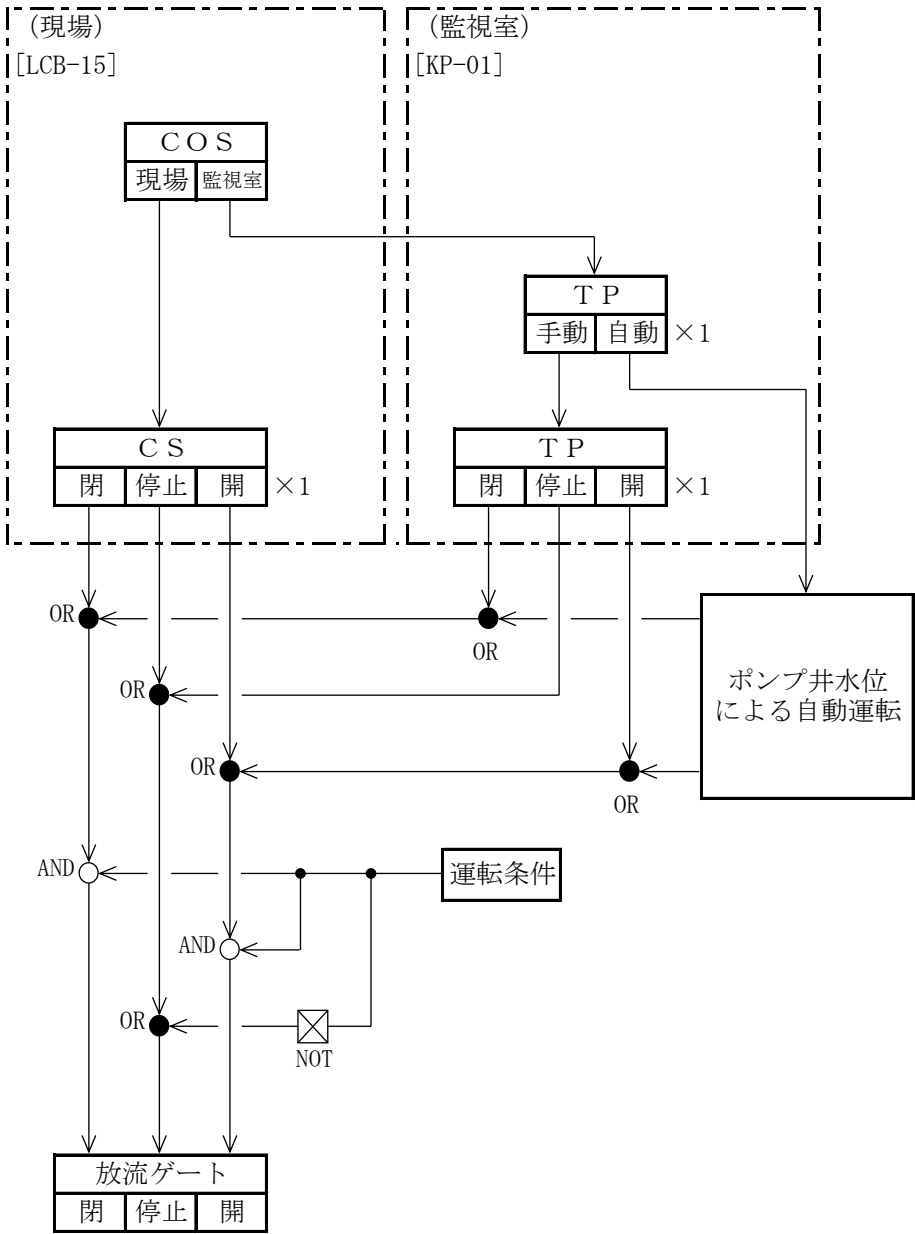


運転条件

- 保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)
- 非常停止用LTSW動作中でない。
- 蛇行検知用LTSW動作中でない。

[illegible]

区分	旧ポンプ設備	機器名称	放流ゲート		容量	3.7	kW		
運			転	方	式	今回	1台	全体	1台

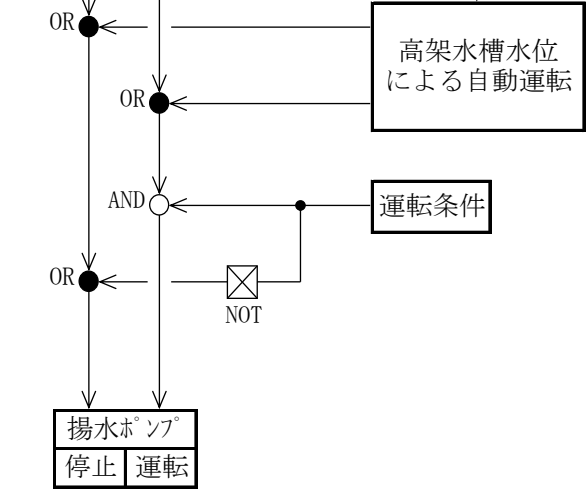
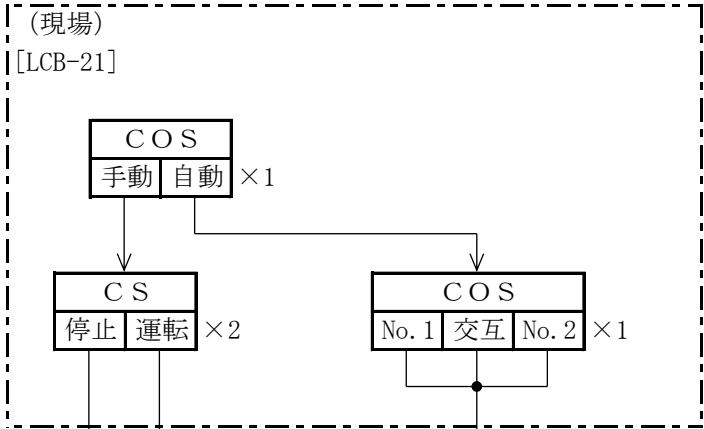


運転条件
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)
過トルクでない。

放流ゲート

[illegible]

区分	旧ポンプ設備	機器名称	No. 1/2揚水ポンプ			容量	3.7	kW	
運 転 方 式				今回	2(1)	台	全体	2(1)	台

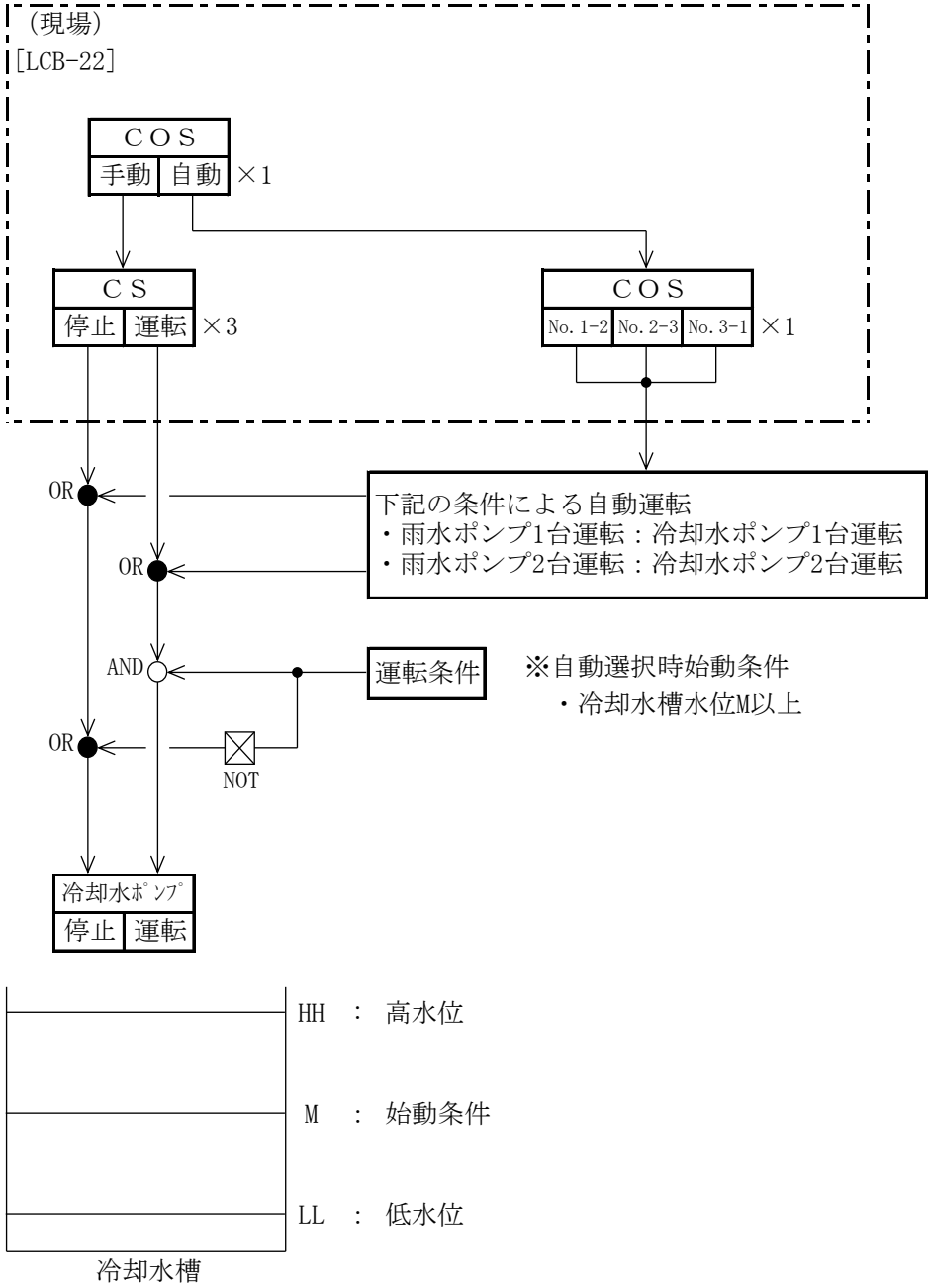


	HH	: 警報
	H	: ポンプ運転水位
	L	: ポンプ停止水位
	LL	: 低水位
高架水槽		

運転条件
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)
高架水槽高水位でない。
冷却水槽低水位でない。

[illegible]

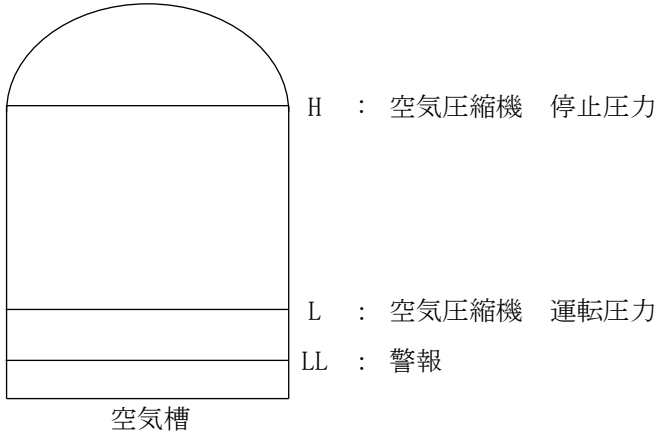
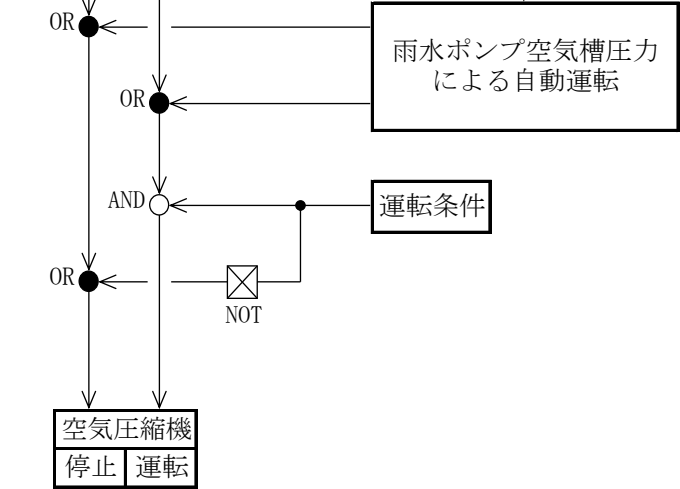
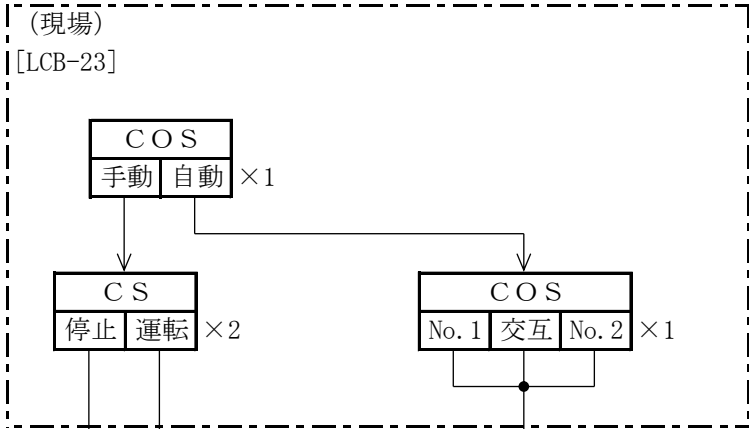
区分	旧ポンプ設備	機器名称	No. 1/3冷却水ポンプ			容量	5.5	kW			
運			転	方	式	今回	3(1)	台	全体	3(1)	台



運転条件
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRy, 51G)
冷却水槽低水位でない。

[illegible]

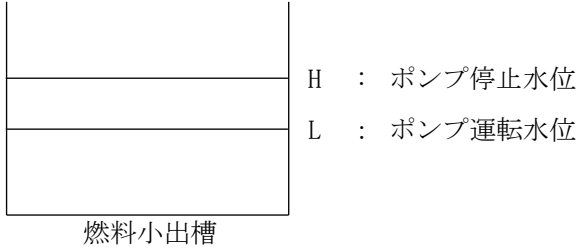
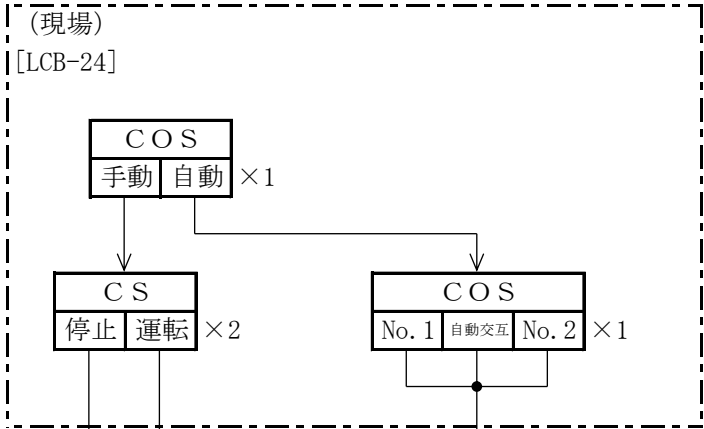
区分	旧ポンプ設備	機器名称	No. 1/2空気圧縮機			容量	3.7	kW	
運 転 方 式				今回	2(1)	台	全体	2(1)	台



運転条件
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)
空気槽圧力高でない。

[illegible]

区分	旧ポンプ設備	機器名称	No. 1/2燃料移送ポンプ			容量	0.75	kW	
運 転 方 式				今回	2(1)	台	全体	2(1)	台



運転条件

保護Ry動作中でない。(MCCB, THRy, 51G)
燃料小出槽液位高でない。
燃料貯留槽液位低でない。

[illegible]

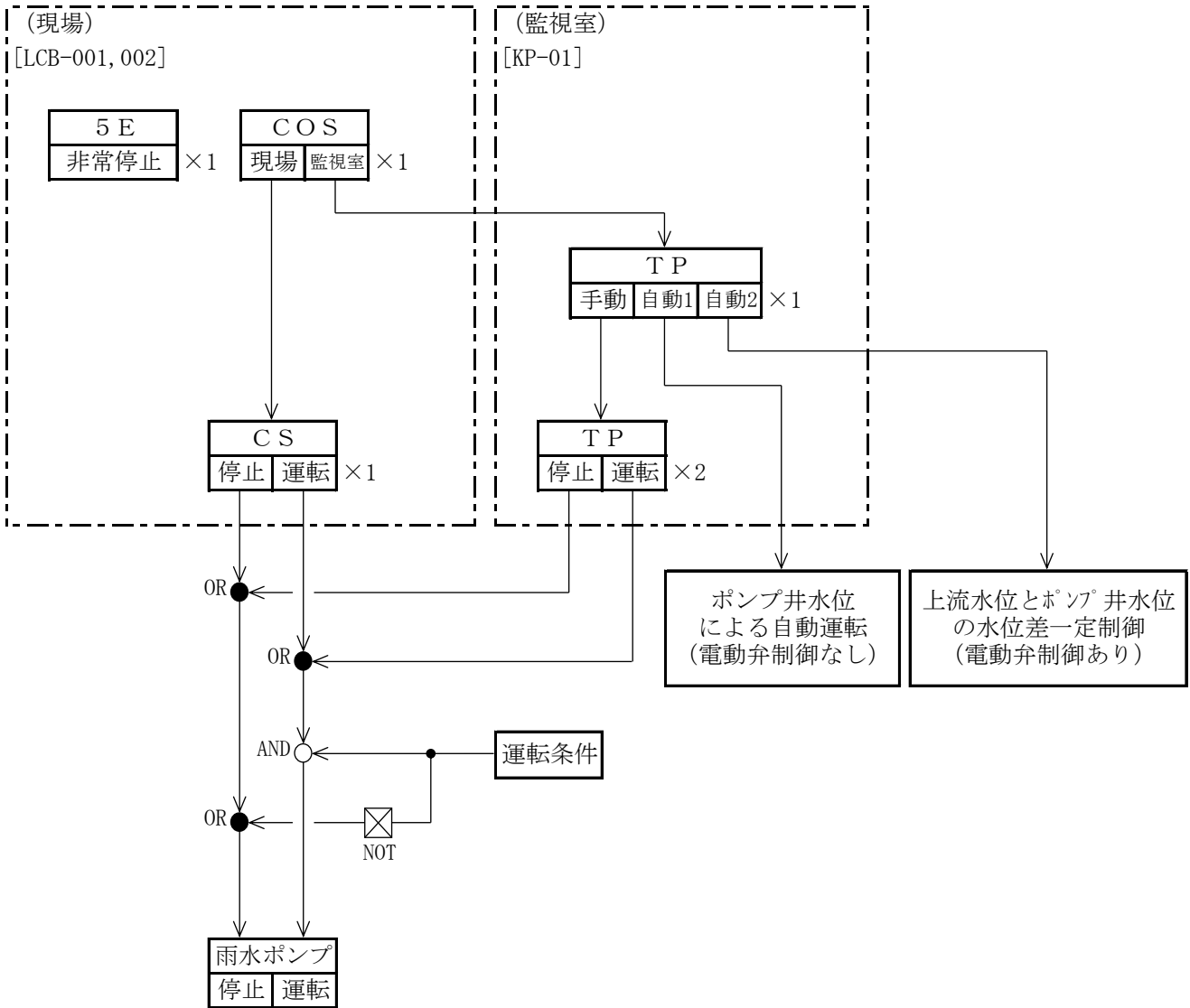
区分	旧ポンプ設備	機器名称	No.1し渣吊上装置		容量	0.9 kW	
運 転 方 式				今回	1 台	全体	1 台
電源送りとする。							
運転条件							

[illegible]

区分	旧ポンプ設備	機器名称	No.1コンテナ吊上装置	容量	3.5	kW				
運 転 方 式			今回	1	台	全体	1	台		
電源送りとする。										
運転条件 <table><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table>										

[illegible]

区分	新ポンプ設備	機器名称	No. 3, 4雨水ポンプ	容量	—	kW
運 転 方 式			今回	2 台	全体	2 台



	HH : 警報 (手動時、2台強制運転水位)
	H2 : 2台目運転水位
	H1 : 1台目運転水位
	N : 運転可能水位 (手動時)
	L1 : 1台目停止水位 (出水期、電動弁制御なし)
	L2 : 2台目停止水位 (出水期、電動弁制御なし)
	L3 : ポンプ1台目停止水位 (通年、電動弁制御あり)
	L4 : ポンプ2台目停止水位 (通年、電動弁制御あり)
	LL : 異常低 (手動時、2台強制停止水位)

ポンプ井

運転条件

保護Ry動作中でない。
補機が連動 (又は運転中) で且つ故障でない。
吐出弁全閉。

ポンプ井水位異常低水位でない。
停止動作中でない。

区分	新ポンプ設備	機器名称	No. 3, 4雨水ポンプ補機	容量	—	kW		
運 転 方 式			今回	—	台	全体	—	台
			減速機潤滑油ポンプ (1. 5kW)			2	台	
			雨水ポンプ 用排気ファン (5. 5kW)			2	台	

(現場)
[LCB-001, 002]

```
graph TD
    COS1[COS  
現場 監視室  
(ポンプ 共用)] --> COS2[COS  
単独 連動  
(吐出弁 共用)]
    COS2 --> CS1[CS  
停止 運転 x1]
    COS2 --> CS2[CS  
停止 運転 x1]
    COS2 --> OR1((OR))
    OR1 --> RainPump[雨水ポンプ  
に連動運転]
    CS1 --> AND1((AND))
    CS2 --> AND2((AND))
    AND1 --> OR2((OR))
    AND2 --> OR3((OR))
    OR2 --> Fan[雨水ポンプ 用排気ファン  
停止 運転]
    OR3 --> Pump[減速機潤滑油ポンプ  
停止 運転]
    RunCond[運転条件] -- NOT --> AND1
    RunCond -- NOT --> AND2
```

運転条件

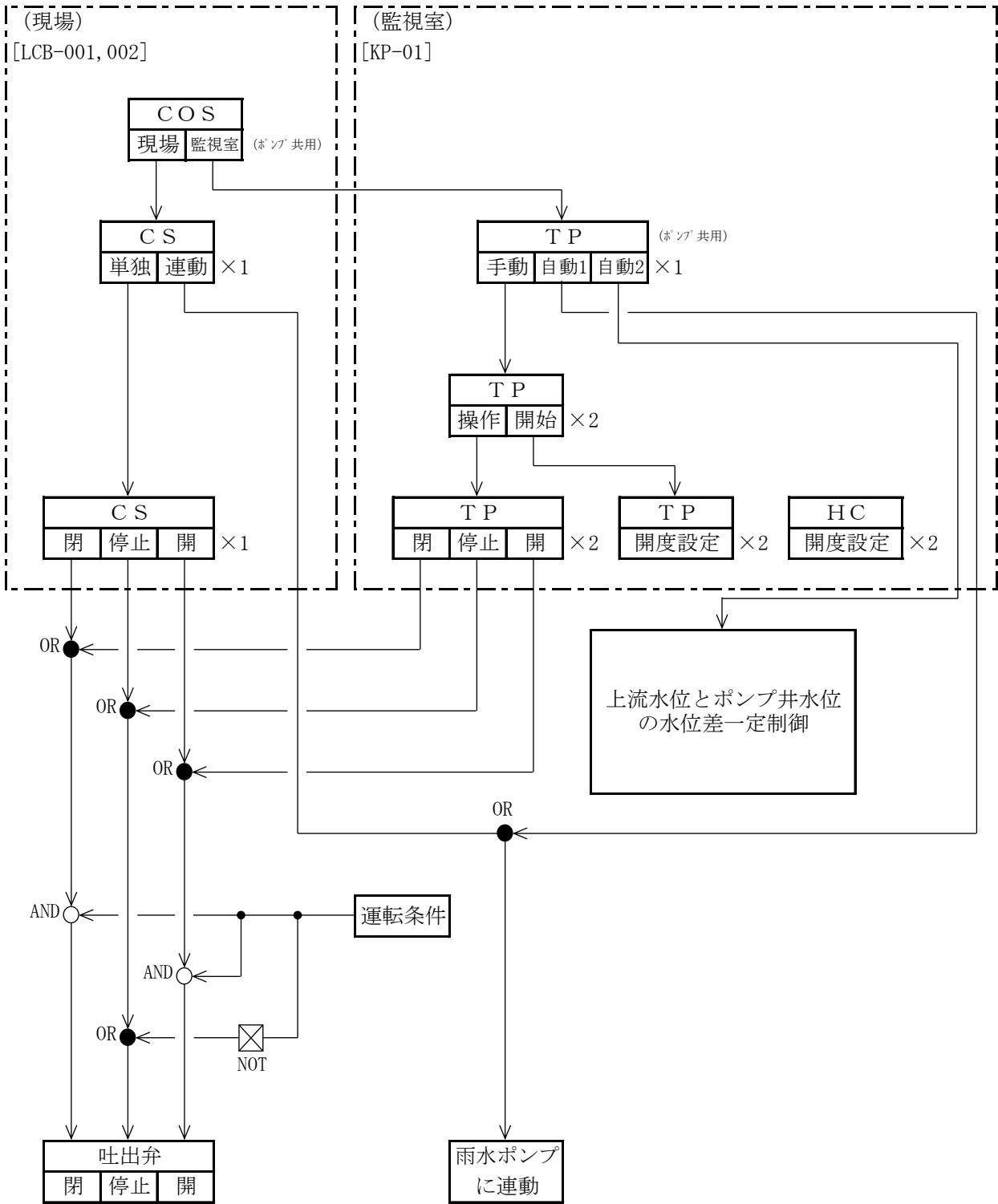
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)

No. 3, 4雨水ポンプ, No. 3, 4雨水ポンプ補機

[illegible]

[illegible]

区分	新ポンプ設備	機器名称	No. 3, 4雨水ポンプ吐出弁		容量	1.5	kW				
運			転	方	式	今回	2	台	全体	2	台



運転条件
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRy, 51G)
過トルクでない。

[illegible]

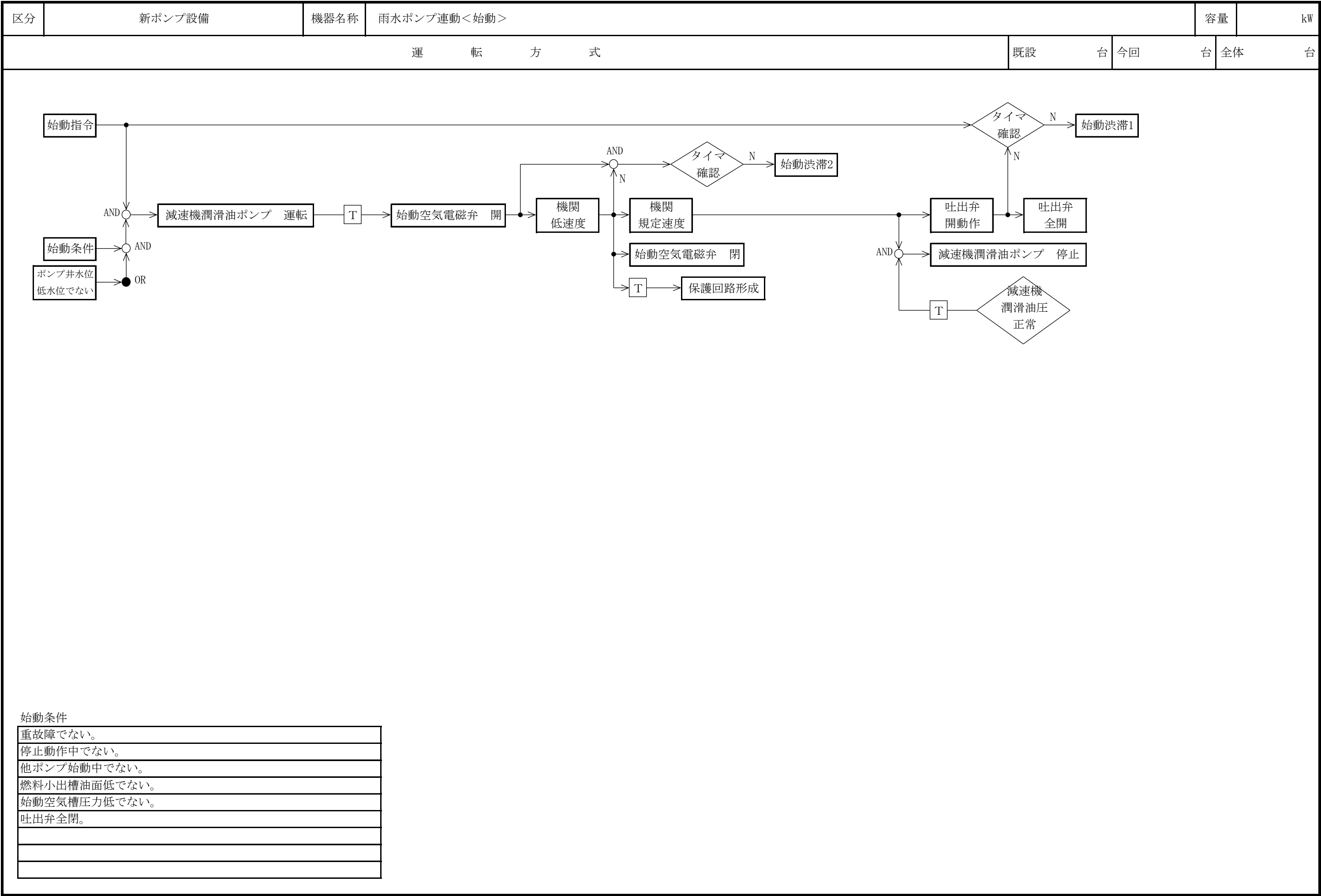
区分	新ポンプ設備	機器名称	雨水ポンプの運転条件（参考）	容量	—	kW
運 転 方 式			今回	台	全体	台

新ポンプ棟 雨水ポンプの運転条件（参考）

パターン	ポンプ井水位 （水位は例）	条件① 千田川上流水位 （常時4.6m）	千田川 下流水位	千田川上流水位 －ポンプ井水位 （水位差）>○m	弁開度	1 台目 （運転）	2台目 （運転）
1	HH到達	4.6	－	0.01	全開	○	○
2	H 2 到達	4.6	－	0.3	80%	○	○
3	H 1 到達	4.6	－	0.5	60%	○	○
4	L 2 到達	4.6	－	1.4	40%	○	－
5	L 1 到達	4.6	－	1.6	20%	○	－
6	L L 到達	4.6	－	－	全閉	－	－

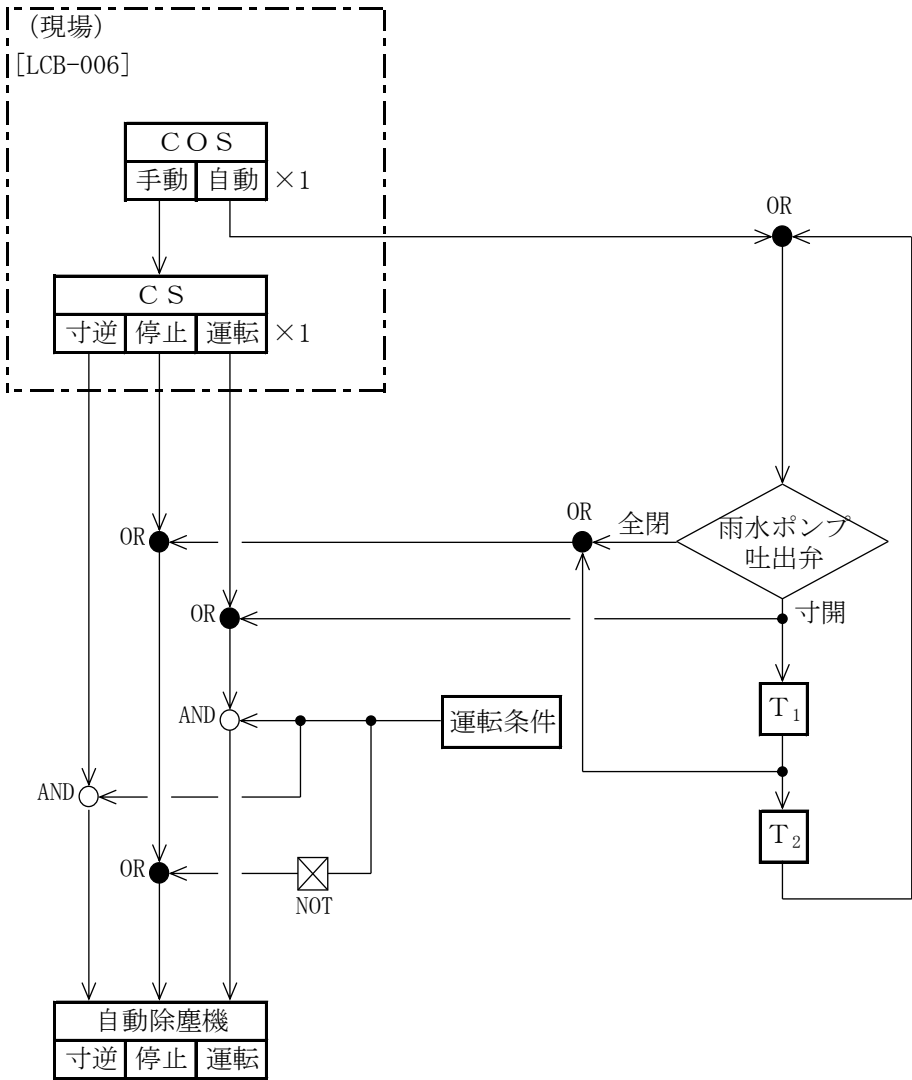
水位差の条件成立時に、全台とも弁開度制御を実施
弁開度、水位差のテーブルは変更可能とする。（試運転時に調整）
水位差の参照は、○分前の水位差とし、○分の設定を可変とする
⇒弁開度制御のハンチング抑制のため、制御周期を適正な間隔とする

運転条件



区分	新ポンプ設備	機器名称	雨水ポンプ連動＜停止＞				容量	kW				
運 転 方 式							既設	台	今回	台	全体	台
停止指令 ポンプ井水位 低水位 OR 吐出弁 閉動作 吐出弁 全閉 停止弁 動作 機関 規定速度 機関 低速度 停止 AND タイマ 確認 停止渋滞 T 停止弁 閉 保護回路 切												
運転条件												

区分	新ポンプ設備	機器名称	No. 3自動除塵機			容量	1.5	kW			
運			転	方	式	今回	1	台	全体	1	台



運転条件

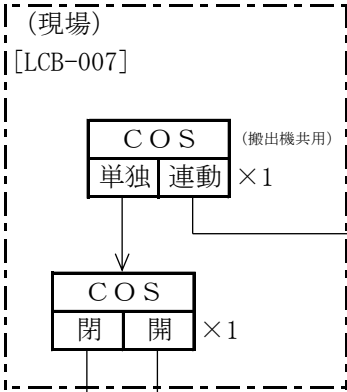
項 目	手動	自動
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)	○	○
過トルク動作中でない。	○	○
篩渣搬出機故障でない。		○

No. 3自動除塵機

[illegible]

[illegible]

区分	新ポンプ設備	機器名称	洗浄水弁		容量	—	kW		
運 転 方 式				今回	1	台	全体	1	台

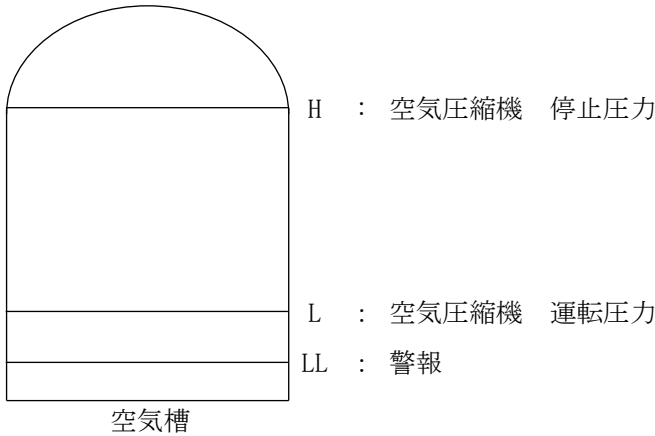
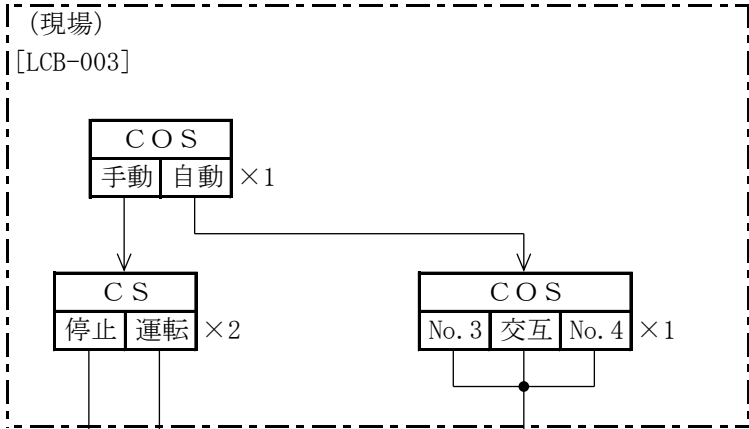


運転条件

洗淨水弁

[illegible]

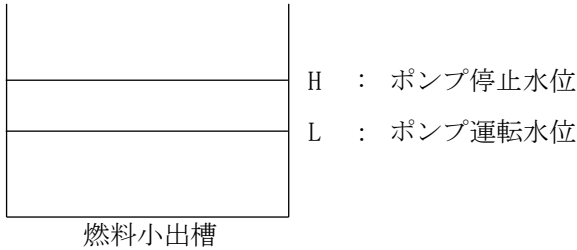
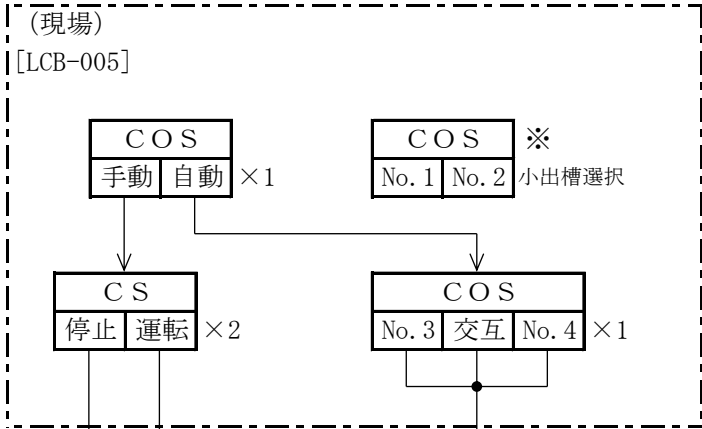
区分	新ポンプ設備	機器名称	No. 3/4空気圧縮機			容量	3.7	kW	
運 転 方 式				今回	2(1)	台	全体	2(1)	台



運転条件
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)
空気槽圧力高でない。

[illegible]

区分	新ポンプ設備	機器名称	No. 3/4燃料移送ポンプ			容量	0.4	kW	
運 転 方 式				今回	2(1)	台	全体	2(1)	台



運転条件

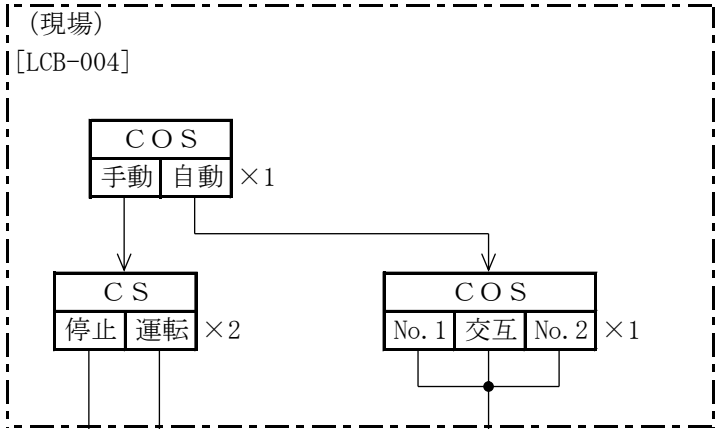
保護Ry動作中でない。(MCCB, THRy, 51G)
燃料小出槽液位高でない。
燃料貯留槽液位低でない。

[illegible]

区分	新ポンプ設備	機器名称	No. 2し渣吊上装置		容量	2.2+0.2 kW						
運 転 方 式				今回	1	台	全体	1	台			
電源送りとする。												
運転条件 <table><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table>												

[illegible]

区分	新ポンプ設備	機器名称	No. 1/2床排水ポンプ			容量	2.2	kW			
運			転	方	式	今回	2(1)	台	全体	2(1)	台



	HH	: 警報
	H	: ポンプ運転水位
	L	: ポンプ停止水位
	LL	: 警報, インターロック
床排水ピット		

運転条件

保護Ry動作中でない。(MCCB, THRY, 51G)
床排水ピット異常低水位でない。

[illegible]

施 工 条 件 表

対象工事名：千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事

項目	事 項	該 当		内 容						
① 計 画 準 備 関 係	施工計画書等の提出	●	あ り	○	な し	現場着手に先立ち，「機械設備工事一般仕様書」「電気設備工事一般仕様書・同標準図」に基づき施工計画書を作成し，本工事（試掘等を含む）着手日前までに，監督員に提出し受理されること。				
		●	あ り	○	な し	現場着手に先立ち，「機械設備工事一般仕様書」「電気設備工事一般仕様書・同標準図」に基づき主要資材承認書を作成し，監督員の確認を得ること。				
	変更図面の作成	●	あ り	○	な し	設計図書に基づき現地の調査等を行い，現地の状況について照査する。変更が生じた場合は，変更図面を作成し，変更理由と共に監督職員に提出し協議すること。				
	取付ますの設置	○	あ り	●	な し	取付ますを設置できる権利がある関係者に対し，あらかじめ取付管及び取付ますの設置に関して十分に説明し，設置の有無及び設置場所の確認等を行い，「取付管及び取付ます設置確認書」を取得し，施工すること。また，取付ますの深さについても，十分検討すること。 なお，取得した「取付管及び取付ます設置確認書」は，完成図書とあわせて提出すること。				
	誓約書の提出	○	あ り	●	な し	試験掘りに先立ち，水道管，ガス管，その他の地下埋設物に対し，施工による不測の事態に対処するため，各管理者に誓約書を提出すること。また，その誓約書の写しを提出すること。 なお，福山市上下水道局管路維持課に提出する誓約書には，福山市上下水道局指定の配水本管工事施工資格業者を誓約業者として指定すること。				
	協議	●	あ り	○	な し	次のとおり，関係機関及び地域住民等との協議を行うこと。				
						関係機関	事項	協議の内容	備考	
						関係機関	関係法令	関係法令に対する，届出，許可など		
						福山市消防局	消防法	危険物・消防完了検査等		
福山市建築指導課						建築基準法	完了検査			
段階確認	●	あ り	○	な し	施工の重要な段階において，監督員の段階確認を受け，適切に実施すること。 なお，段階確認の工種及び時期，箇所等については，監督員と事前に協議するものとし，施工計画書に記載すること。					
その他	○	あ り	●	な し						

項目	事 項	該 当		内 容				
② 工 程 関 係	工事期間	● あ り	○ な し	工事期間は、次のとおりの期間の合計としている。また、本工事（試掘等を含む）着手までの準備期間とし60日間を、検査期間は14日間を見込んでいる。なお、この工事期間には、雨天、休日等（作業期間内の全土曜日及び日曜日、並びに休暇等）を含んでいる。				
				☒ 準備期間	☒ 本工事施工期間	☐ 建物等調査期間	☒ 変更協議期間	☒ 工場製作期間
				☒ 後片付け期間	☒ 検査期間	☐ 水道管移設期間	☐ ガス管移設期間	☐
	関連する別途工事	● あ り	○ な し	本工事に関連して、次の工事が施工、施工予定とされているため、相互に連絡・調整等を密にし施工すること。				
				関連工事の名称		発注者名	予定期間	備考
				千田ポンプ場上家新築工事		福山市上下水道局	～2025.11.28	
				千田ポンプ場上家新築機械設備工事		福山市上下水道局	～2025.11.28	
				千田ポンプ場上家新築電気設備工事		福山市上下水道局	～2025.11.28	
				千田ポンプ場増設機械設備工事（ポンプ設備）		福山市上下水道局	～2027.3.31	
	千田ポンプ場ポンプ増設機械設備工事（除塵設備）		福山市上下水道局	～2027.3.31				
制約条件	● あ り	○ な し	施工時期、施工時間及び施工方法に制約条件があるため、次のとおり、適切な処置を行うこと。					
			場所	制約の要因	制約の内容		備考	
			旧ポンプ棟	施設運用	降雨時には、設備を運転させる等の制約が生じる場合あり。			
その他	○ あ り	● な し	本施設は工事中も稼働中であるため、汚水の溢水等に留意し連続した施工時間の調整を要する。					
③ 用 地 関 係	借地	○ あ り	● な し	次のとおり、借地を見込んでいる。				
				場所	目的	面積	使用後の処置	備考
	工事用地	○ あ り	● な し	工事区間において、次のとおり、一部未処理用地がある。				
				場所	面積	協議内容	完了見込時期	備考
	学校用地での施工	○ あ り	● な し	学校用地における各種施設について形質を変更した箇所については、受注者の責任において原形復旧すること。				

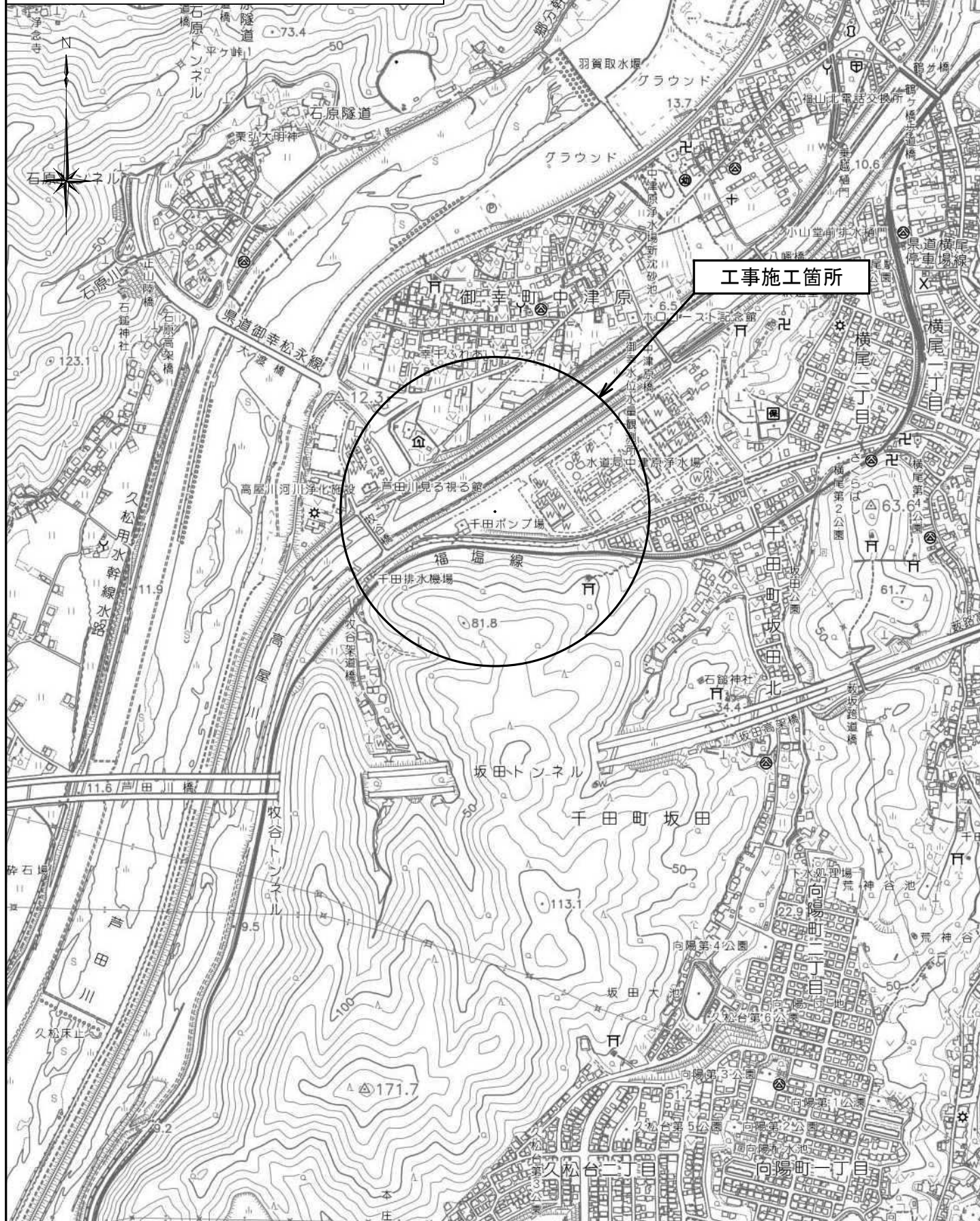
項目	事 項	該 当		内 容						
④ 周 辺 環 境 保 全 関 係	建設公害の処置	● あ り	○ な し	騒音・振動・粉塵・その他の防止のため、次のとおり、適切な処置を行うこと。						
				項目		処理方法			備考	
				建設機械（全般）		排出ガス対策型の使用				
	建物等の調査	○ あ り	● な し	一部の区間において、第三者に何らかの影響を及ぼすことが懸念されるため、次のとおり、発注者において近接する建物等の調査を実施する予定としている。 なお、調査箇所等を変更をする必要がある場合は、別途、協議すること。						
				調査内容	調査項目	数量			備考	
	井戸の調査及び その他の調査等	○ あ り	● な し	一部の区間において、第三者に何らかの影響をおよぼすことが懸念されるため、次のとおり、事前に井戸調査及びその他の調査等を実施し、調査結果（計量証明書等）を監督員に提出すること。 なお、調査箇所等を変更する必要がある場合は、別途、協議すること。						
				調査内容	調査項目	数量			備考	
	六価クロム溶出試験 の実施	○ あ り	● な し	次のとおり、「六価クロム溶出試験」を実施し、試験結果（計量証明書）を監督員に提出すること。 試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験要領による。 なお、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議すること。						
				場所	工種	配合設計段階検体数	施工後段階検体数	工法		備考
				合計		検体				
	濁水・湧水の処理	○ あ り	● な し	施工に伴い発生する濁水・湧水は、水槽等の沈砂池により適切に処理し、排水すること。						
	その他	○ あ り	● な し							

項目	事 項	該 当		内 容						
⑤ 安全対策関係	交通誘導員	○ あ り	● な し	交通誘導員については、次のとおり見込んでいる。						
				場所	配置人数	配置期間			備考	
	近接施工	○ あ り	● な し	重要施設に近接した施工となるため、次のとおり、適切に管理を行うこと。						
				場所	近接する施設	条件			備考	
作業時間内の埋戻復旧 （管きょ工）	○ あ り	● な し	作業時間外は交通開放するため、掘削・埋戻は即日を実施すること。 また、作業時間内に埋戻し・仮復旧を完了させ、作業時間外は掘削に伴う開口部を残さないこと。 なお、不測の事態により、埋戻復旧ができない場合は、警察等の関係機関へ連絡し、監督員に報告すること。 掘削・埋戻・仮復旧に係る割増を見込んでいる。							
掘削部の安全対策 （分水室）	○ あ り	● な し	分水室の施工に係る掘削部について、道路管理者および警察等と協議し安全対策を実施すること。 その際に必要となる対策費用については、共通仮設費（率計上）以外について設計変更の対象とする。							
⑥埋戻関係	処理土	○ あ り	● な し	処理土の購入先は、建設発生土リサイクルプラントを見込んでいる。						
	流用土（現場内流用）	● あ り	○ な し	埋戻土は、現場発生土の一部を流用することとしている。						
	流用土（他工事流用）	○ あ り	● な し	埋戻土は、次のとおり、他工事の発生土を流用する予定としている。 なお、止むを得ない事情により、これにより難しい場合は、別途、協議すること。						
				他工事名		搬入場所		搬入時期		備考
	真砂土	● あ り	○ な し	管きょ工以外において、不足する埋戻土は、真砂土（購入）を使用すること。						
	品質管理	○ あ り	● な し	品質管理頻度	埋戻土量	試験回数	試験方法	（次のいずれか）		
50～100m3未満					1回	簡易貫入試験		市道	14回以上/10cm	
100～500m3未満					2回	（土研式円すい貫入試験）		県道	17回以上/10cm	
500～1000m3未満					3回	現場密度試験		90%以上	（複数回の場合異なる層、位置で実施）	
1000m3以上					3回以上					

項目	事 項	該 当		内 容			
⑦ 建設副産物関係	建設発生土	● あ り	○ な し	当該工事により発生する建設発生土は、広島県が公表する建設発生土処分先一覧表に記載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）に搬出するものとする。			
	建設発生土 （他工事流用）	○ あ り	● な し	他工事流用の場合は、次の運搬先を見込んでいる。			
				工事名	搬出場所	搬出時期	備考
	建設汚泥（泥土）	○ あ り	● な し	建設汚泥（泥土）は、次の運搬先を見込んでいる。			
				種別	搬出場所	運搬距離	備考
	建設汚泥（泥水）	○ あ り	● な し	建設汚泥（泥水）は、次の運搬先を見込んでいる。			
				種別	搬出場所	運搬距離	備考
	特定建設資材の廃棄物	○ あ り	● な し	特定建設資材の廃棄物は、次の運搬先を見込んでいる。			
				種別	搬出場所	運搬距離	備考
	建設副産物情報 交換システム	● あ り	○ な し	建設副産物情報交換システムの登録対象工事である。			
	広島県土砂の適正処理 に関する条例	○ あ り	● な し	「広島県の土砂の適正処理に関する条例」に係る届出及び許可の対象となる工事である。			
	その他	○ あ り	● な し				

項目	事 項	該 当		内 容				
⑧ 仮設関係	土留	○ あ り	● な し	次のとおり，土留を見込んでいる。なお，開削工における建込土留については任意仮設とする。仮設方法は土質条件・現場条件および周辺環境を考慮し施工管理・出来形管理を行うこと。				
				場所	工法	土留種別	備考	
	仮設(土留)材料の残置	○ あ り	● な し	次のとおり，工事終了後も仮設（土留）材料を残置すること。				
				場所	仮設材料名	残置の形態	数量	備考
	仮設(土留)材料の賃料	○ あ り	● な し	本工事で使用する仮設鋼矢板及びH鋼杭は施工済であり，本工事における当該仮設材の賃料について以下のとおり計上している。				
				場所	規格	賃料計上開始日	数量	備考
	覆工材料の残置	○ あ り	● な し	別途工事で引き続いて使用するため，次のとおり，工事終了後も覆工材料を残置すること。				
				場所	仕様	数量	付属部材	備考
	水替	○ あ り	● な し	施工に伴う湧水について，水替ポンプにより排水することを見込んでいる。				
	仮設電力設備	○ あ り	● な し	次のとおり，仮設電力設備を見込んでいる。				
				場所	設備の種類			備考
				☐ 発動発電機	☐ 低圧受電	☐ 高圧受電		
				☐ 発動発電機	☐ 低圧受電	☐ 高圧受電		
				☐ 発動発電機	☐ 低圧受電	☐ 高圧受電		
	一般搬入道路	● あ り	○ な し	一般道路を搬入路として使用するにあたり，次のとおり，適切に処置すること。				
				搬入道路	期間	時間	工事中・後の処置	備考
全ての道路				工事期間	9時 ～ 16時	随時路面等の清掃，工事後舗装等の欠損部補修	処置は使用に伴い影響があった場合	
仮設進入口	○ あ り	● な し	仮設進入口を設置・使用するにあたり，次のとおり，適切に処置すること。					
			期間	安全施設	使用中の処置	使用後の処置	備考	
その他	○ あ り	● な し						

図面番号		縮尺	S=1:10,000
工種	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
種別	位置図	番号	
路線名			
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
福山市上下水道局			



福山市上下水道局

令和 7.8 年度 下水道事業

工事名称千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事

工事場所福山市御幸町外3か町地内

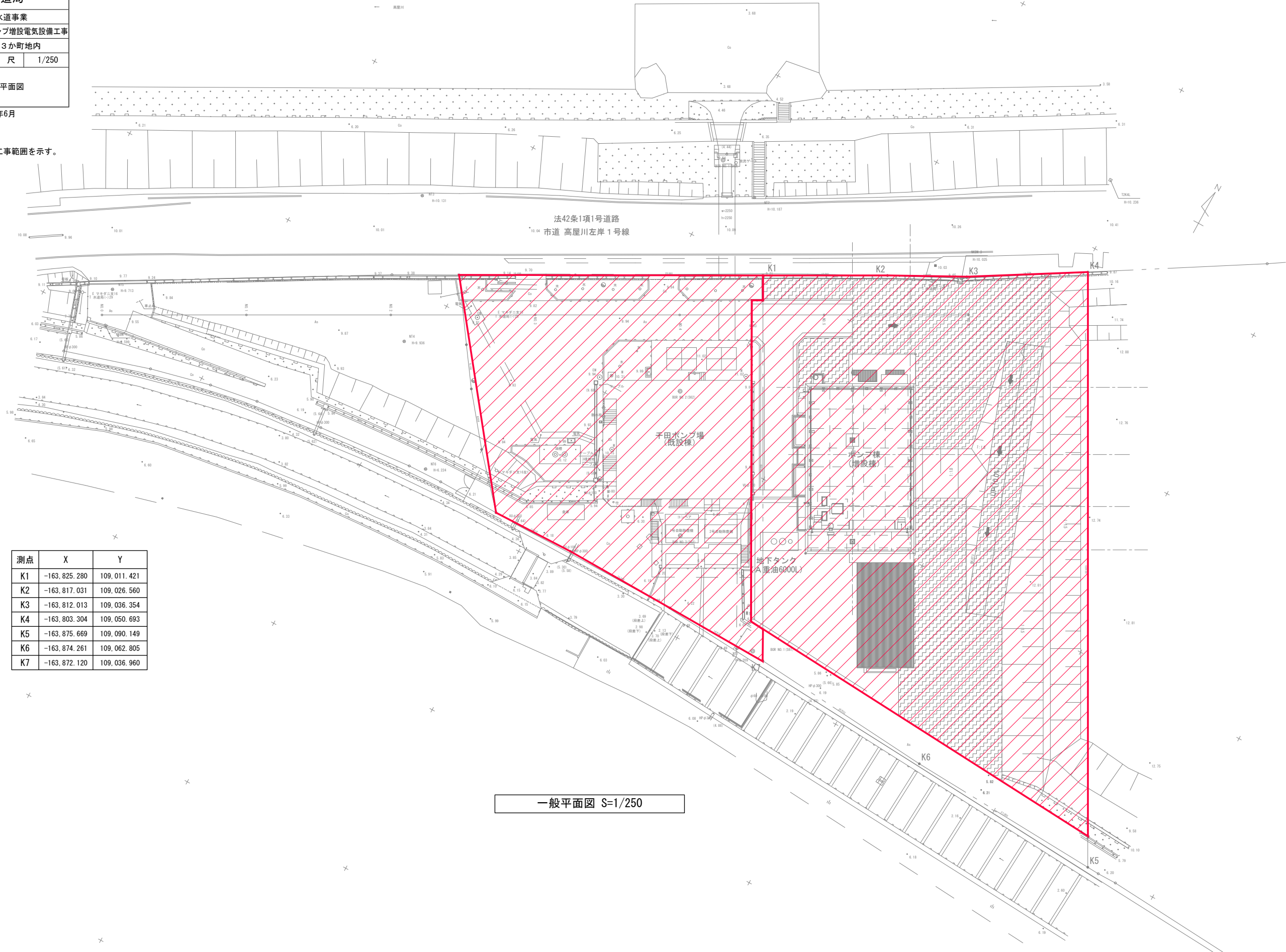
図面番号01/42縮尺1/250

千田ポンプ場 一般平面図

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は今回工事範囲を示す。



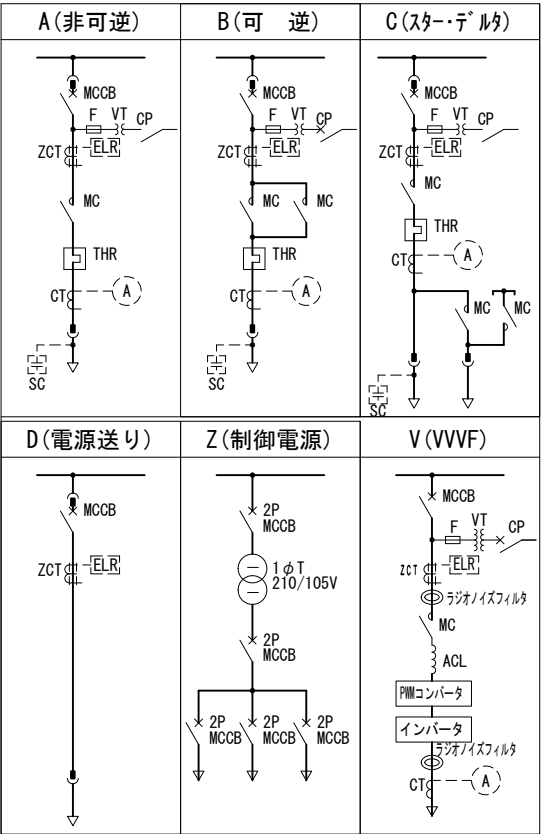
測点	X	Y
K1	-163,825.280	109,011.421
K2	-163,817.031	109,026.560
K3	-163,812.013	109,036.354
K4	-163,803.304	109,050.693
K5	-163,875.669	109,090.149
K6	-163,874.261	109,062.805
K7	-163,872.120	109,036.960

一般平面図 S=1/250

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	03/42	縮 尺	NONE
新沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ 単線結線図			

設計年月 2025年6月
注記)

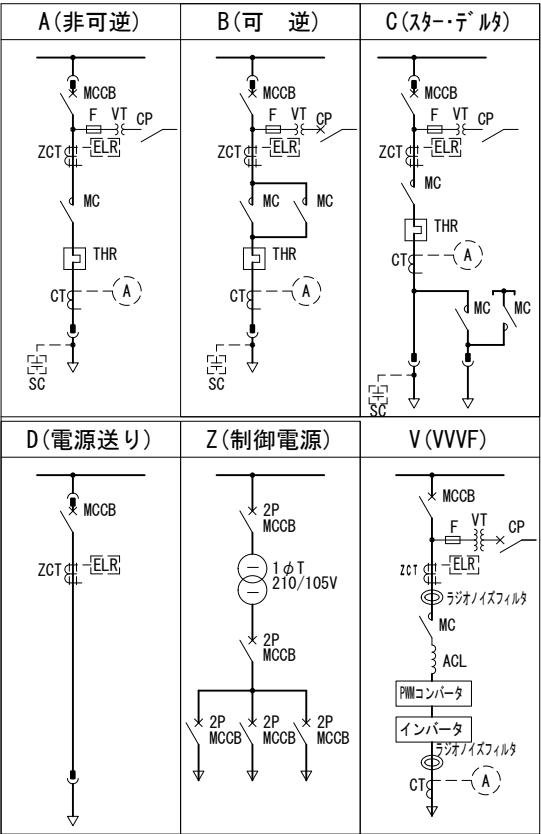
1. 本図は全て今回工事を示す。



福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	04/42	縮 尺	NONE
旧沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ 単線結線図（更新）			

設計年月 2025年6月
注記)

1. 本図は全て今回工事を示す。

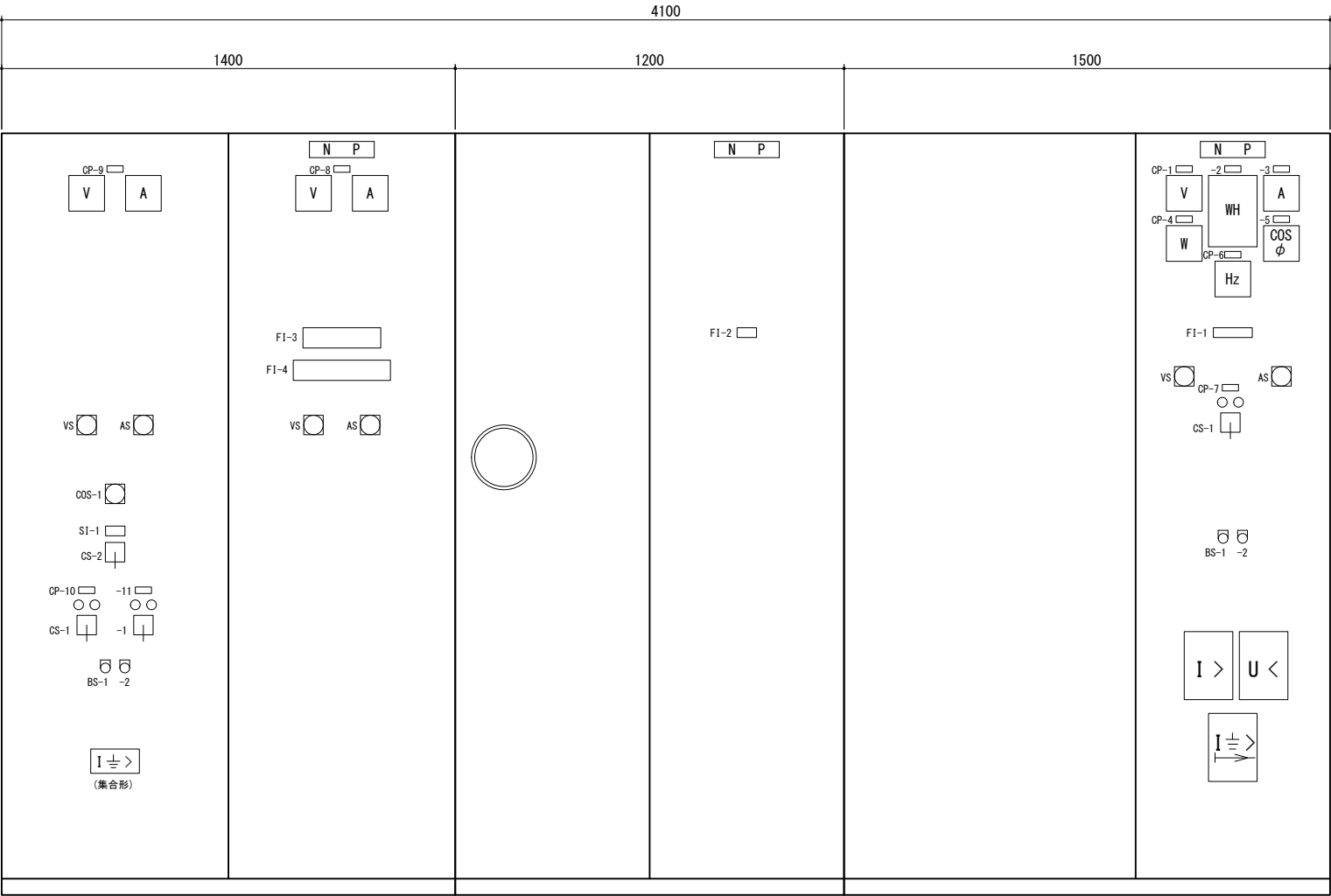


福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	05/42	縮 尺	1/20
高低圧盤外形図（更新）			

設計年月 2025年6月

注記)

1. 本図は全て今回工事を示す。



盤番号	LP-1	HP-2	HP-1
盤名称	商用自家発切換盤	変圧器盤	受電盤

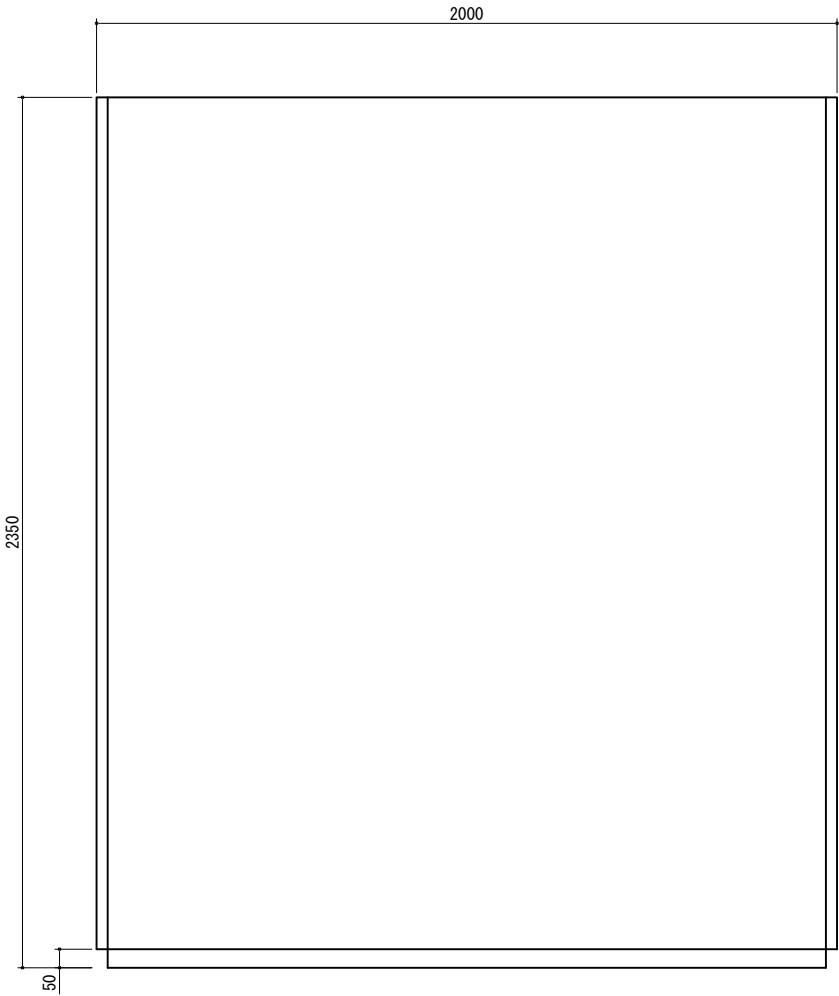
FI-1			
過電流	地絡	停電	

FI-2	
変圧器 温度上昇	変圧器 二次地絡

SI-1	
商用	自家発

FI-3					
No. 1 コンデンサ 故障	旧ポンプ設備 C/C MCCB断	建築動力盤 MCCB断	建築動力盤 (既存様) MCCB断	自家発 充電器 MCCB断	予備 MCCB断
No. 2 コンデンサ 故障	新ポンプ設備 C/C MCCB断	建築動力盤 地絡	建築動力盤 (既存様) 地絡	自家発 充電器 地絡	予備 地絡

FI-4									
照明主幹 MCCB断	照明電源 MCCB断	照明電源 (既存様) MCCB断	情報通信 装置 MCCB断	UPS MCCB断	旧ポンプ設備 補助継電器 MCCB断			受変電設備 制御電源 MCCB断	予備 MCCB断
	照明電源 地絡	照明電源 (既存様) 地絡	盤内照明・ コンセント MCCB断	UPS 故障	新ポンプ設備 補助継電器 MCCB断	監視制御盤 D C 電源 MCCB断	監視制御盤 A C 電源 MCCB断		予備 MCCB断



記 号	名 称	備 考
CP - 1	受電電圧	
- 2	受電電力量	
- 3	受電電流	
- 4	受電電力	
- 5	受電力率	
- 6	周波数	
- 7	受電遮断器	
- 8	照明主幹	
- 9	動力主幹	
- 10	No. 1コンデンサ	
- 11	No. 2コンデンサ	
COS - 1	手動－自動	
CS - 1	切 ー 入	
- 2	商用 ー 自家発	
BS - 1	故障復帰	
- 2	ランプテスト	

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	06/42	縮 尺	1/20
コントロール補助継電器盤外形図			

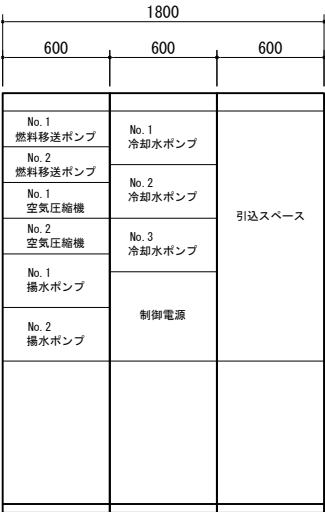
設計年月 2025年6月

注記)

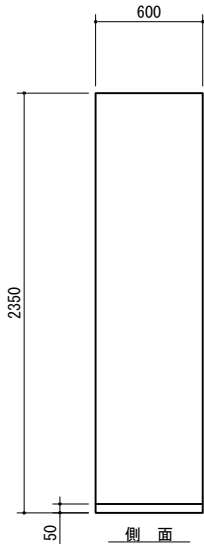
1. 本図は全て今回工事を示す。



正面



背面

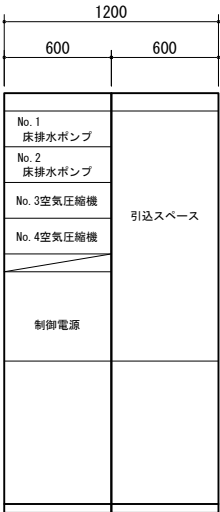


側面

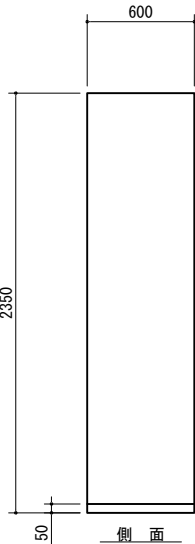
盤記号	CC-S01
盤名称	旧沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ



正面

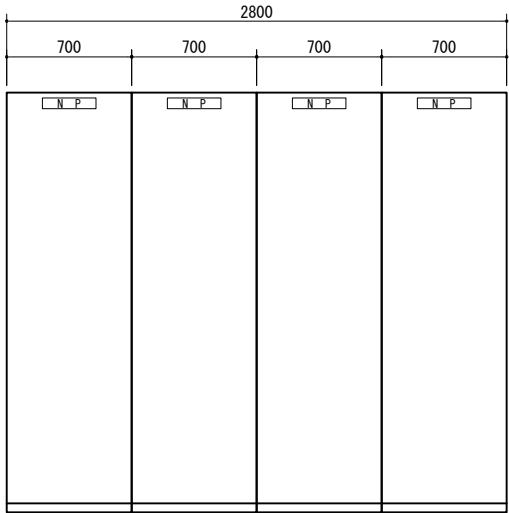


背面

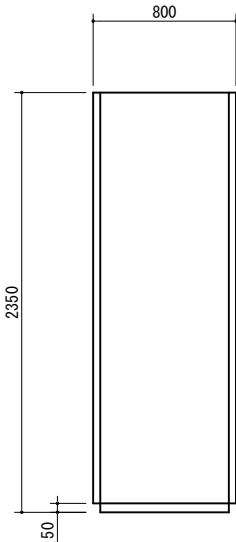


側面

盤記号	CC-S02
盤名称	新沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ

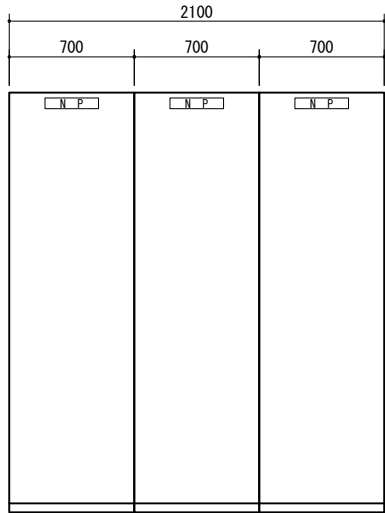


正面

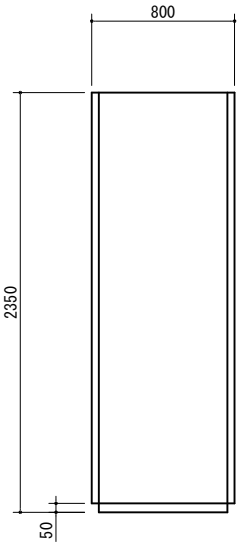


側面

盤番号	RY-S01-1/4
盤名称	旧沈砂池ポンプ設備補助継電器盤



正面

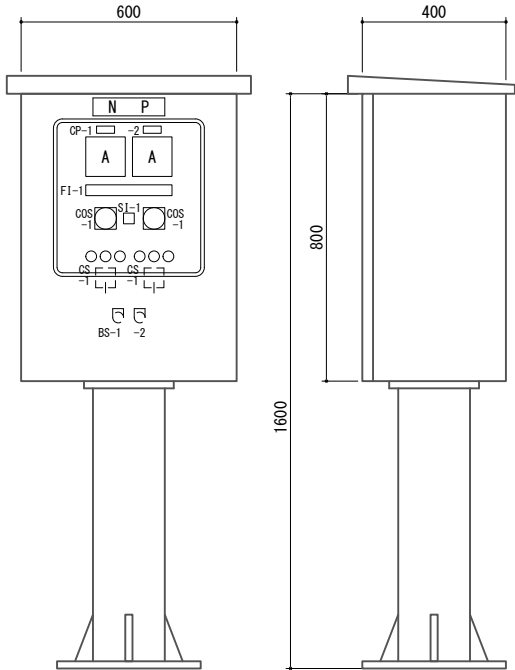


側面

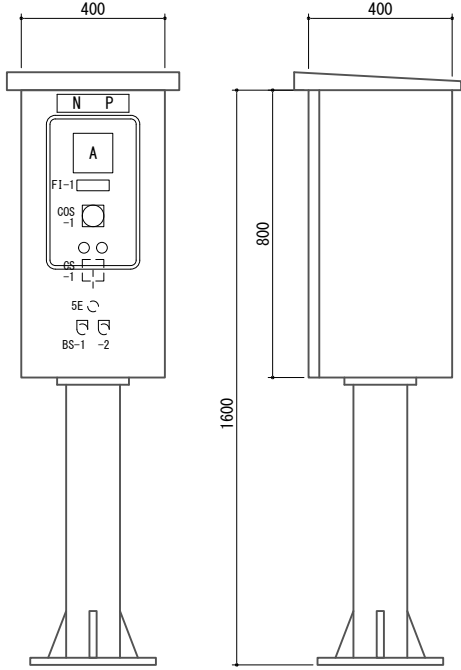
盤番号	RY-S02-1/3
盤名称	新沈砂池ポンプ設備補助継電器盤

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	07/42	縮 尺	1/10
現場盤外形図-1			

設計年月 2025年6月

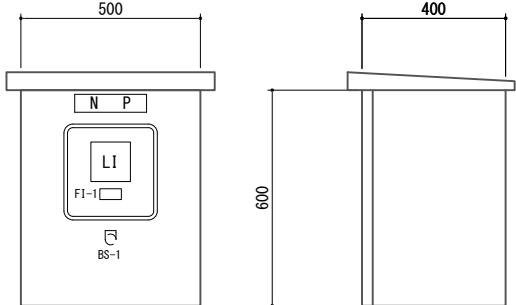


盤名称	No. 1/2自動除塵機
盤番号	LCB-11
形 式	屋外スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 2
-2	No. 1
COS -1	手動-自動
CS -1	寸逆-停止-運転
BS -1	表示復帰
-2	ランプテスト
備 考	・スペースヒータ



盤名称	コンベア
盤番号	LCB-12
形 式	屋外スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	単独-連動
CS -1	停止-運転
BS -1	ランプテスト
-2	表示復帰
5E	非常停止
備 考	・スペースヒータ

FI-1			
過負荷	地絡	蛇行	非常停止

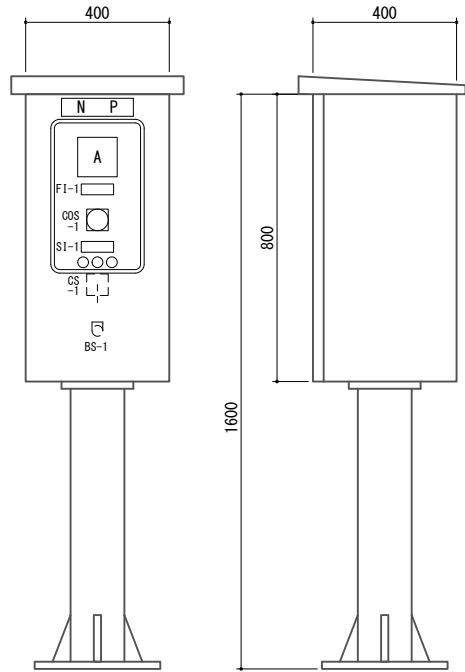


盤名称	燃料貯留槽液位
盤番号	LKP-2
形 式	屋外壁掛形
面 数	1 面
記 号	名 称
BS -1	ランプテスト
備 考	・スペースヒータ

FI-1	
満杯	予備

FI-1							
No. 2 過負荷	No. 2 瞬時 過電流	No. 2 地絡	No. 2 過トルク	No. 1 過負荷	No. 1 瞬時 過電流	No. 1 地絡	No. 1 過トルク

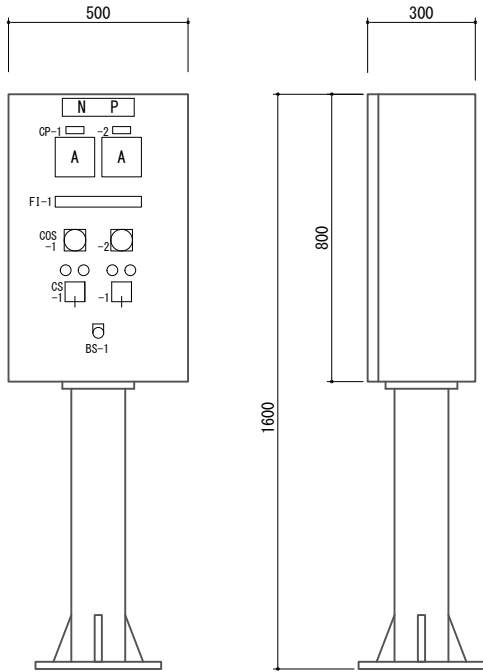
SI-1	
コンベア 連動	



盤名称	放流ゲート
盤番号	LCB-15
形 式	屋外スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
COS -1	現場-監視室
CS -1	閉-停-開
BS -1	ランプテスト
備 考	・スペースヒータ

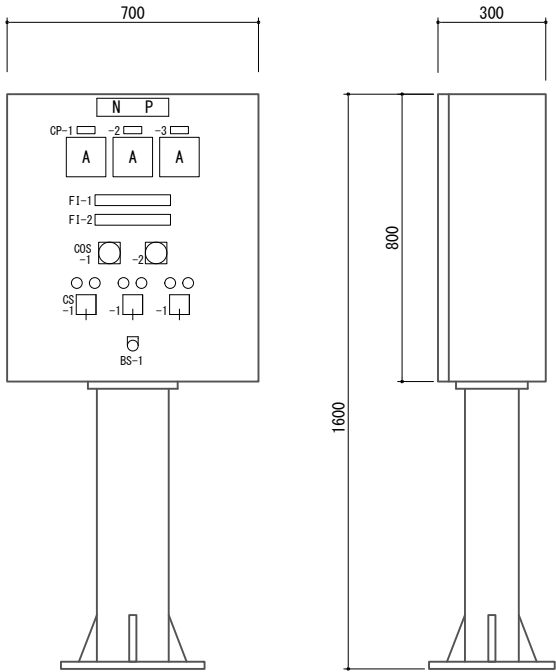
FI-1		
過負荷	地絡	過トルク

SI-1		
全開	動作中	全閉



盤名称	No. 1/2揚水ポンプ
盤番号	LCB-21
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 1
-2	No. 2
COS -1	手動-自動
-2	No. 1-交互-No. 2
CS -1	停止-運転
BS -1	ランプテスト
備 考	・スペースヒータ

FI-1						
No. 1 過負荷	No. 1 地絡	No. 2 過負荷	No. 2 地絡	高架水槽 高水位	高架水槽 低水位	冷却水槽 低水位



盤名称	No. 1/3冷却水ポンプ
盤番号	LCB-22
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 1
-2	No. 2
-3	No. 3
COS -1	手動-自動
-2	No. 1-2-No. 2-3-No. 3-1
CS -1	停止-運転
BS -1	ランプテスト
備 考	・スペースヒータ

FI-1					
No. 1 過負荷	No. 1 地絡	No. 2 過負荷	No. 2 地絡	No. 3 過負荷	No. 3 地絡

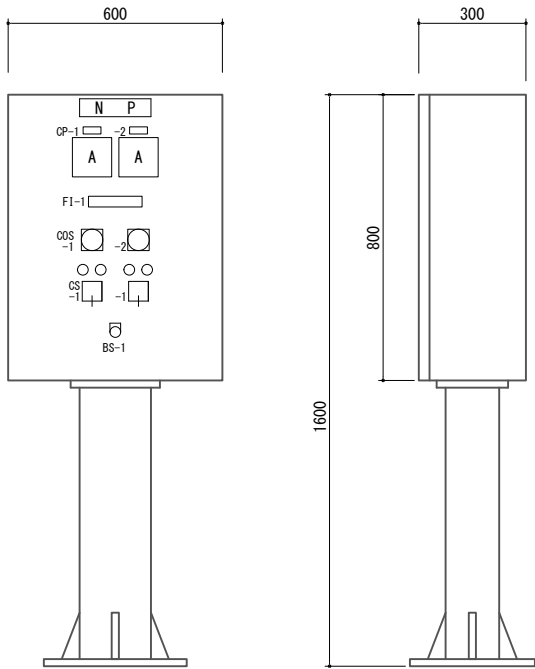
FI-2						
No. 1 準備完了	No. 2 準備完了	No. 3 準備完了	副受水槽 高水位	副受水槽 低水位	冷却水槽 高水位	冷却水槽 低水位

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	08/42	縮 尺	1/10
現場盤外形図-2			

設計年月 2025年6月

注記)

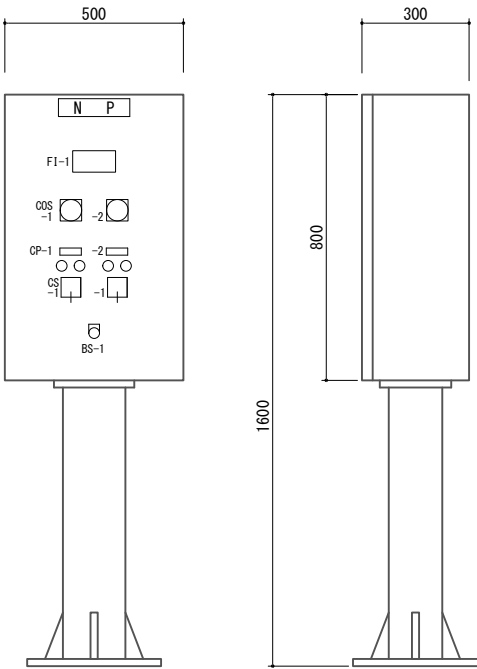
1. 本図は全て今回工事とする。



盤名称	No. 1/2空気圧縮機
盤番号	LCB-23
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 1
-2	No. 2
COS -1	手動－自動
-2	No. 1－交互－No. 2
CS -1	停止－運転
BS -1	ランプテスト
備 考	

FI-1

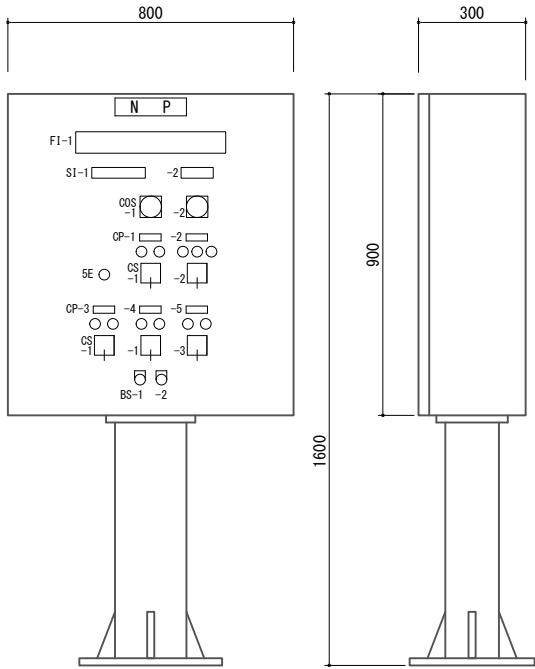
No. 1 過負荷	No. 1 地絡	No. 2 過負荷	No. 2 地絡	空気槽 圧力異常
--------------	-------------	--------------	-------------	-------------



盤名称	No. 1/2燃料移送ポンプ
盤番号	LCB-24
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 2
-2	No. 1
COS -1	手動－自動
-2	No. 2－交互－No. 1
CS -1	停止－運転
BS -1	ランプテスト
備 考	・スペースヒータ

FI-1

No. 2 過負荷	No. 1 過負荷	燃料 貯留槽 高液位	燃料 小出槽 高液位
No. 2 地絡	No. 1 地絡	燃料 貯留槽 低液位	燃料 小出槽 低液位



盤名称	No. 1雨水ポンプ
盤番号	LCB-25
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 1雨水ポンプ
-2	No. 1吐出弁
-3	No. 1原動機潤滑油ポンプ
-4	No. 1減速機潤滑油ポンプ
-5	No. 1油圧クラッチ電磁弁
COS -1	現場－監視室
-2	単独－運動
CS -1	停止－運転
-2	閉－停止－開
-3	切－入
BS -1	表示復帰
-2	ランプテスト
5E	非常停止
備 考	

SI-1

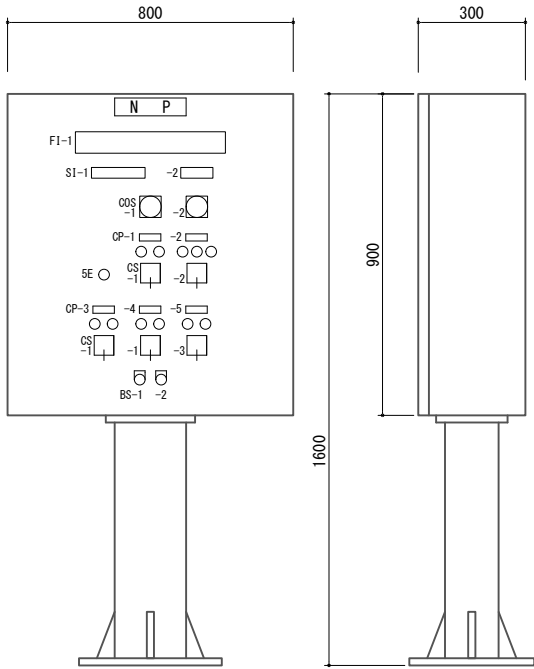
準備完了	始動中	運転	送水	停止中
------	-----	----	----	-----

SI-2

冷却水 電動弁 開	潤滑水 電動弁 開
-----------------	-----------------

FI-1

始動 渋滞	停止 渋滞	原動機 過速度	原動機 冷却水 断	減速機 冷却水 断	ポンプ 潤滑水 断	クラッチ 油圧低下	原動機 潤滑油 温度上昇	冷却水槽 温度上昇	原動機 潤滑油 過負荷	減速機 潤滑油 過負荷	吐出弁 過負荷	吐出弁 過トルク	冷却水槽 低水位
非常 停止	ポンプ 井 低水位	原動機 潤滑 油圧低下	原動機 冷却水 温度上昇	減速機 潤滑 油圧低下	スラウト 軸受 温度上昇	予備	減速機 潤滑油 温度上昇	空気槽 圧力異常	原動機 潤滑油 地絡	減速機 潤滑油 地絡	吐出弁 地絡	予備	燃料 小出槽 低液位



盤名称	No. 2雨水ポンプ
盤番号	LCB-27
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 2雨水ポンプ
-2	No. 2吐出弁
-3	No. 2原動機潤滑油ポンプ
-4	No. 2減速機潤滑油ポンプ
-5	No. 2油圧クラッチ電磁弁
COS -1	現場－監視室
-2	単独－運動
CS -1	停止－運転
-2	閉－停止－開
-3	切－入
BS -1	表示復帰
-2	ランプテスト
5E	非常停止
備 考	

SI-1

準備完了	始動中	運転	送水	停止中
------	-----	----	----	-----

SI-2

冷却水 電動弁 開	潤滑水 電動弁 開
-----------------	-----------------

FI-1

始動 渋滞	停止 渋滞	原動機 過速度	原動機 冷却水 断	減速機 冷却水 断	ポンプ 潤滑水 断	クラッチ 油圧低下	原動機 潤滑油 温度上昇	冷却水槽 温度上昇	原動機 潤滑油 過負荷	減速機 潤滑油 過負荷	吐出弁 過負荷	吐出弁 過トルク	冷却水槽 低水位
非常 停止	ポンプ 井 低水位	原動機 潤滑 油圧低下	原動機 冷却水 温度上昇	減速機 潤滑 油圧低下	スラウト 軸受 温度上昇	予備	減速機 潤滑油 温度上昇	空気槽 圧力異常	原動機 潤滑油 地絡	減速機 潤滑油 地絡	吐出弁 地絡	予備	燃料 小出槽 低液位

福山市上下水道局

令和 7.8 年度 下水道事業

工事名称

千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事

工事場所

福山市御幸町外3か町地内

図面番号

09/42

縮尺

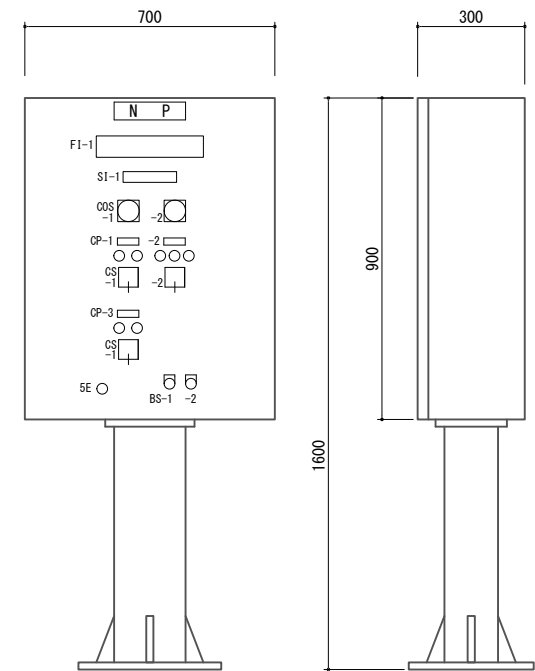
1/10

現場盤外形図-3

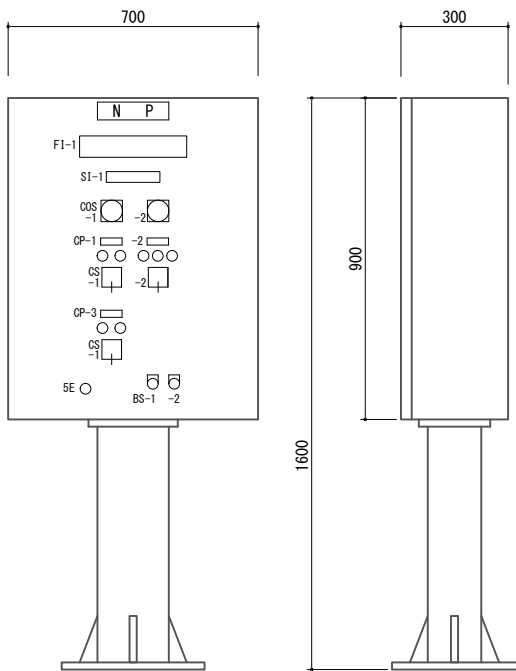
設計年月 2025年6月

注記)

1. 本図は全て今回工事とする。



盤名称	No. 3雨水ポンプ
盤番号	LCB-001
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 3雨水ポンプ
-2	No. 3吐出弁
-3	No. 3減速機潤滑油ポンプ
COS -1	現場－監視室
-2	単独－連動
CS -1	停止－運転
-2	閉－停止－開
BS -1	表示復帰
-2	ランプテスト
5E	非常停止
備 考	



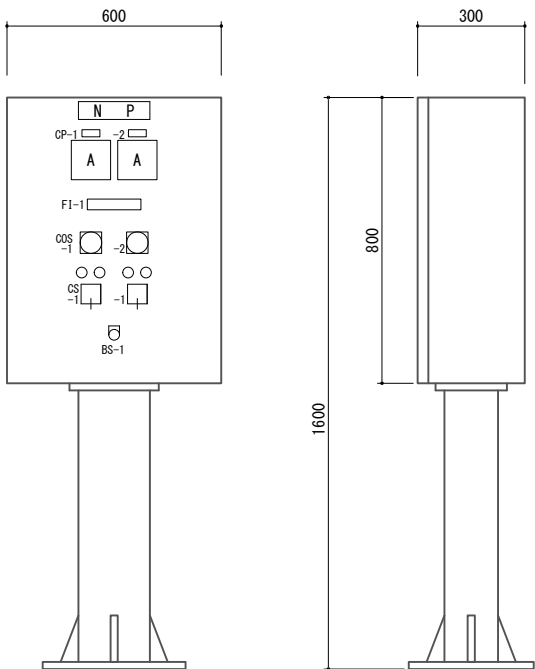
盤名称	No. 4雨水ポンプ
盤番号	LCB-002
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 4雨水ポンプ
-2	No. 4吐出弁
-3	No. 4減速機潤滑油ポンプ
COS -1	現場－監視室
-2	単独－連動
CS -1	停止－運転
-2	閉－停止－開
BS -1	表示復帰
-2	ランプテスト
5E	非常停止
備 考	

SI-1				
準備完了	始動中	運転	送水	停止中

FI-1	シリンダヘッド過速度	原動機潤滑油温度上昇	減速機潤滑油温度上昇	減速機潤滑油温度低下	吐出弁過負荷	吐出弁過トルク	空気槽圧力異常
非常停止	ポンプ井低水位	原動機潤滑油圧低下	予備	減速機潤滑油温度上昇	吐出弁地絡	予備	燃料小出槽低液位

SI-1				
準備完了	始動中	運転	送水	停止中

FI-1	シリンダヘッド過速度	原動機潤滑油温度上昇	減速機潤滑油温度上昇	減速機潤滑油温度低下	吐出弁過負荷	吐出弁過トルク	空気槽圧力異常
非常停止	ポンプ井低水位	原動機潤滑油圧低下	予備	減速機潤滑油温度上昇	吐出弁地絡	予備	燃料小出槽低液位



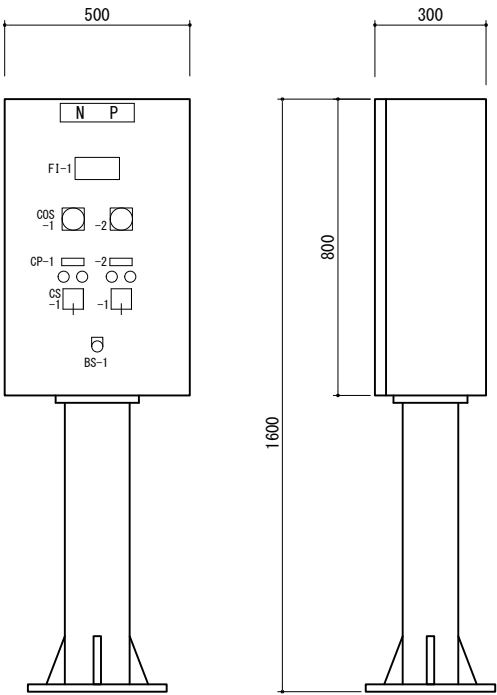
盤名称	No. 3/4空気圧縮機
盤番号	LCB-003
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 3
-2	No. 4
COS -1	手動－自動
-2	No. 3－交互－No. 4
CS -1	停止－運転
BS -1	ランプテスト
備 考	

FI-1	No. 3過負荷	No. 3地絡	No. 4過負荷	No. 4地絡	空気槽圧力異常
------	----------	---------	----------	---------	---------

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	10/42	縮 尺	1/10
現場盤外形図-4			

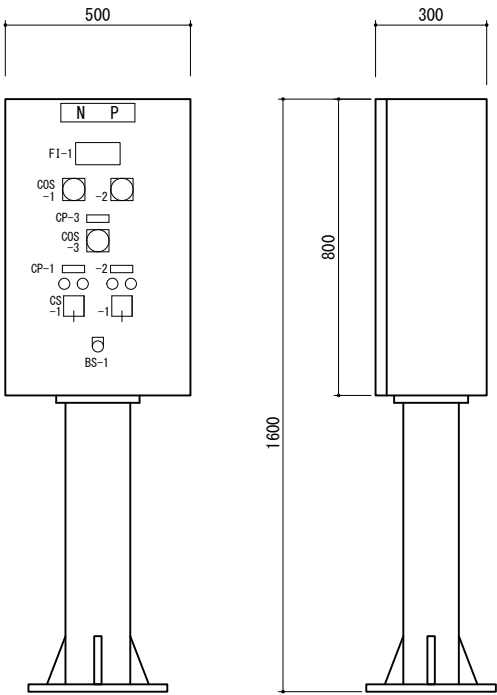
設計年月 2025年6月

注記)
1. 本図全て今回工事を示す。



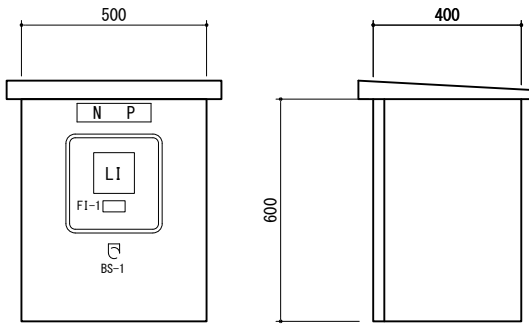
盤名称	No. 1/2床排水ポンプ
盤番号	LCB-004
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 1
-2	No. 2
COS -1	手動－自動
-2	No. 2－交互－No. 1
CS -1	停止－運転
BS -1	ランプテスト
備 考	・スペースヒータ

FI-1		
No. 1 過負荷	No. 2 過負荷	床排水 ビット 異常高
No. 1 地絡	No. 2 地絡	床排水 ビット 異常低



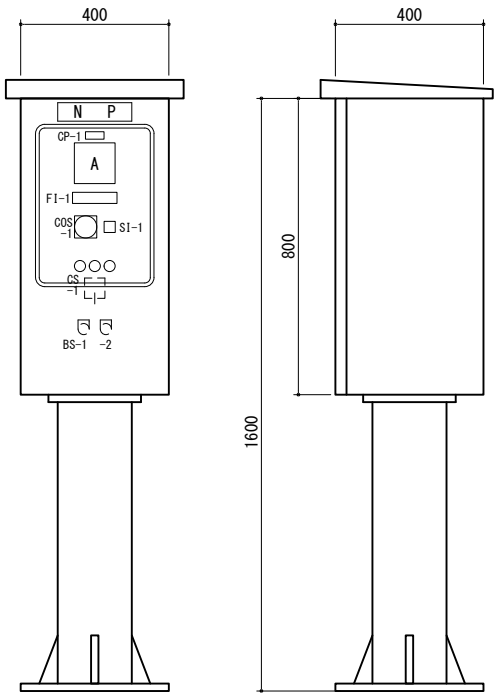
盤名称	No. 3/4燃料移送ポンプ
盤番号	LCB-005
形 式	屋内スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 3
-2	No. 4
-3	小出槽選択
COS -1	手動－自動
-2	No. 4－交互－No. 3
-3	No. 2－No. 1
CS -1	停止－運転
BS -1	ランプテスト
備 考	

FI-1			
No. 3 過負荷	No. 4 過負荷	燃料 貯留槽 高液位	燃料 小出槽 高液位
No. 3 地絡	No. 4 地絡	燃料 貯留槽 低液位	燃料 小出槽 低液位



盤名称	No. 2燃料貯留槽液位
盤番号	LKP-02
形 式	屋外壁掛形
面 数	1 面
記 号	名 称
BS -1	ランプテスト
備 考	・スペースヒータ

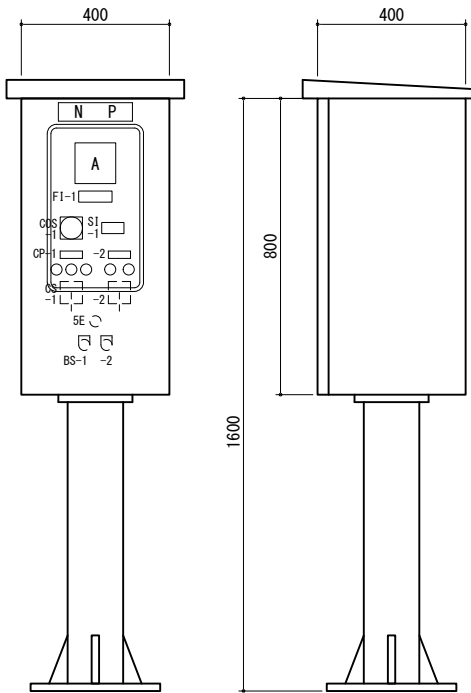
FI-1	
満杯	予備



盤名称	No. 3自動除塵機
盤番号	LCB-006
形 式	屋外スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 3
COS -1	手動－自動
CS -1	寸逆－停止－運転
BS -1	表示復帰
-2	ランプテスト
備 考	・スペースヒータ

FI-1			
No. 3 過負荷	No. 3 瞬時 過電流	No. 3 地絡	No. 3 過トルク

SI-1
搬出機 運動



盤名称	No. 1し渣搬出機
盤番号	LCB-007
形 式	屋外スタンド形
面 数	1 面
記 号	名 称
CP -1	No. 1篩渣搬出機
-2	洗浄水弁
COS -1	単独－連動
CS -1	逆転－停止－正転
-2	閉－開
BS -1	ランプテスト
-2	表示復帰
5E	非常停止
備 考	・スペースヒータ

FI-1			
過負荷	地絡	蛇行	非常 停止

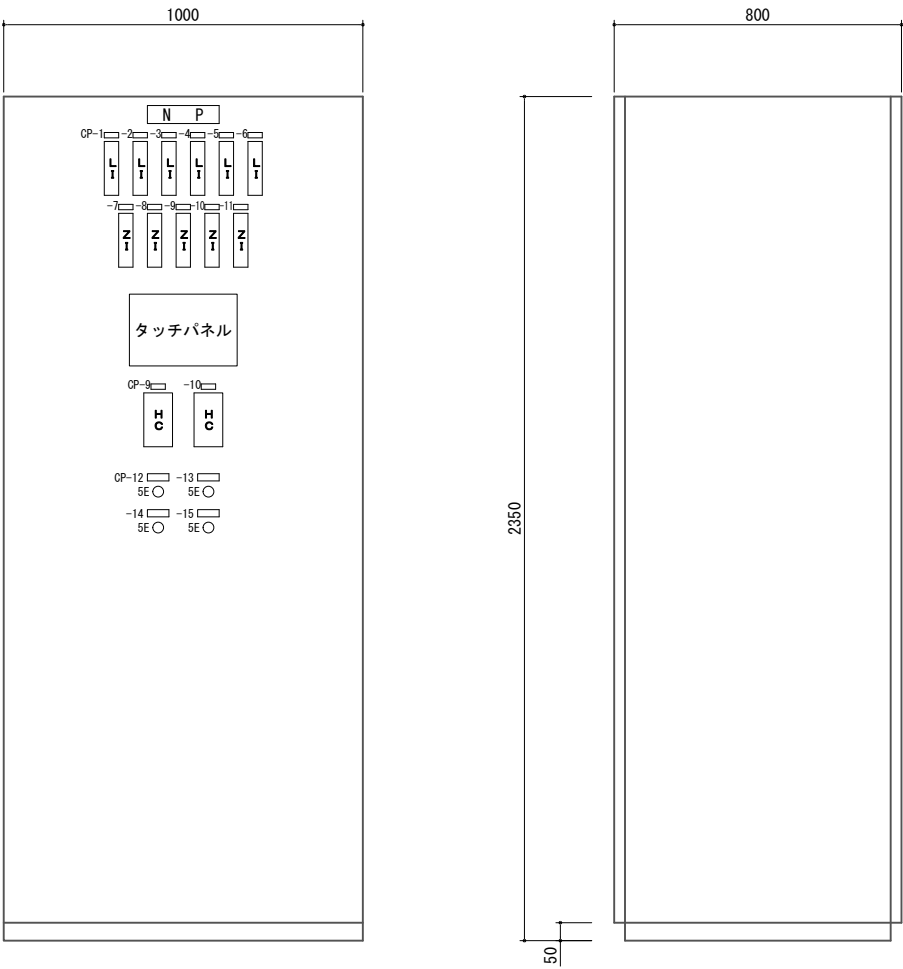
SI-1	
全開	全閉

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	11/42	縮 尺	1/10
監視制御盤外形図			

設計年月 2025年6月

注記)

1. 本図は全て今回工事を示す。



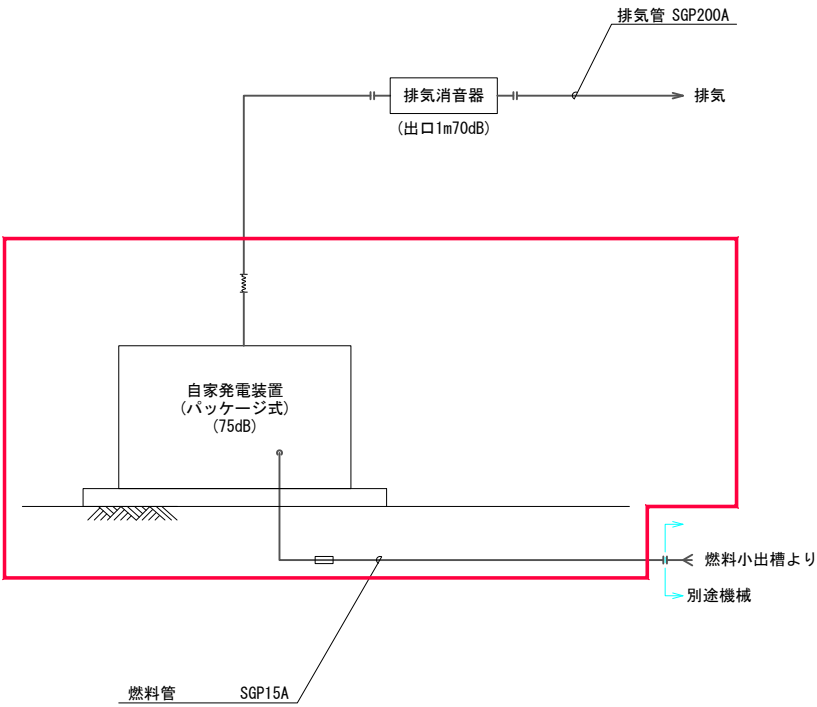
盤名称	監視制御盤
盤番号	KP-01
形 式	屋内自立盤
面 数	1面
記 号	名 称
CP -1	千田川上流水位
-2	千田川下流水位
-3	旧ポンプ井水位
-4	新ポンプ井水位
-5	旧燃料貯留槽液位
-6	新燃料貯留槽液位
-7	No. 1吐出弁開度
-8	No. 2吐出弁開度
-9	No. 3吐出弁開度
-10	No. 4吐出弁開度
-11	放流ゲート開度
-12	No. 1雨水ポンプ
-13	No. 2雨水ポンプ
-14	No. 3雨水ポンプ
-15	No. 4雨水ポンプ
5E	非常停止
備 考	

福山市上下水道局			
令和 7,8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	12/42	縮 尺	NONE
自家発配管フロー（更新）			

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。

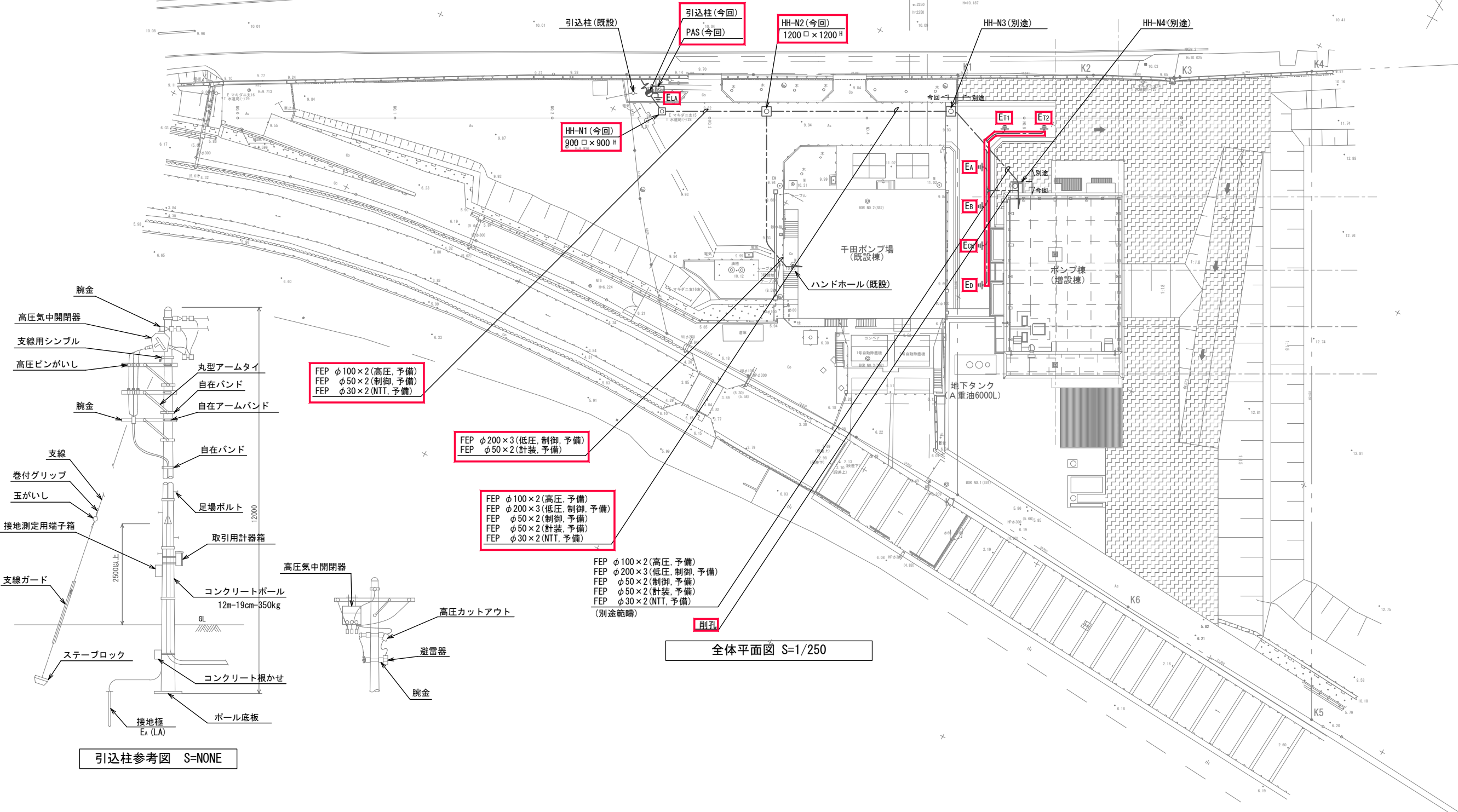


福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	15/42	縮 尺	1/250
千田ポンプ場 全体平面図			

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。



福山市上下水道局

令和 7,8 年度 下水道事業

工事名称

千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事

工事場所

福山市御幸町外3か町地内

図面番号

16/42

縮 尺

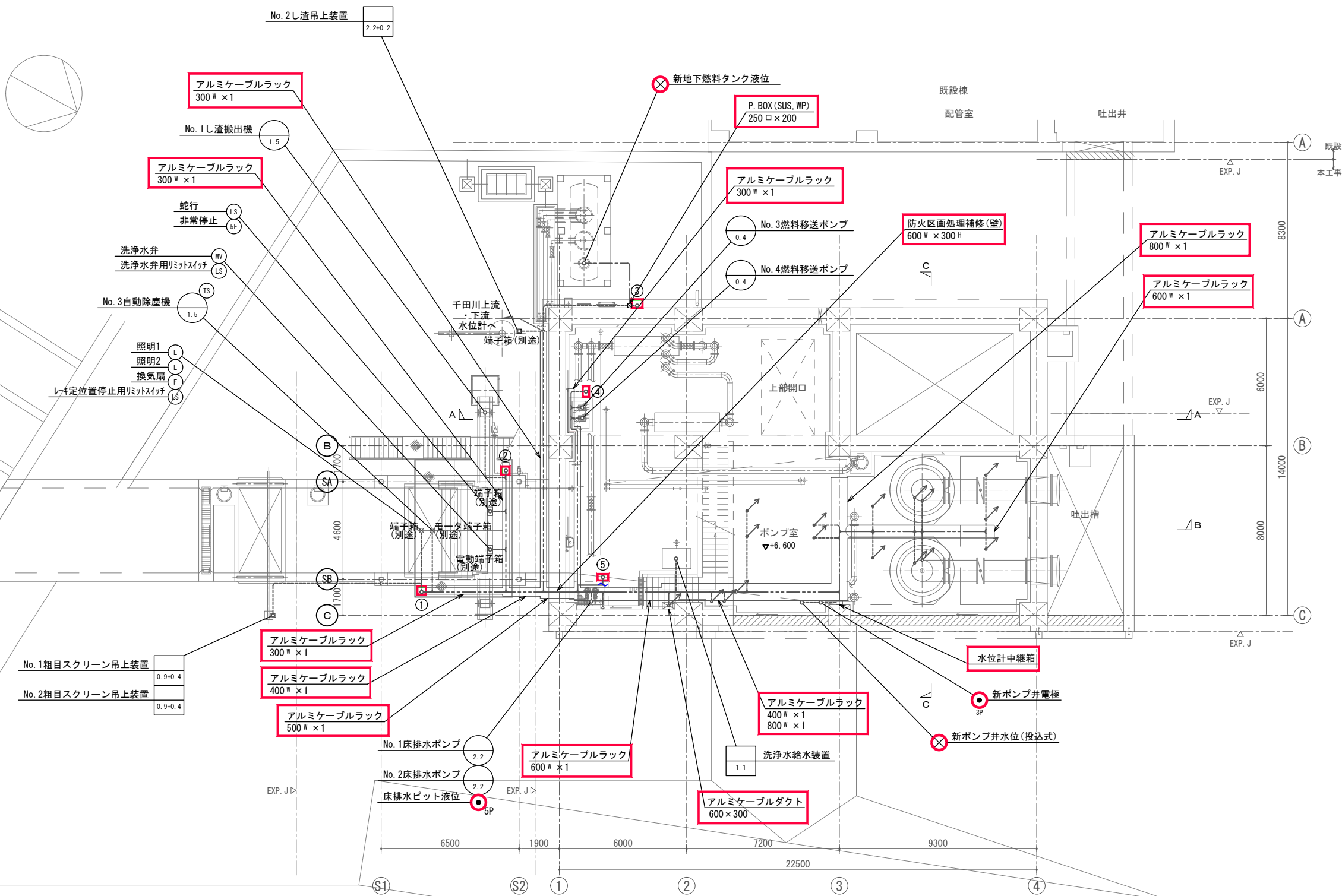
1/100

千田ポンプ場 新ポンプ棟地下1階平面図

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。



機器一覧表			
番号	名 称	記 号	備 考
①	No. 3自動除塵機現場操作盤	LCB-006	今回
②	No. 1し 渣搬出機現場操作盤	LCB-007	今回
③	No. 2燃料貯留槽液位計盤	LKP-02	今回
④	No. 3/4燃料移送ポンプ現場操作盤	LCB-005	今回
⑤	No. 1/2床排水ポンプ現場操作盤	LCB-004	今回

地下1階平面図 S=1/100

福山市上下水道局

令和 7,8 年度 下水道事業

工事名称

千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事

工事場所

福山市御幸町外 3 か町地内

図面番号

17/42

縮 尺

1/100

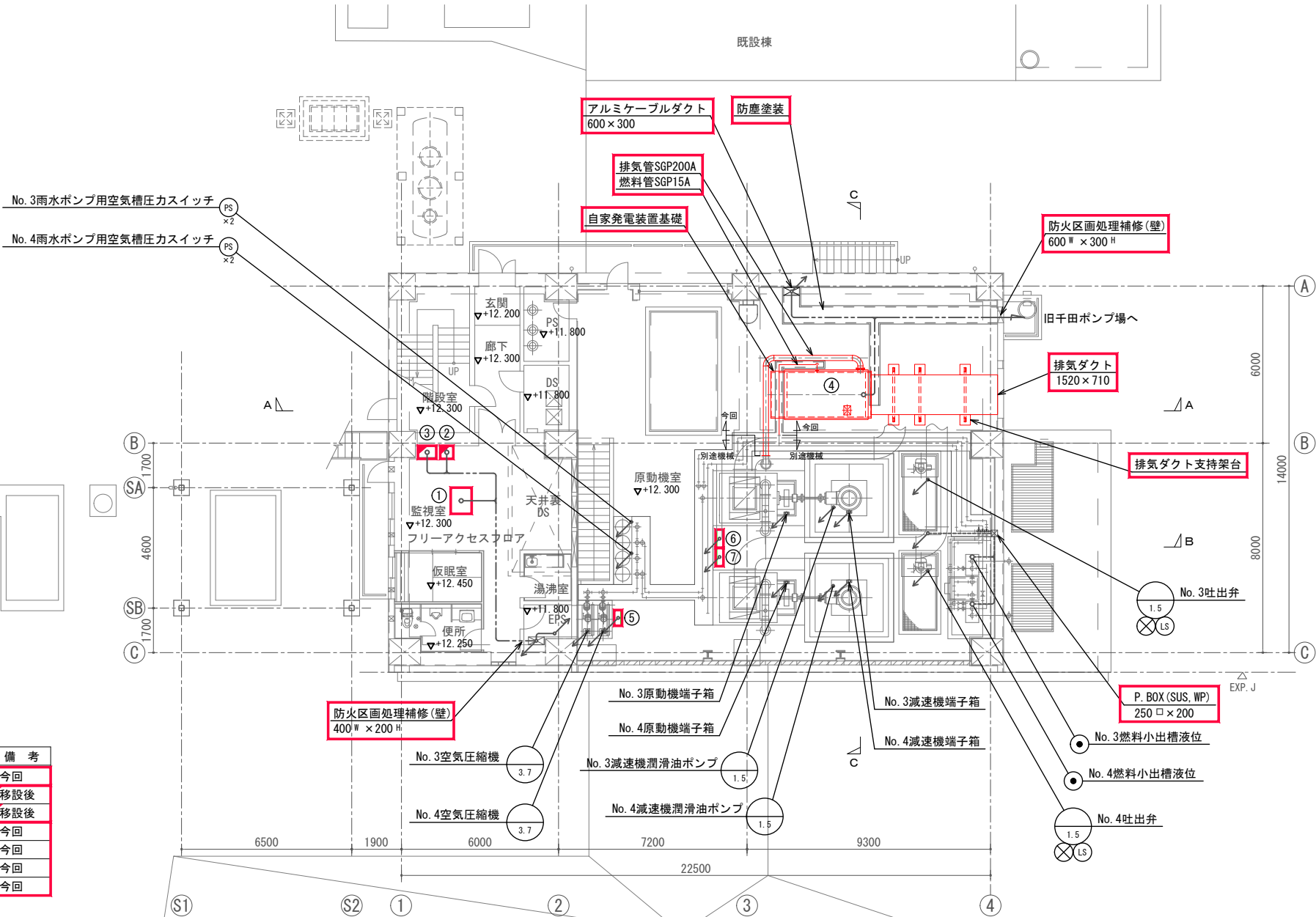
千田ポンプ場 新ポンプ棟1階平面図

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。
2. 部は移設後を示す。

機器一覧表			
番号	名 称	記 号	備 考
①	監視制御盤	KP-01	今回
②	汎用UPS (1kVA)	UPS-1	移設後
③	情報通信装置盤	TK-1	移設後
④	自家発電装置		今回
⑤	No. 3/4空気圧縮機現場操作盤	LCB-003	今回
⑥	No. 3雨水ポンプ現場操作盤	LCB-001	今回
⑦	No. 4雨水ポンプ現場操作盤	LCB-002	今回



1階平面図 S=1/100

福山市上下水道局			
令和 7,8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	18/42	縮 尺	1/100
千田ポンプ場 新ポンプ棟3階平面図			

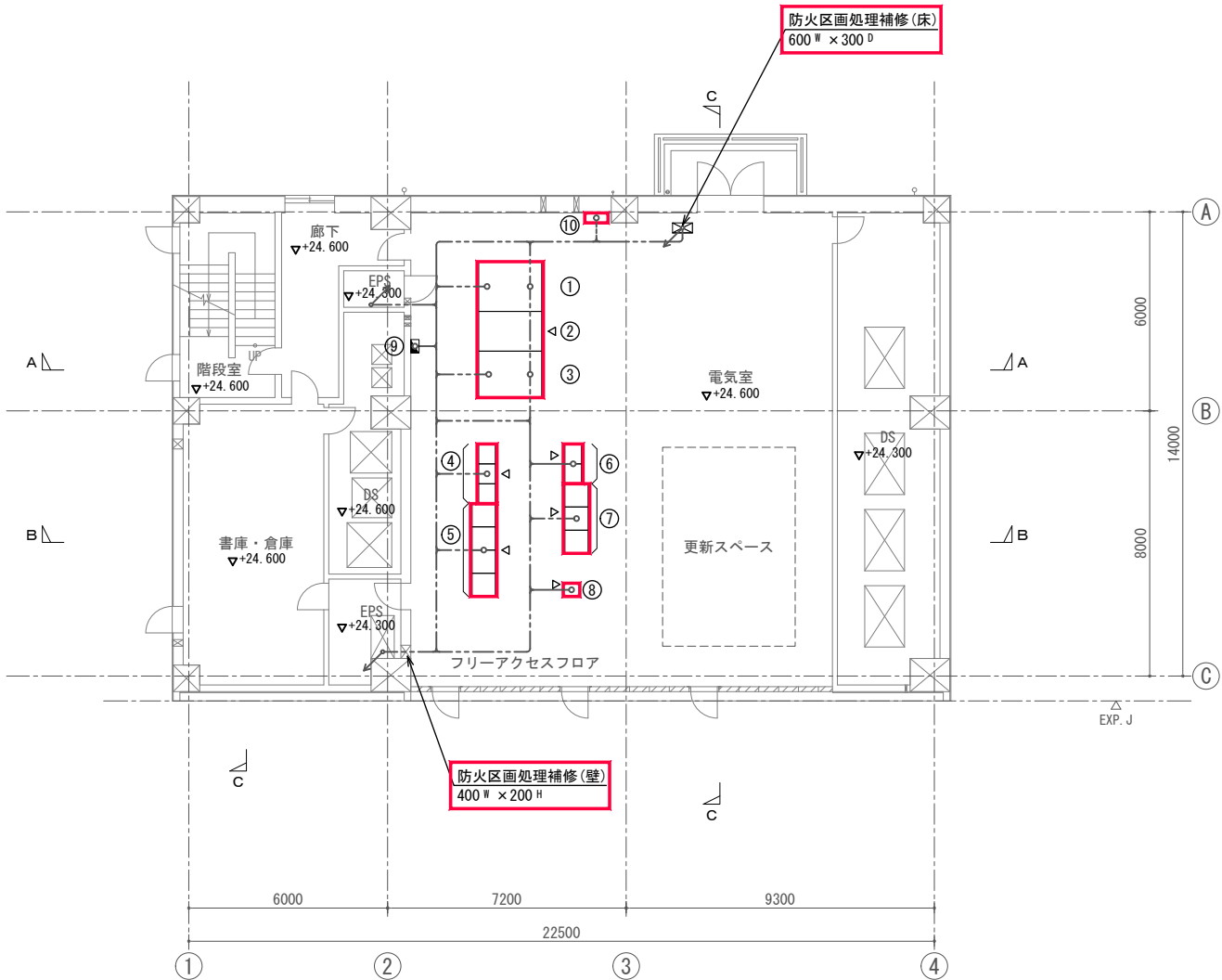
設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。

機器一覧表

番号	名 称	記 号	備 考
①	引込受電盤	HP-1	今回
②	変圧器盤	HP-2	今回
③	商用自家発切換盤	LP-1	今回
④	旧沈砂池ポンプ設備コントロールセンター	CC-S01	今回
⑤	旧沈砂池ポンプ設備補助継電器盤	RY-S01-1/4	今回
⑥	新沈砂池ポンプ設備コントロールセンター	CC-S02	今回
⑦	新沈砂池ポンプ設備補助継電器盤	RY-S02-1/3	今回
⑧	汎用UPS (5kVA)	UPS-02	今回
⑨	電灯分電盤	L-3	別途
⑩	接地端子箱		今回



3階平面図 S=1/100

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	19/42	縮 尺	1/100
千田ポンプ場 新ポンプ棟4階平面図			

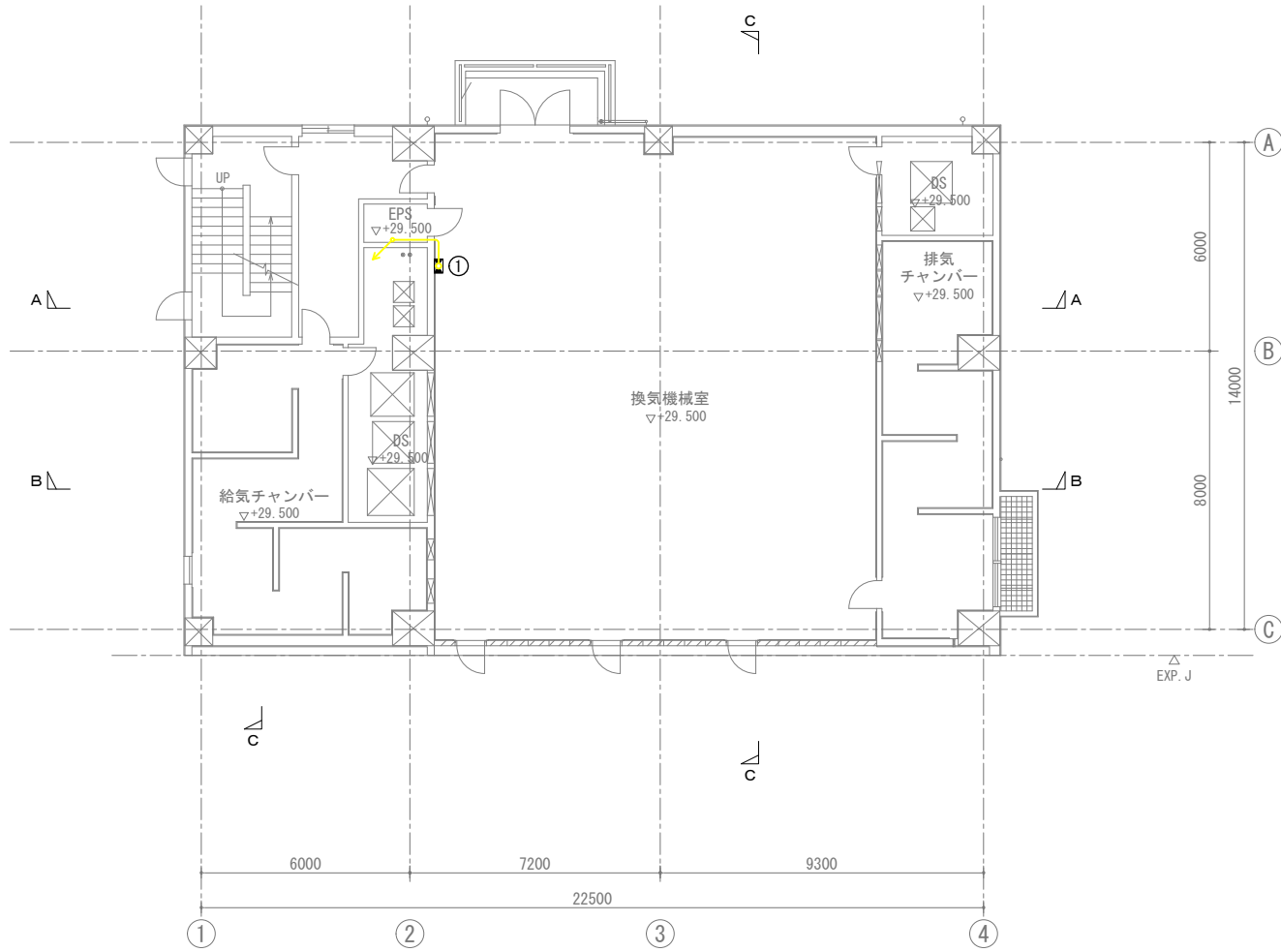
設計年月 2025年6月

注記)

1. 本図はケーブル布設ルートを示す。

機器一覧表

番号	名 称	記 号	備 考
①	動力制御盤	M-4	別途



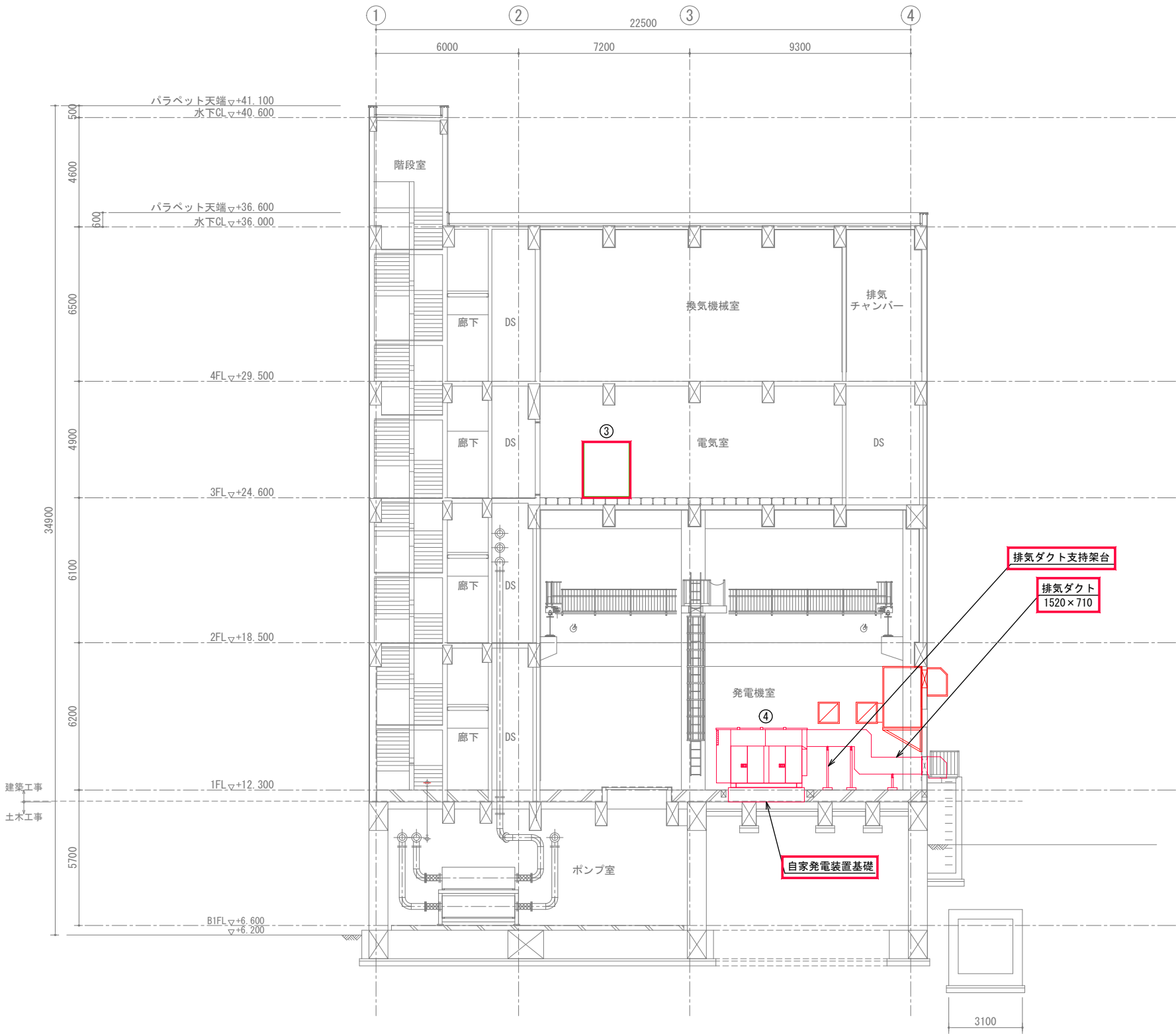
4階平面図 S=1/100

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	20/42	縮 尺	1/100
千田ポンプ場 新ポンプ棟A-A断面図			

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。



A-A断面図 S=1/100

機器一覧表(3階)

番号	名 称	記 号	備 考
③	商用自家発切換盤	LP-1	今回

機器一覧表(1階)

番号	名 称	記 号	備 考
④	自家発電装置		今回

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	21/42	縮 尺	1/100
千田ポンプ場 新ポンプ棟B-B断面図			

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。

機器一覧表 (3階)

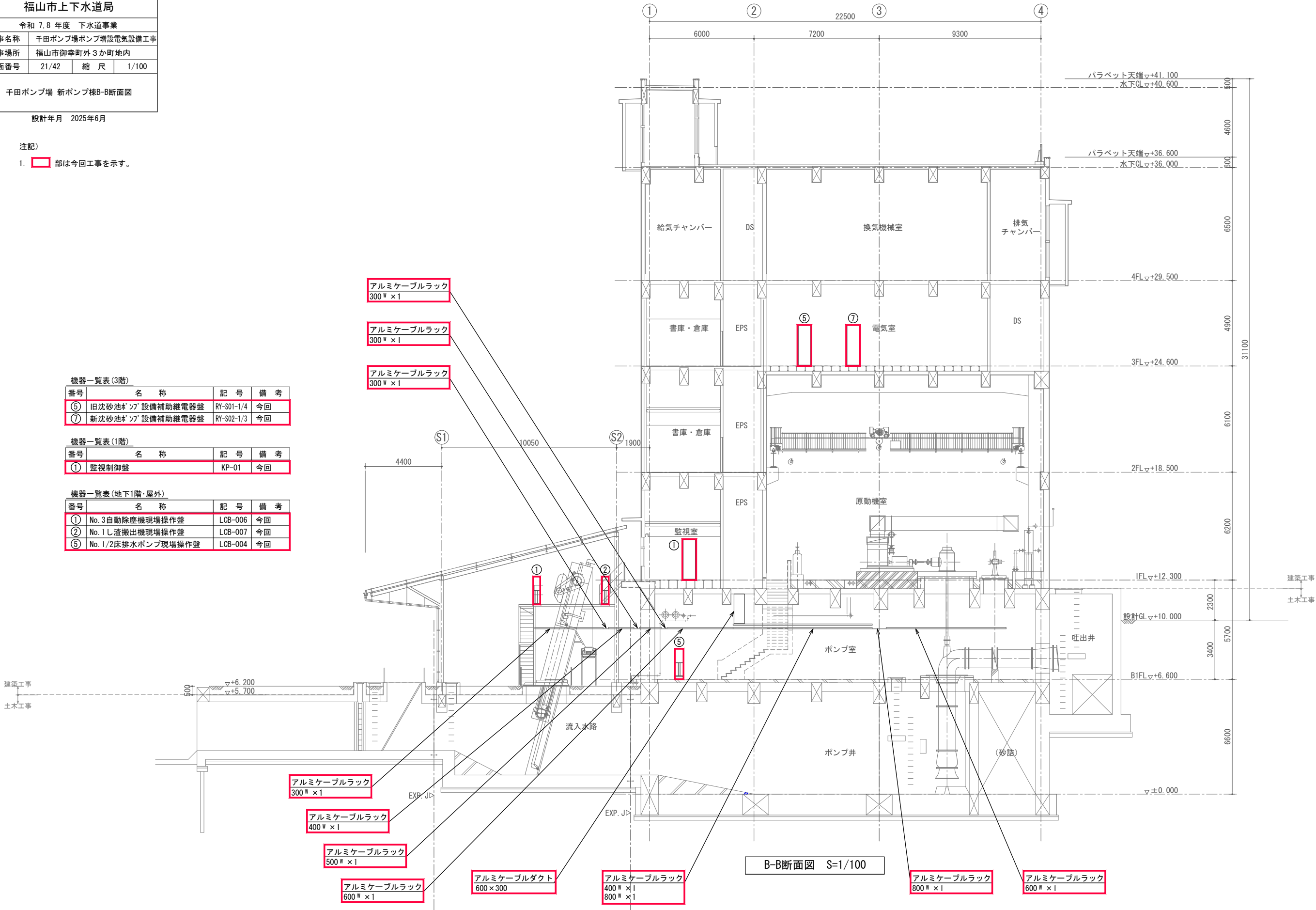
番号	名 称	記 号	備 考
⑤	旧沈砂池ポンプ設備補助継電器盤	RY-S01-1/4	今回
⑦	新沈砂池ポンプ設備補助継電器盤	RY-S02-1/3	今回

機器一覧表 (1階)

番号	名 称	記 号	備 考
①	監視制御盤	KP-01	今回

機器一覧表 (地下1階・屋外)

番号	名 称	記 号	備 考
①	No.3自動除塵機現場操作盤	LCB-006	今回
②	No.1し渣搬出機現場操作盤	LCB-007	今回
⑤	No.1/2床排水ポンプ現場操作盤	LCB-004	今回

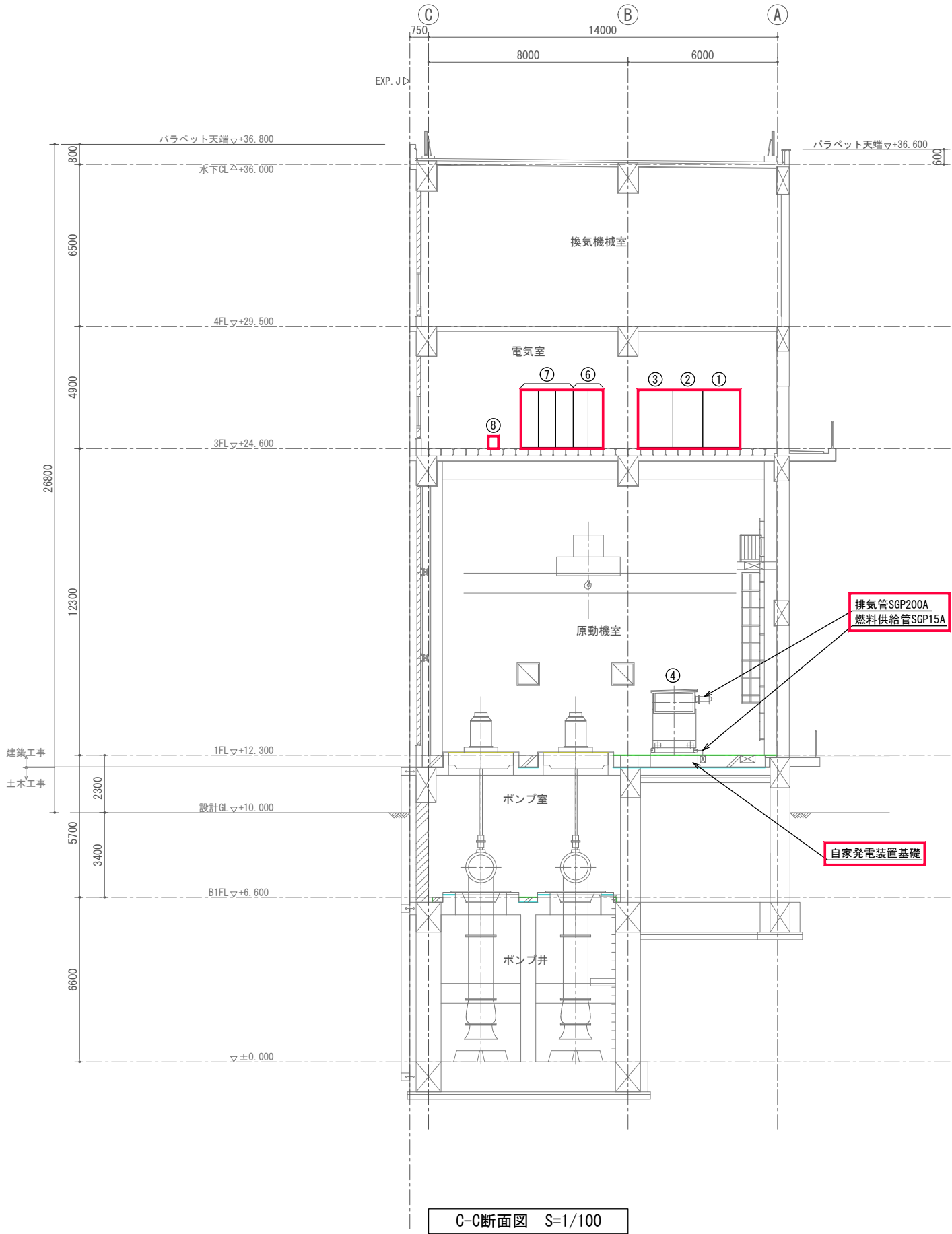


福山市上下水道局			
令和 7,8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	22/42	縮 尺	1/100
千田ポンプ場 新ポンプ棟C-C断面図			

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。



機器一覧表 (3階)

番号	名 称	記 号	備 考
①	引込受電盤	HP-1	今回
②	変圧器盤	HP-2	今回
③	商用自家発切換盤	LP-1	今回
⑥	新沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ	CC-S02	今回
⑦	新沈砂池ポンプ設備補助継電器盤	RY-S02-1/3	今回
⑧	汎用UPS (5kVA)	UPS-2	今回

機器一覧表 (1階)

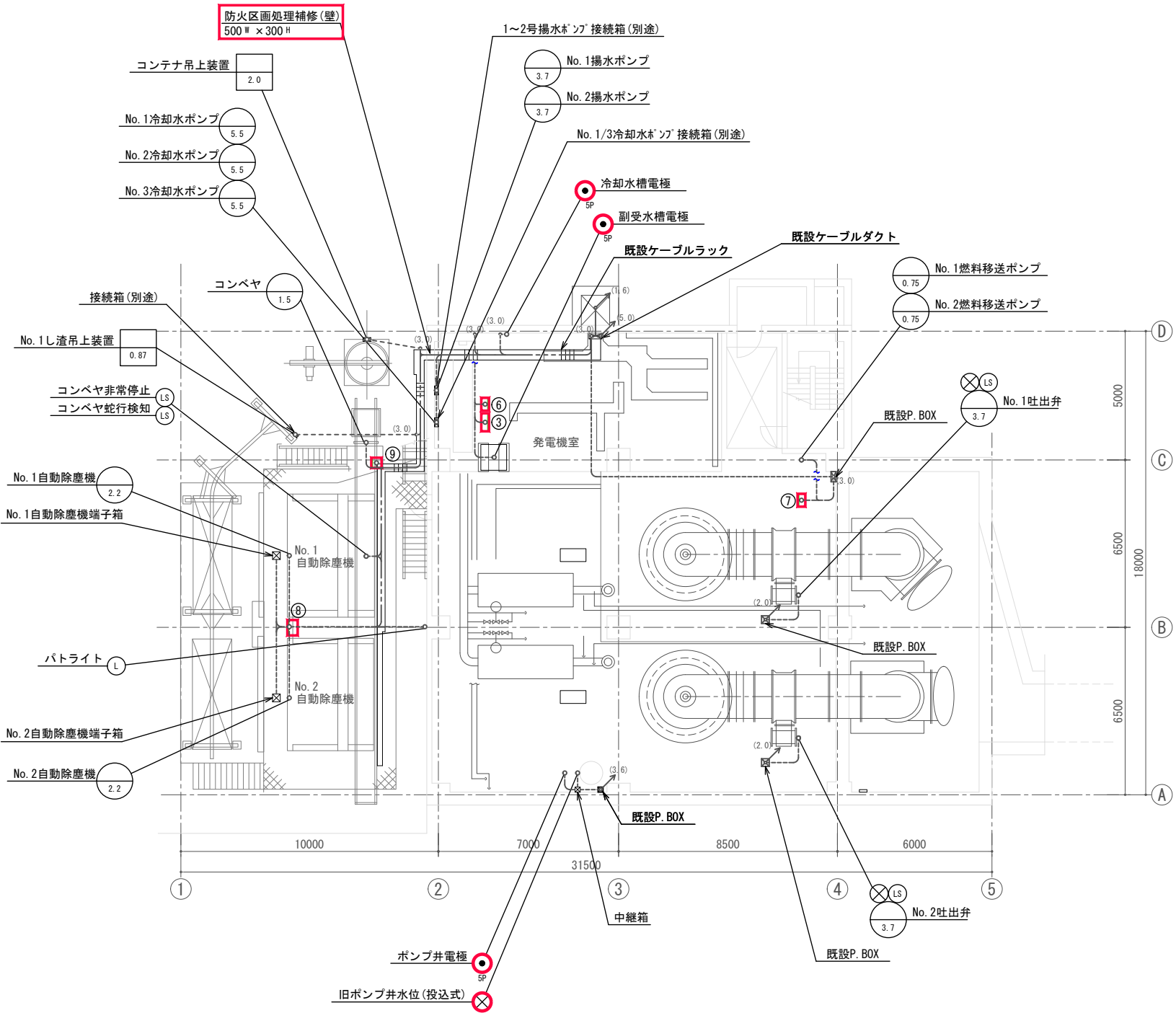
番号	名 称	記 号	備 考
④	自家発電装置		今回

福山市上下水道局			
令和 7,8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	23/42	縮 尺	1/100
千田ポンプ場 旧ポンプ棟地下1階平面図			

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。



地下1階平面図 S=1/100

機器一覧表			
番号	名 称	記 号	備 考
①			
②			
③	No. 1/3冷却水ポンプ現場操作盤	LCB-22	今回
④			
⑤			
⑥	No. 1/2揚水ポンプ現場操作盤	LCB-21	今回
⑦	No. 1/2燃料移送ポンプ現場操作盤	LCB-24	今回
⑧	No. 1/2自動除塵機現場操作盤	LCB-11	今回
⑨	コンベア現場操作盤	LCB-12	今回

福山市上下水道局

令和 7,8 年度 下水道事業

工事名称

千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事

工事場所

福山市御幸町外3か町地内

図面番号

24/42

縮 尺

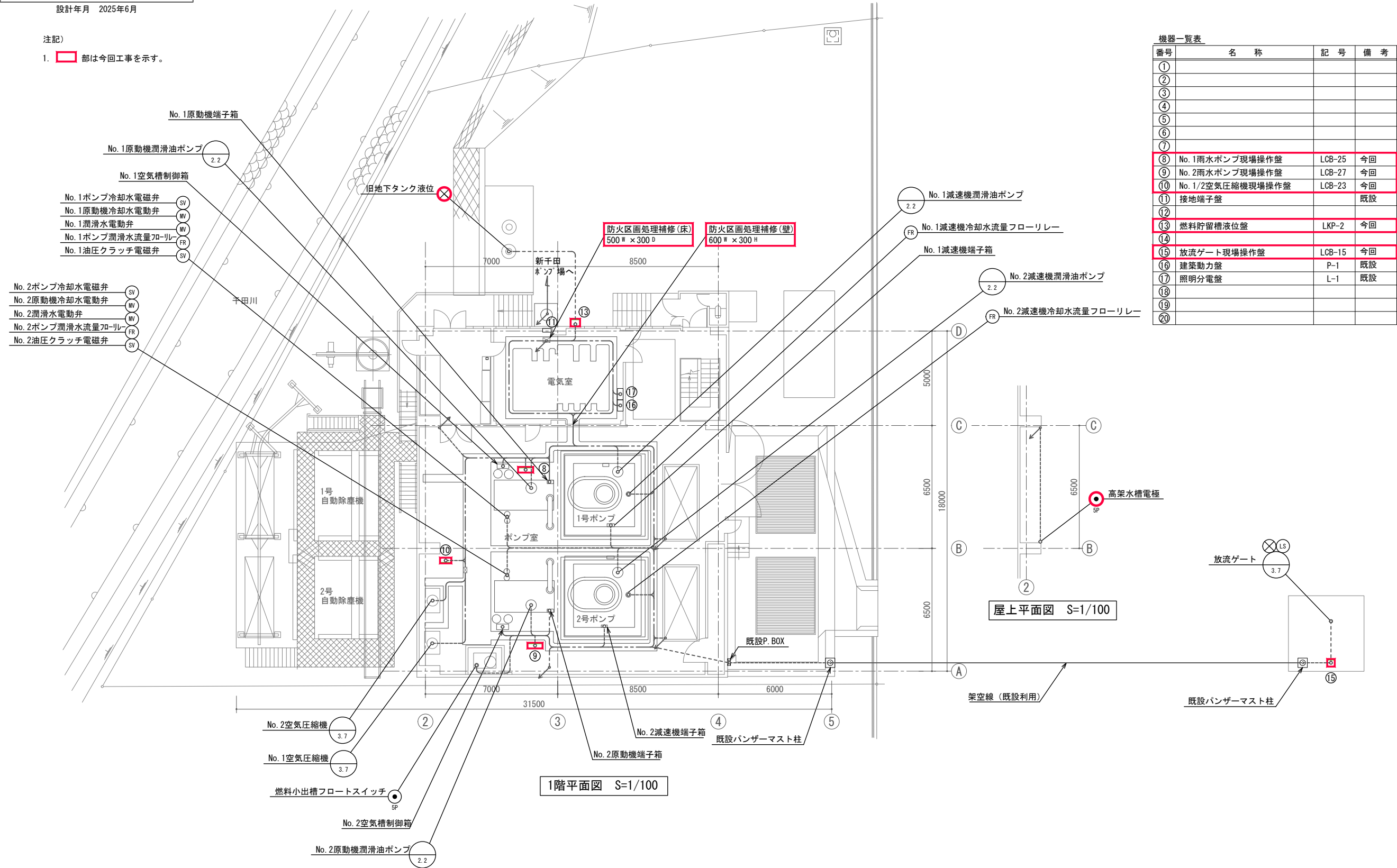
1/100

千田ポンプ場 旧ポンプ棟1階平面図

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。



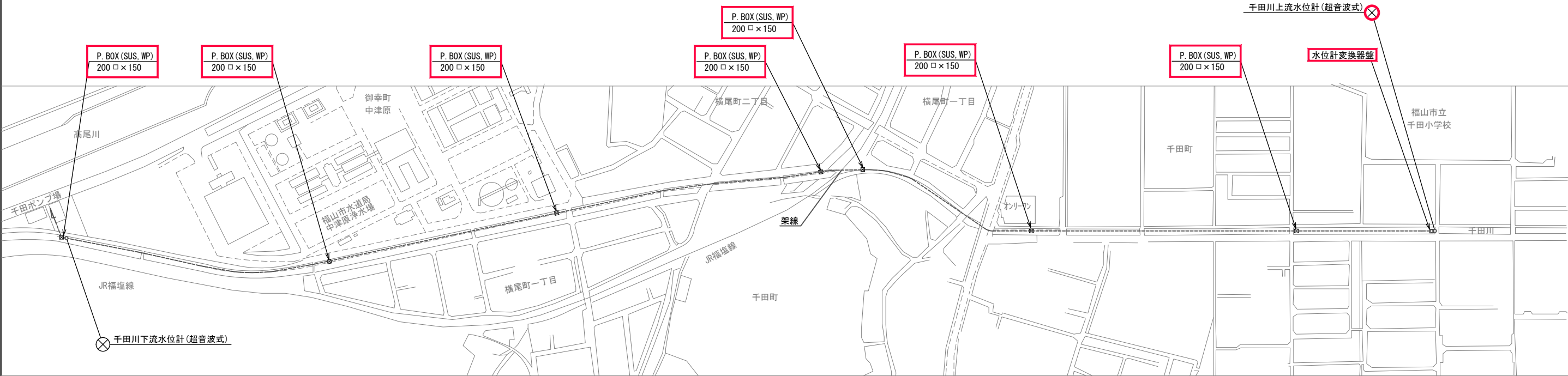
機器一覧表			
番号	名 称	記 号	備 考
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			
⑦			
⑧	No. 1雨水ポンプ現場操作盤	LCB-25	今回
⑨	No. 2雨水ポンプ現場操作盤	LCB-27	今回
⑩	No. 1/2空圧縮機現場操作盤	LCB-23	今回
⑪	接地端子盤		既設
⑫			
⑬	燃料貯留槽液位盤	LKP-2	今回
⑭			
⑮	放流ゲート現場操作盤	LCB-15	今回
⑯	建築動力盤	P-1	既設
⑰	照明分電盤	L-1	既設
⑱			
⑳			

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	25/42	縮 尺	1/3000
千田ポンプ場 全体付近見取図			

設計年月 2025年6月

注記)

1. 部は今回工事を示す。

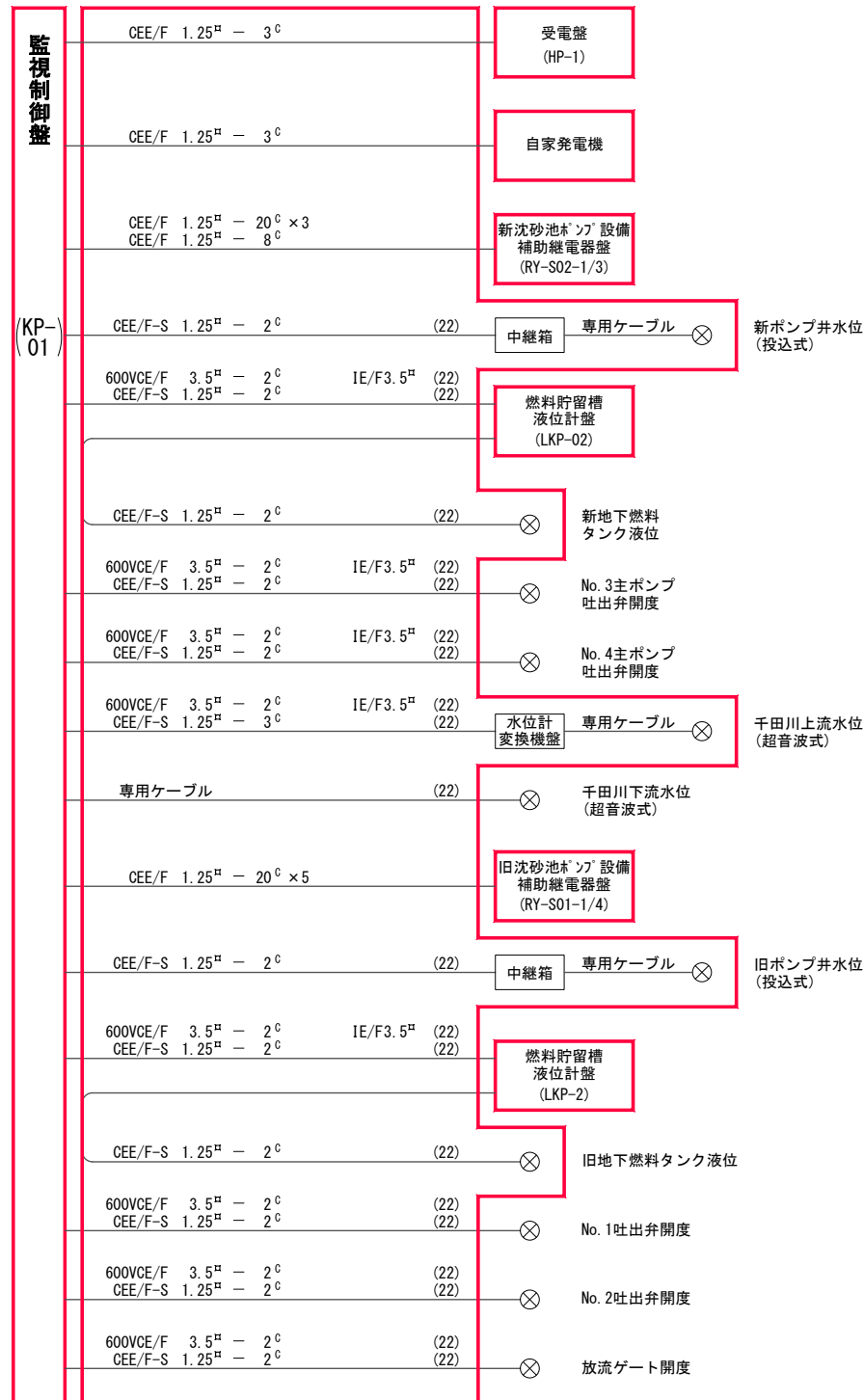


全体付近見取図 S=1/3000

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	27/42	縮 尺	NONE
配線系統図1			

注記)

1.  部は今回工事を示す。
2.  部は今回移設を示す。



福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	28/42	縮 尺	NONE
配線系統図2			

注記)

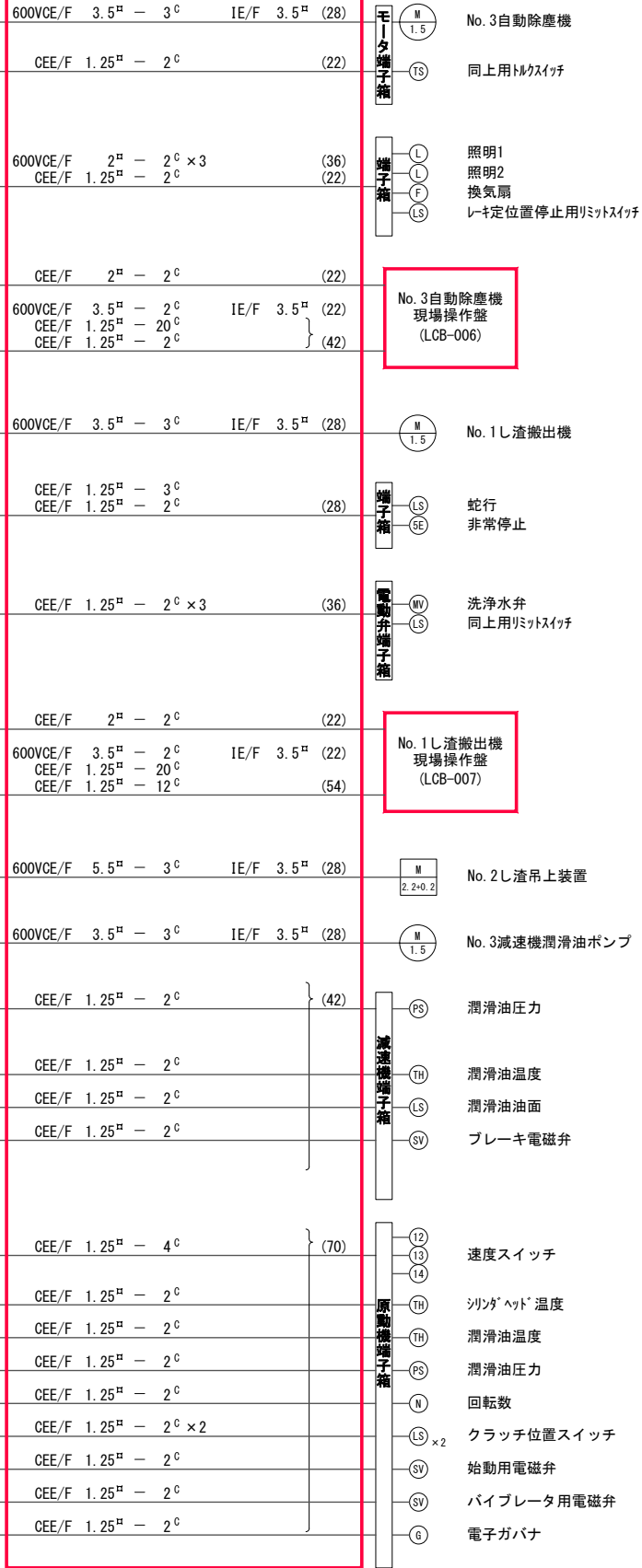
1. 部は今回工事を示す。
2. 部は今回移設を示す。

新沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ

(CC-S02)

新沈砂池ポンプ設備補助継電器盤

(RY-S02-1/3)

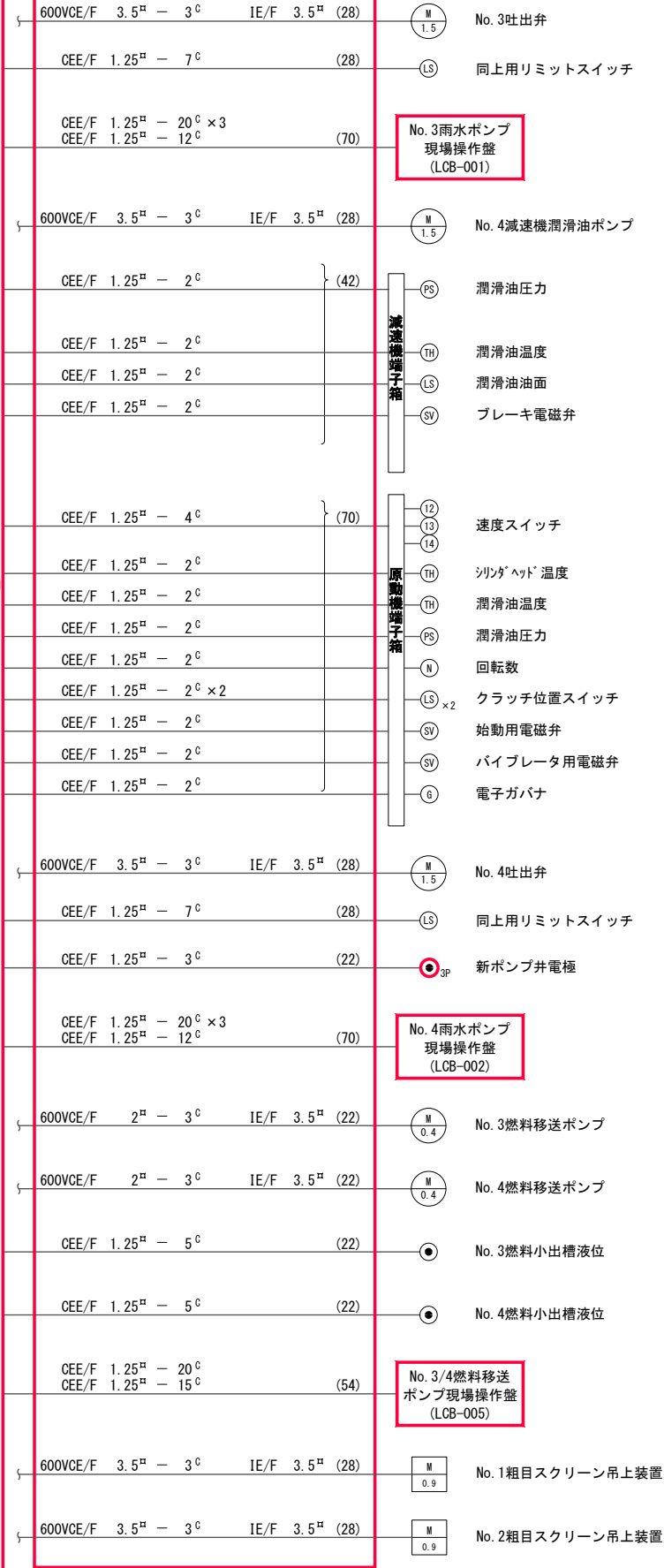


新沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ

(CC-S02)

新沈砂池ポンプ設備補助継電器盤

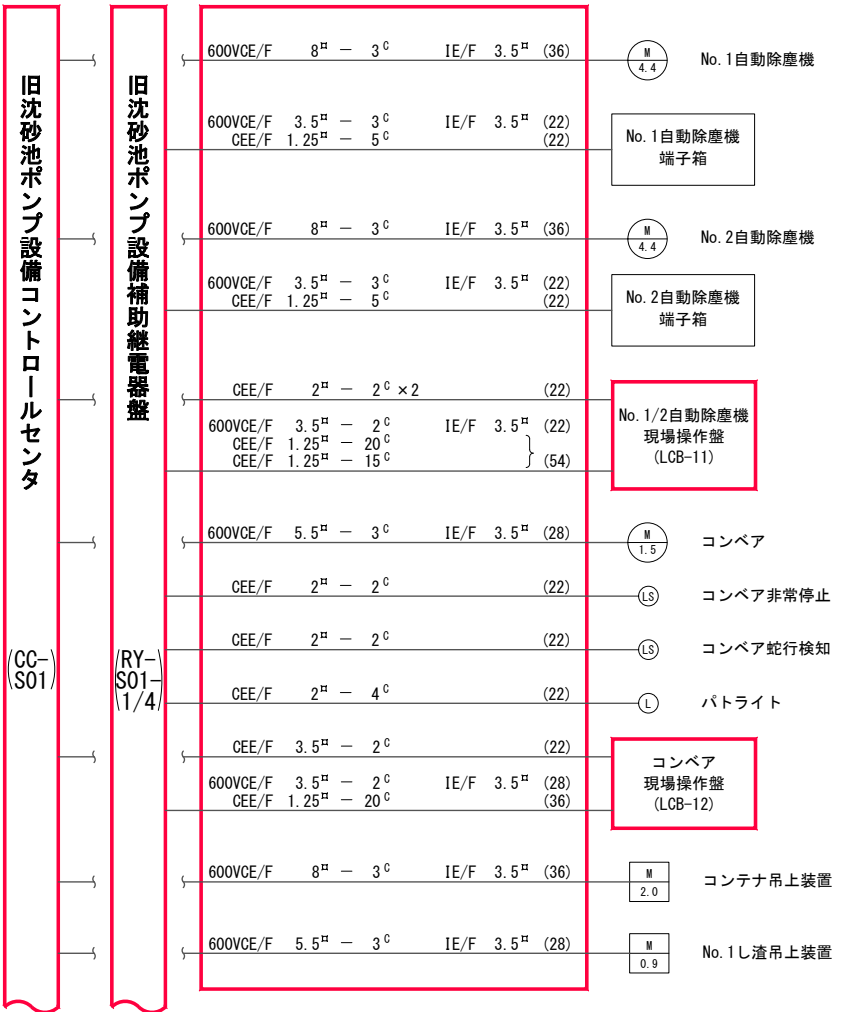
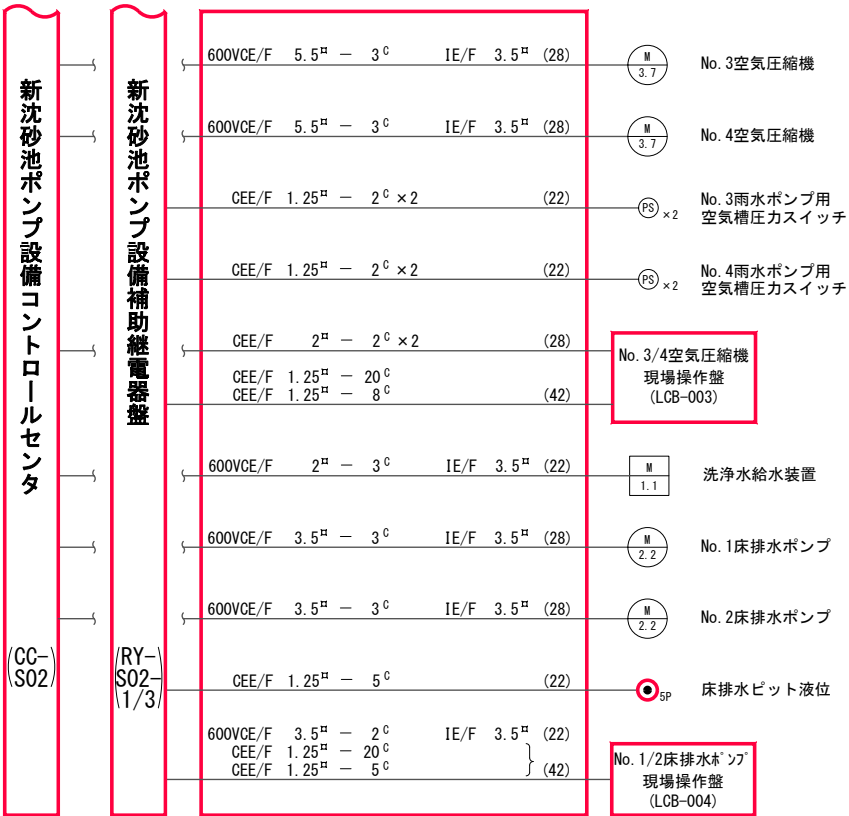
(RY-S02-1/3)



福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	29/42	縮 尺	NONE
配線系統図3			

注記)

1. 部は今回工事を示す。
2. 部は今回移設を示す。



福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	30/42	縮 尺	NONE
配線系統図4			

注記)

1. 部は今回工事を示す。
2. 部は今回移設を示す。

旧沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ

(CC-S01)

旧沈砂池ポンプ設備補助継電器盤

(RY-S01-1/4)

CEE/F 1.25 [■] — 8 [○]	(28)	No. 2空気槽 制御箱
CEE/F 1.25 [■] — 20 [○] × 4	(70)	No. 2雨水ポンプ 現場操作盤 (LCB-27)
600VCE/F 14 [■] — 3 [○] IE/F 3.5 [■] (36)		No. 1揚水ポンプ
600VCE/F 14 [■] — 3 [○] IE/F 3.5 [■] (36)		No. 2揚水ポンプ
CEE/F 1.25 [■] — 5 [○]	(22)	 高架水槽電極
CEE/F 2 [■] — 2 [○] × 2	(28)	No. 1/2揚水ポンプ 現場操作盤 (LCB-21)
600VCE/F 3.5 [■] — 2 [○] IE/F 3.5 [■] (22) CEE/F 1.25 [■] — 20 [○] CEE/F 1.25 [■] — 10 [○]	(54)	
CEE/F 1.25 [■] — 5 [○]	(22)	 冷却水槽電極
CEE/F 1.25 [■] — 5 [○]	(22)	 副受水槽電極
600VCE/F 22 [■] — 3 [○] IE/F 5.5 [■] (42)		No. 1冷却水ポンプ
600VCE/F 22 [■] — 3 [○] IE/F 5.5 [■] (42)		No. 2冷却水ポンプ
600VCE/F 22 [■] — 3 [○] IE/F 5.5 [■] (42)		No. 3冷却水ポンプ
CEE/F 2 [■] — 2 [○] × 3	(36)	No. 1/3冷却水ポンプ 現場操作盤 (LCB-22)
600VCE/F 3.5 [■] — 2 [○] IE/F 3.5 [■] (22) CEE/F 1.25 [■] — 20 [○] × 2 CEE/F 1.25 [■] — 2 [○]	(54)	
600VCE/F 14 [■] — 3 [○] IE/F 3.5 [■] (36)		No. 1空気圧縮機
600VCE/F 14 [■] — 3 [○] IE/F 3.5 [■] (36)		No. 2空気圧縮機
CEE/F 2 [■] — 2 [○] × 2	(28)	No. 1/2空気圧縮機 現場操作盤 (LCB-23)
CEE/F 1.25 [■] — 20 [○] CEE/F 1.25 [■] — 7 [○]	(42)	
600VCE/F 3.5 [■] — 3 [○] IE/F 3.5 [■] (28)		No. 1燃料移送ポンプ
600VCE/F 3.5 [■] — 3 [○] IE/F 3.5 [■] (28)		No. 2燃料移送ポンプ
CEE/F 1.25 [■] — 5 [○]	(22)	 燃料小出槽 フロートスイッチ
600VCE/F 3.5 [■] — 2 [○] IE/F 3.5 [■] (22) CEE/F 1.25 [■] — 20 [○] CEE/F 1.25 [■] — 10 [○]	(54)	No. 1/2燃料移送ポンプ 現場操作盤 (LCB-24)
600VCE/F 22 [■] — 3 [○] IE/F 3.5 [■] (42)		放流ゲート
CEE/F 2 [■] — 10 [○]	(28)	 同上用リミットスイッチ

旧沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ

(CC-S01)

旧沈砂池ポンプ設備補助継電器盤

(RY-S01-1/4)

CEE/F 2 [■] — 2 [○]	(22)	放流ゲート 現場操作盤 (LCB-15)
600VCE/F 3.5 [■] — 2 [○] (22) CEE/F 1.25 [■] — 20 [○] CEE/F 1.25 [■] — 2 [○]	(42)	
600VCE/F 3.5 [■] — 2 [○] IE/F 3.5 [■] (22) CEE/F 1.25 [■] — 5 [○]	(22)	燃料貯留槽 液位計盤 (LKP-2)
CEE/F 1.25 [■] — 20 [○]		建築動力盤 (P-1)
CEE/F 1.25 [■] — 15 [○] CEE/F-S 1.25 [■] — 2 [○] × 4		監視制御盤 (KP-01)
CEE/F 1.25 [■] — 2 [○]		動力制御盤 (M-4)

情報通信装置盤
(TK-1)

福山市上下水道局

令和 7.8 年度 下水道事業

工事名称

千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事

工事場所

福山市御幸町外3か町地内

図面番号

31/42

縮 尺

NONE

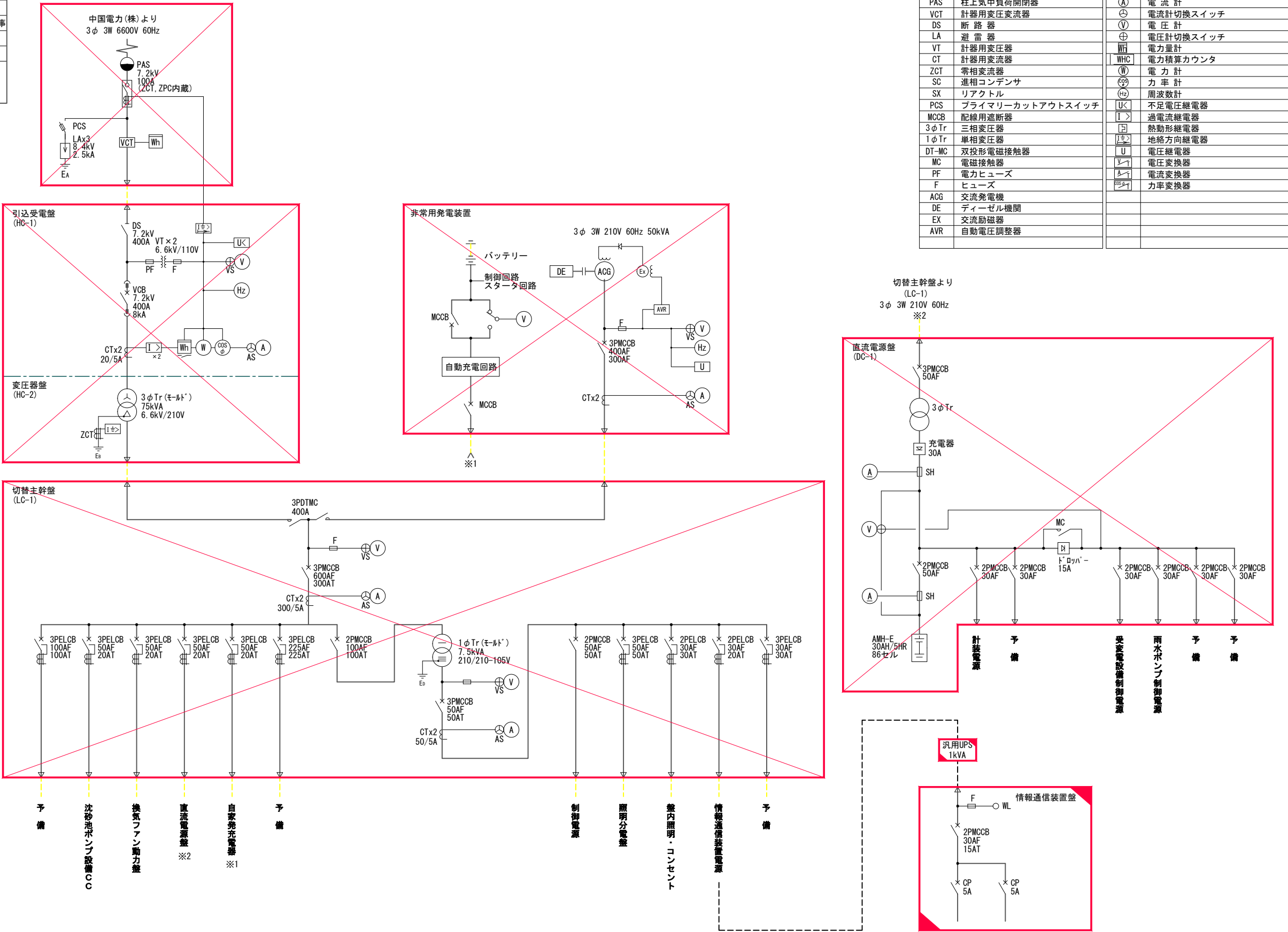
千田ポンプ場 単線結線図 (撤去)

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去工事を示す。

2.  部は今回移設を示す。

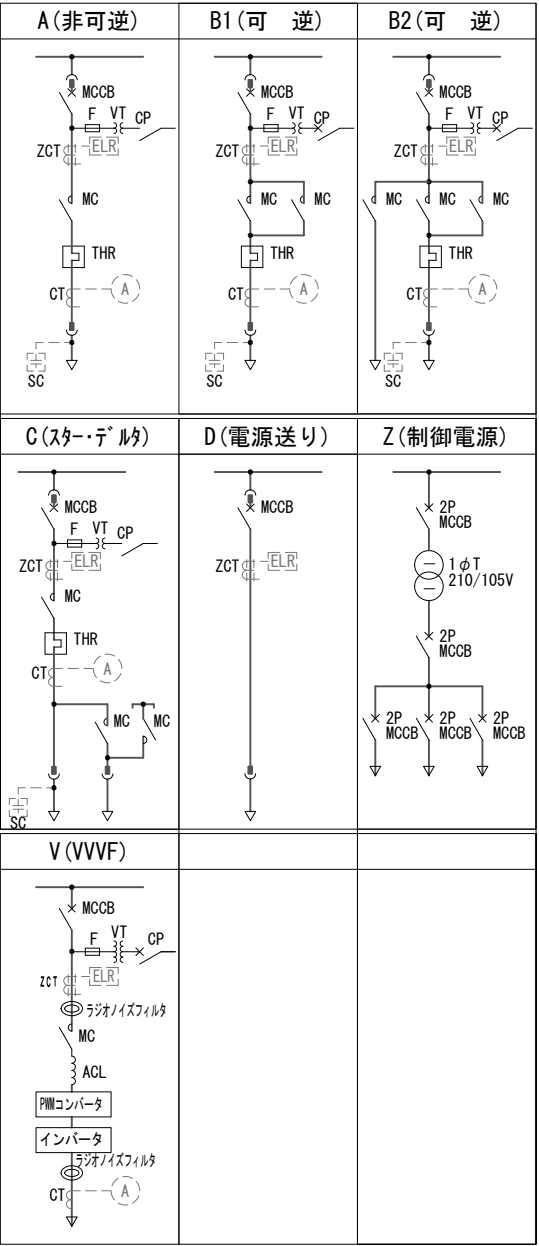


福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	32/42	縮 尺	NONE
沈砂池ポンプ 設備コントロールセンタ単線結線図（撤去）			

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去工事を示す。

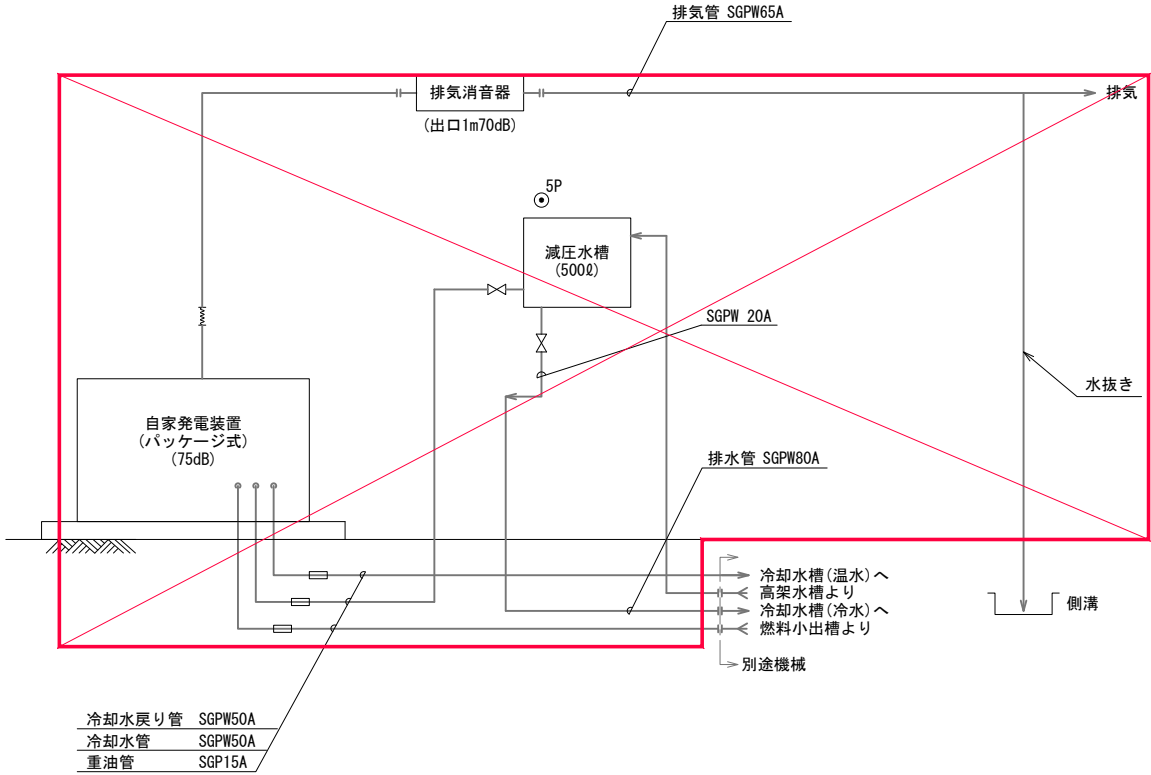


福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	33/42	縮 尺	NONE
自家発配管フロー（撤去）			

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去工事を示す。



福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	34/42	縮 尺	NONE
千田ポンプ場 計装フローシート（撤去）			

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去工事を示す。

凡 例

記 号	名 称
	発 信 器
	投込式レベル計
	フロート式レベル計
	静電容量式レベル計
L	液 位 (水 位)
Z	開 度
W	重 量
I	指 示 計
A	警 報
T	温 度

計
装
項
目

スケール

数
量

遠 方

TM

水
位
監
視
盤

監
視
制
御
盤

現
場

千田川上流水位

千田川下流水位

冷却水槽温度

地下燃料タンク液位

ポンプ井水位

No. 1, 2
主ポンプ吐出弁開度

放流ゲート開度

0.5~5.5
m

0.5~5.5
m

0~100
℃

0~5000
l

TP-0.2~6.2
m

0~100
%

0~100
%

1

1

1

1

1

2

1

-1

-1

-1

-1

-1

-2

-1

1

1

1

1

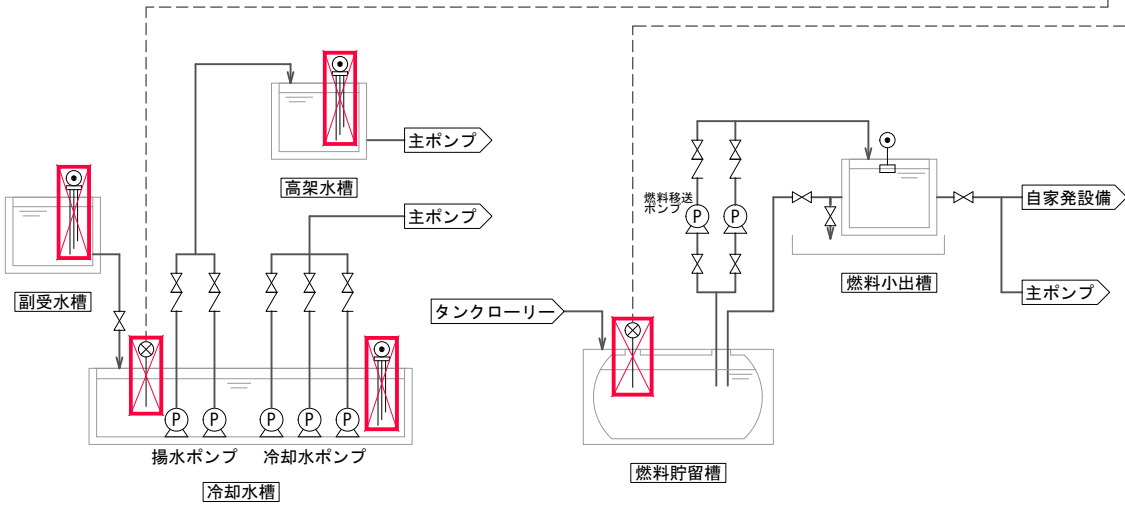
1

2

1



千田川



福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	35/42	縮 尺	NONE
千田ポンプ場 システム構成図(撤去)			

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去工事を示す。

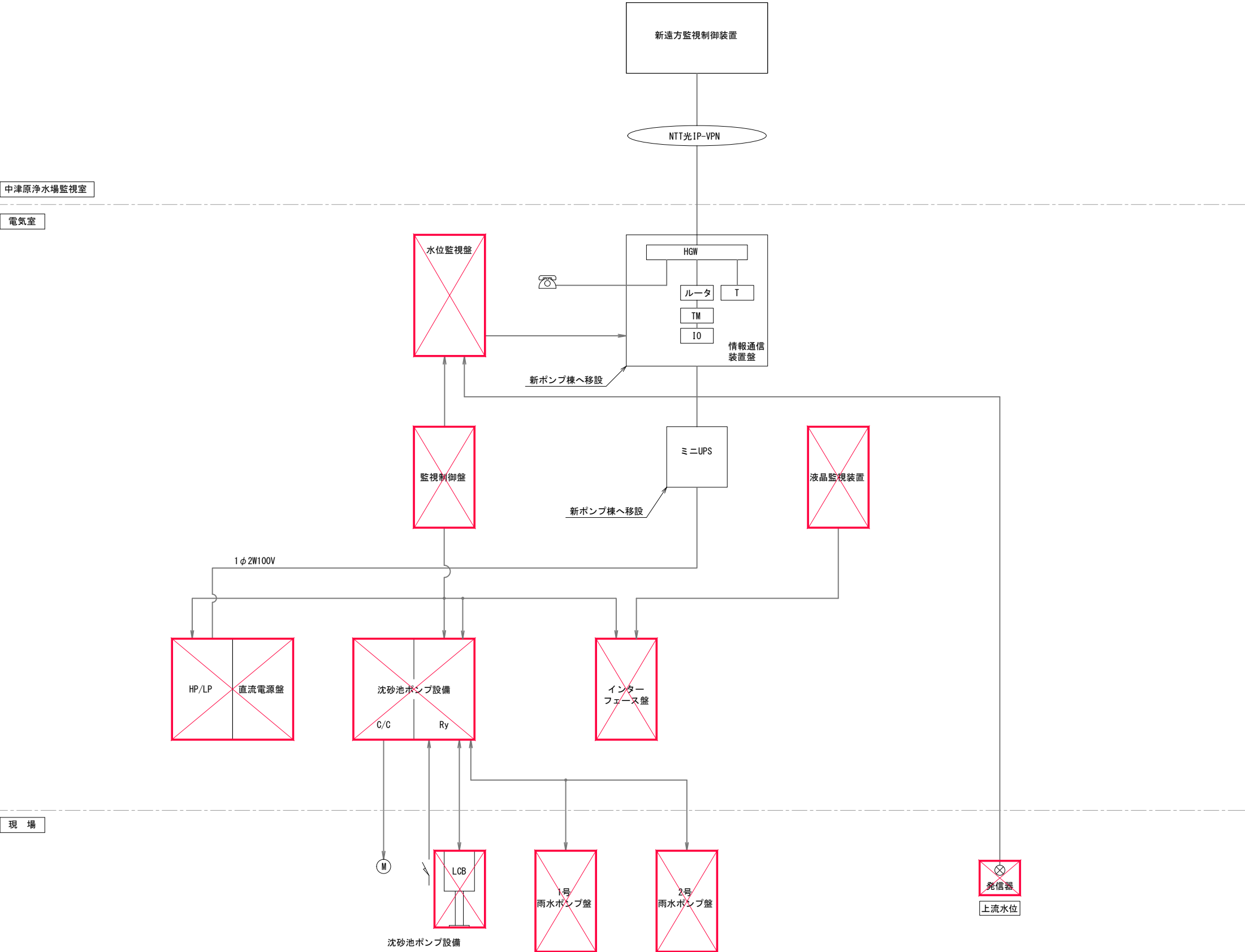
凡 例

記号	名 称
LCD	LCDディスプレイ
LCD-Cont	LCD監視操作用コントローラ
PR	プリンタ
HGW	ホームゲートウェイ
ルータ	VPNルータ
TM	遠方監視装置
IO	入出力装置
T	非常通報装置インターフェース
E/O	電気・光変換装置
O/E	光・電気変換装置
KP	計装変換器盤
SQC	プロセスコントローラ
C/C	コントロールセンタ
Ry	補助継電器盤
LCB	現場操作盤

中津原浄水場監視室

電気室

現 場



福山市上下水道局

令和 7,8 年度 下水道事業

工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事
------	-------------------

工事場所	福山市御幸町外3か町地内
------	--------------

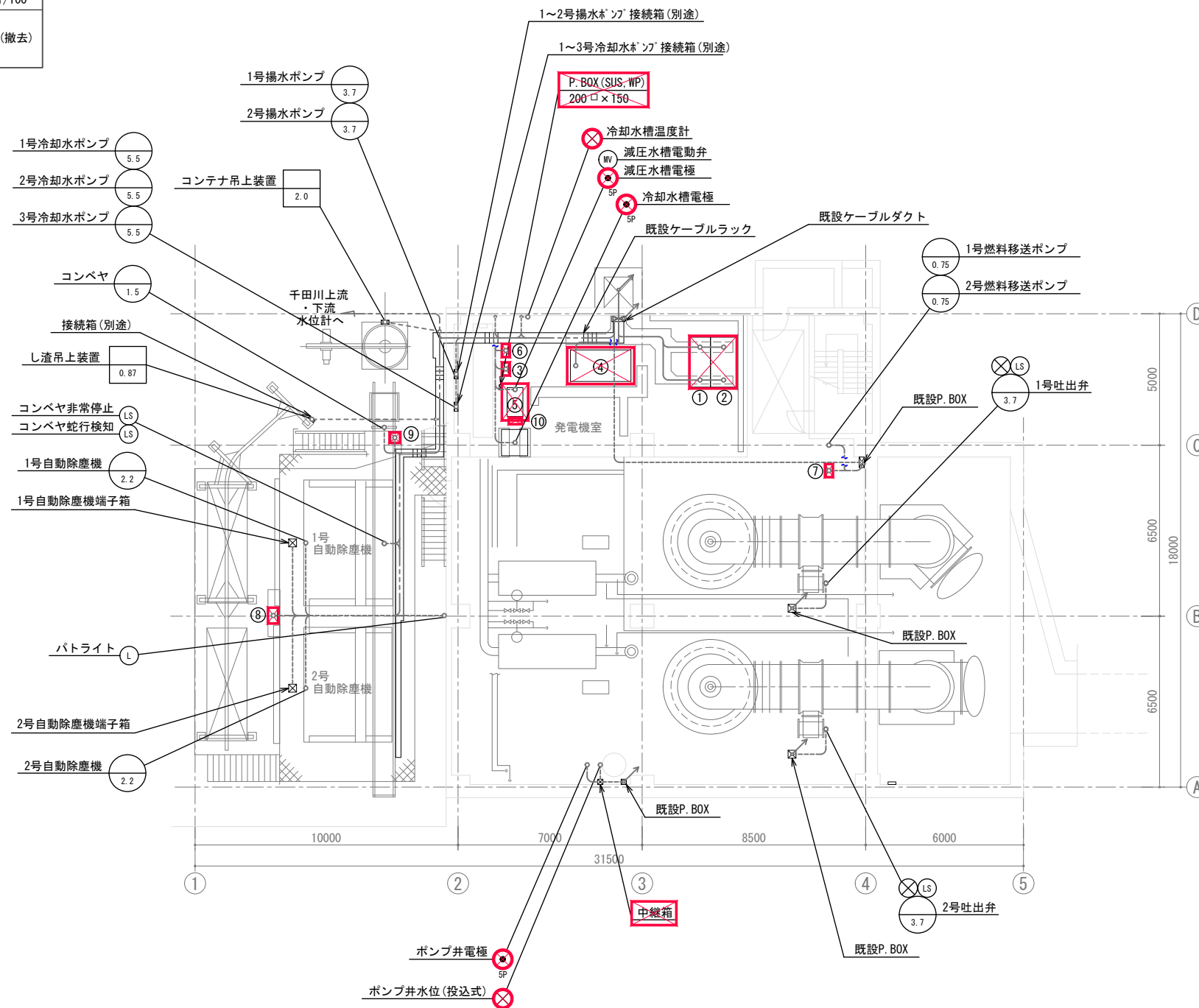
図面番号	36/42	縮 尺	1/100
------	-------	-----	-------

千田ポンプ場 旧ポンプ棟地下1階平面図(撤去)

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去を示す。



地下1階平面図 S=1/100

機器一覽表

番 号	名 称	記 号	備 考
①	引込受電盤	HC-1	撤去
②	変圧器盤	HC-2	撤去
③	冷却水ポンプ現場操作盤	LCB-22	撤去
④	自家発電機装置(50kVA)		撤去
⑤	減圧水槽		撤去
⑥	揚水ポンプ現場操作盤	LCB-21	撤去
⑦	燃料移送ポンプ現場操作盤	LCB-24	撤去
⑧	自動除塵機現場操作盤	LCB-11	撤去
⑨	コンベア現場操作盤	LCB-12	撤去
⑩	減圧水槽電動弁操作盤		撤去

福山市上下水道局

令和 7,8 年度 下水道事業

工事名称千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事

工事場所福山市御幸町外 3 か町地内

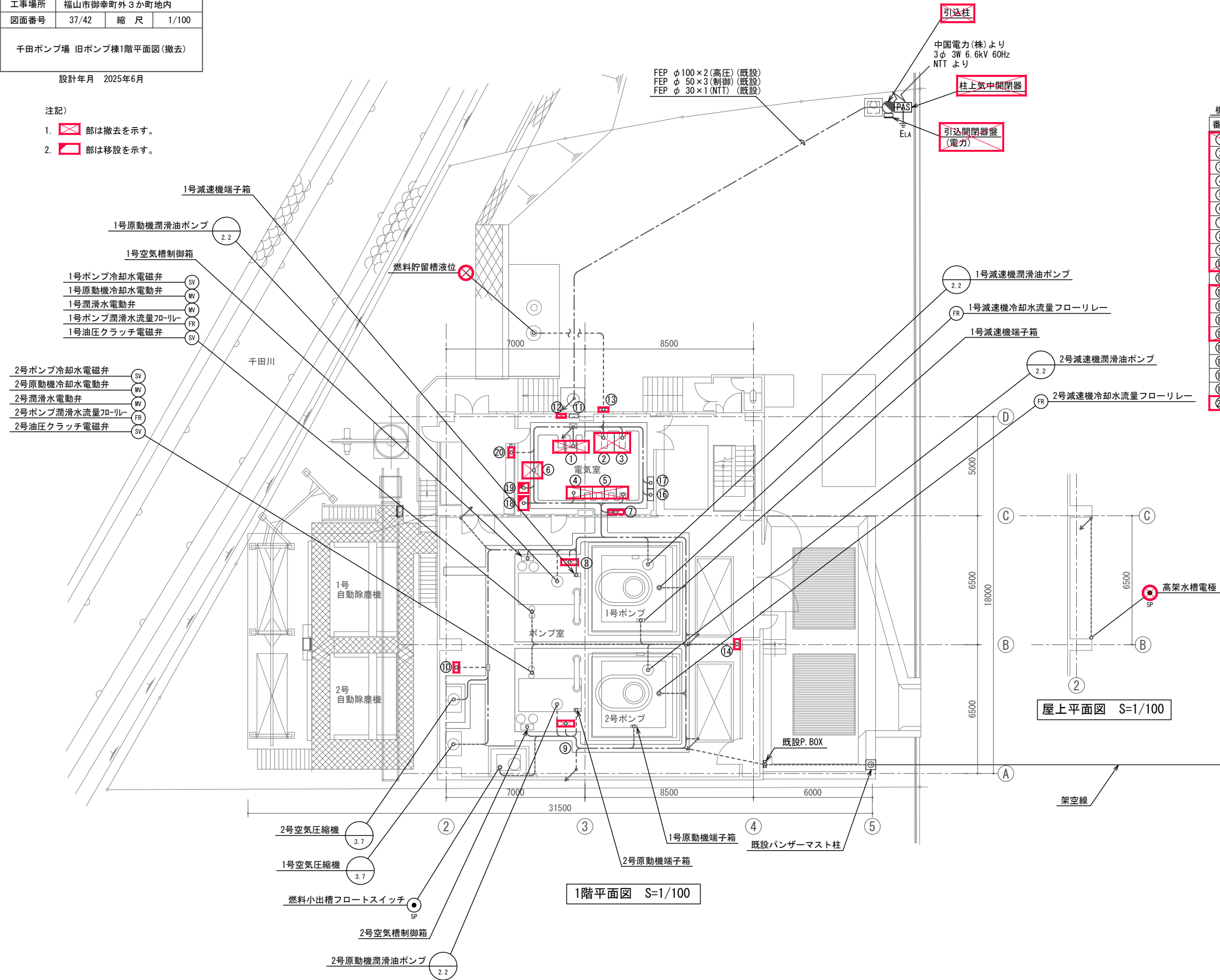
図面番号37/42縮尺1/100

千田ポンプ場 旧ポンプ棟1階平面図 (撤去)

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去を示す。
2.  部は移設を示す。



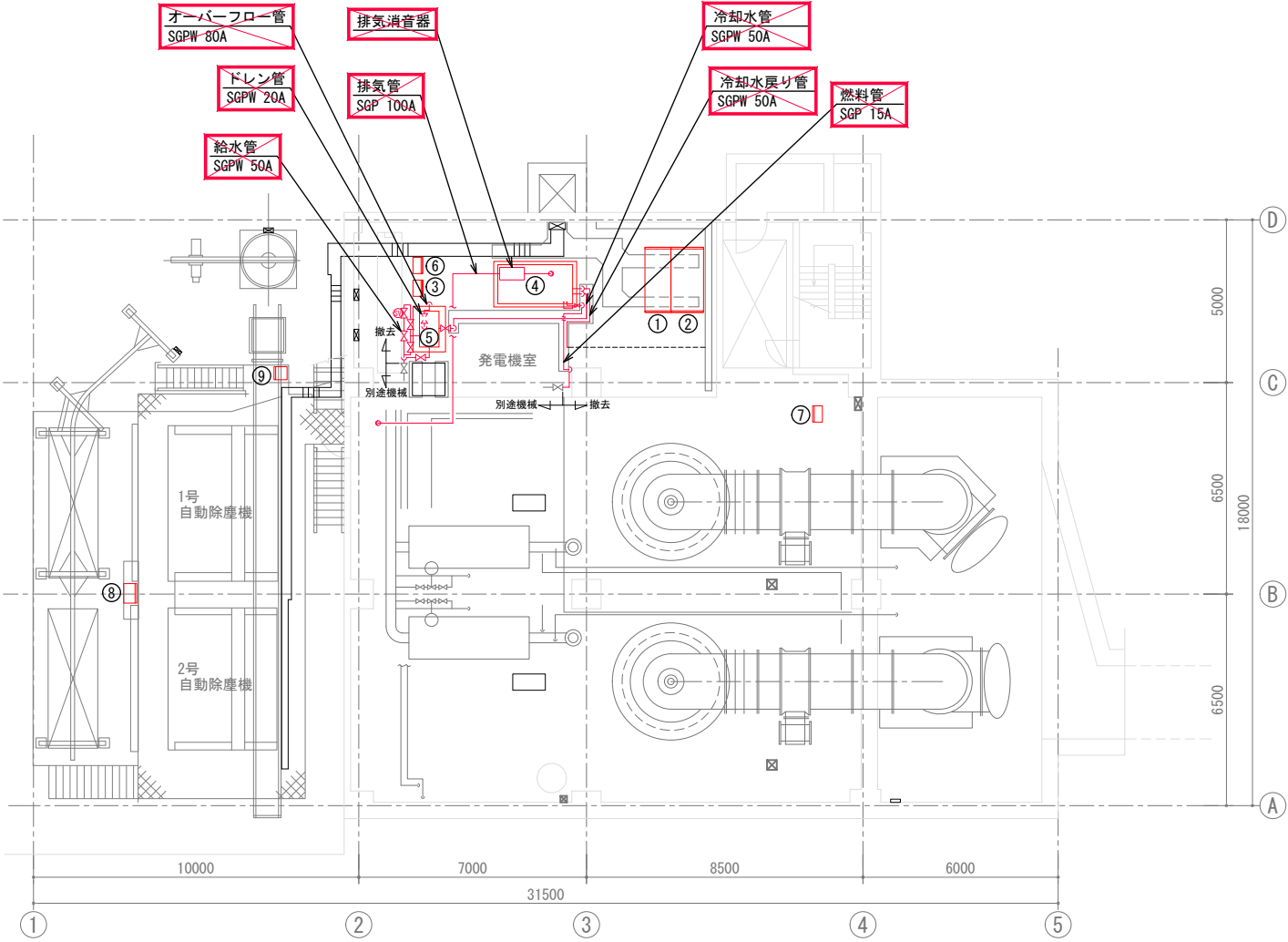
機器一覧表			
番号	名 称	記 号	備 考
①	沈砂池ポンプ設備補助継電器盤	RY-1	撤去
②	切換主幹盤	LC-1	撤去
③	直流電源盤	DC-1	撤去
④	水位監視盤	LK-1	撤去
⑤	沈砂池ポンプ設備コントロールセン	CC-1	撤去
⑥	監視制御盤	KP-1	撤去
⑦	インターフェース盤		撤去
⑧	1号雨水ポンプ現場操作盤	LCB-25	撤去
⑨	2号雨水ポンプ現場操作盤	LCB-27	撤去
⑩	空気圧縮機現場操作盤	LCB-23	撤去
⑪	接地端子盤		既設
⑫	保安器箱		撤去
⑬	燃料貯留槽液位盤	LKP-2	撤去
⑭	ポンプ井水位計盤	LKP-1	撤去
⑮	放流ゲート現場操作盤	LCB-15	撤去
⑯	建築動力盤	P-1	既設
⑰	照明分電盤	L-1	既設
⑱	情報通信装置盤	TK-1	移設
⑲	汎用UPS	UPS-1	移設
⑳	監視盤		撤去

福山市上下水道局			
令和 7,8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	38/42	縮 尺	1/100
千田ポンプ場 旧ポンプ棟地下1階配管図(撤去)			

設計年月 2025年6月

注記)

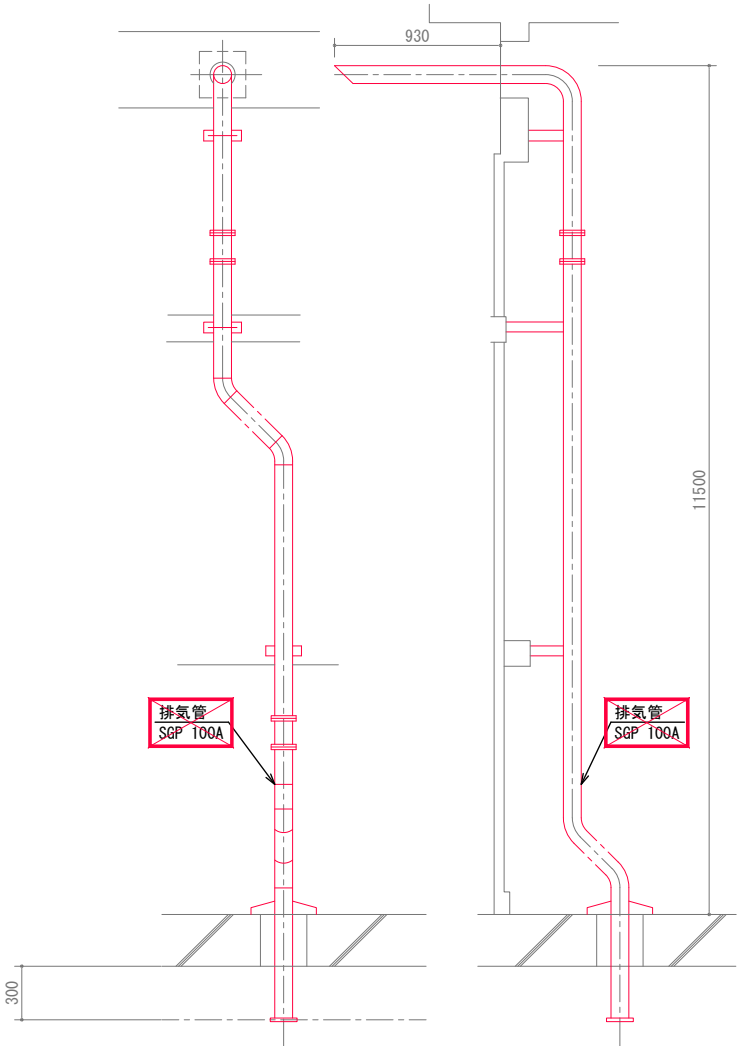
1.  部は撤去を示す。



地下1階配管図 S=1/100

機器一覧表

番号	名 称	記 号	備 考
①	引込受電盤	HC-1	撤去
②	変圧器盤	HC-2	撤去
③	冷却水ポンプ現場操作盤	LCB-22	撤去
④	自家発電機装置 (50kVA)		撤去
⑤	減圧水槽		撤去
⑥	揚水ポンプ現場操作盤	LCB-21	撤去
⑦	燃料移送ポンプ現場操作盤	LCB-24	撤去
⑧	自動除塵機現場操作盤	LCB-11	撤去
⑨	コンベア現場操作盤	LCB-12	撤去



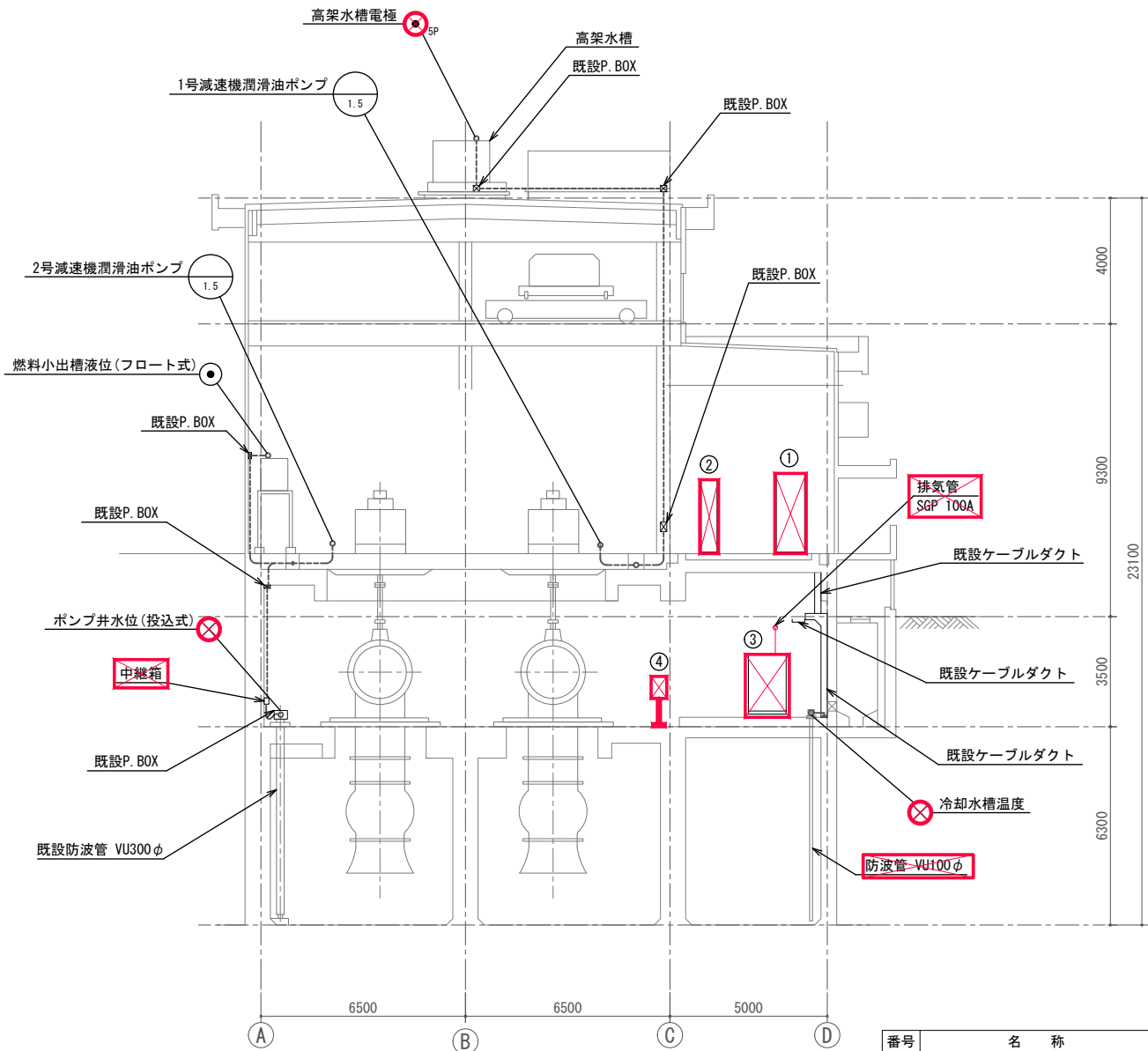
自家発電装置排気管断面図 S=NONE

福山市上下水道局			
令和 7,8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	39/42	縮 尺	1/100
千田ポンプ場 旧ポンプ棟配管断面図(撤去)			

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去を示す。



配管断面図 S=1/100

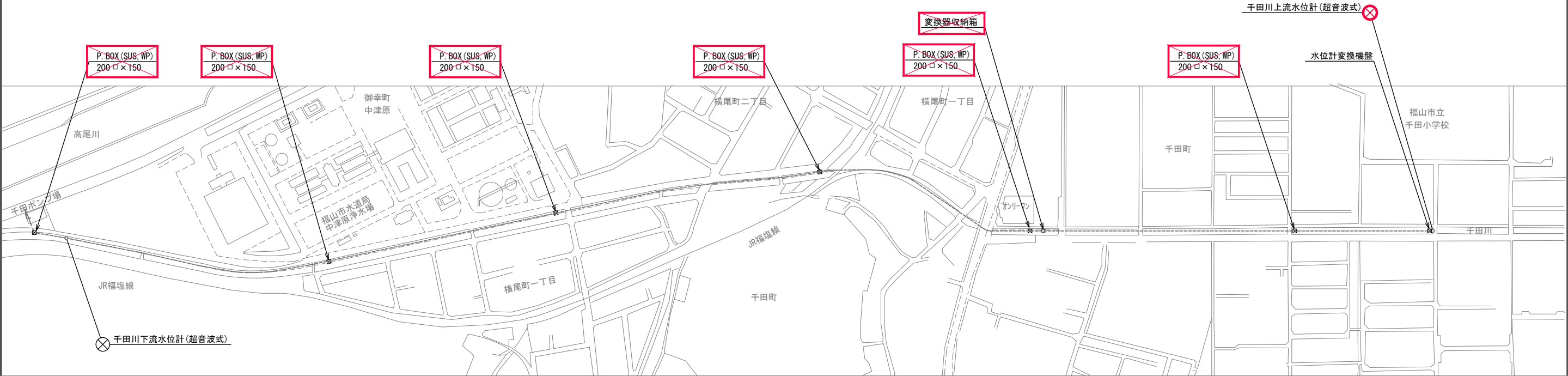
番号	名 称	記 号	備 考
①	直流電源盤	DC-1	撤去
②	沈砂池ポンプ設備コントロールセンタ	CC-1	撤去
③	自家発電機装置 (50kVA)		撤去
④	燃料移送ポンプ現場操作盤		撤去

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外3か町地内		
図面番号	40/42	縮 尺	1/3000
千田ポンプ場 全体付近見取図(撤去)			

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去を示す。



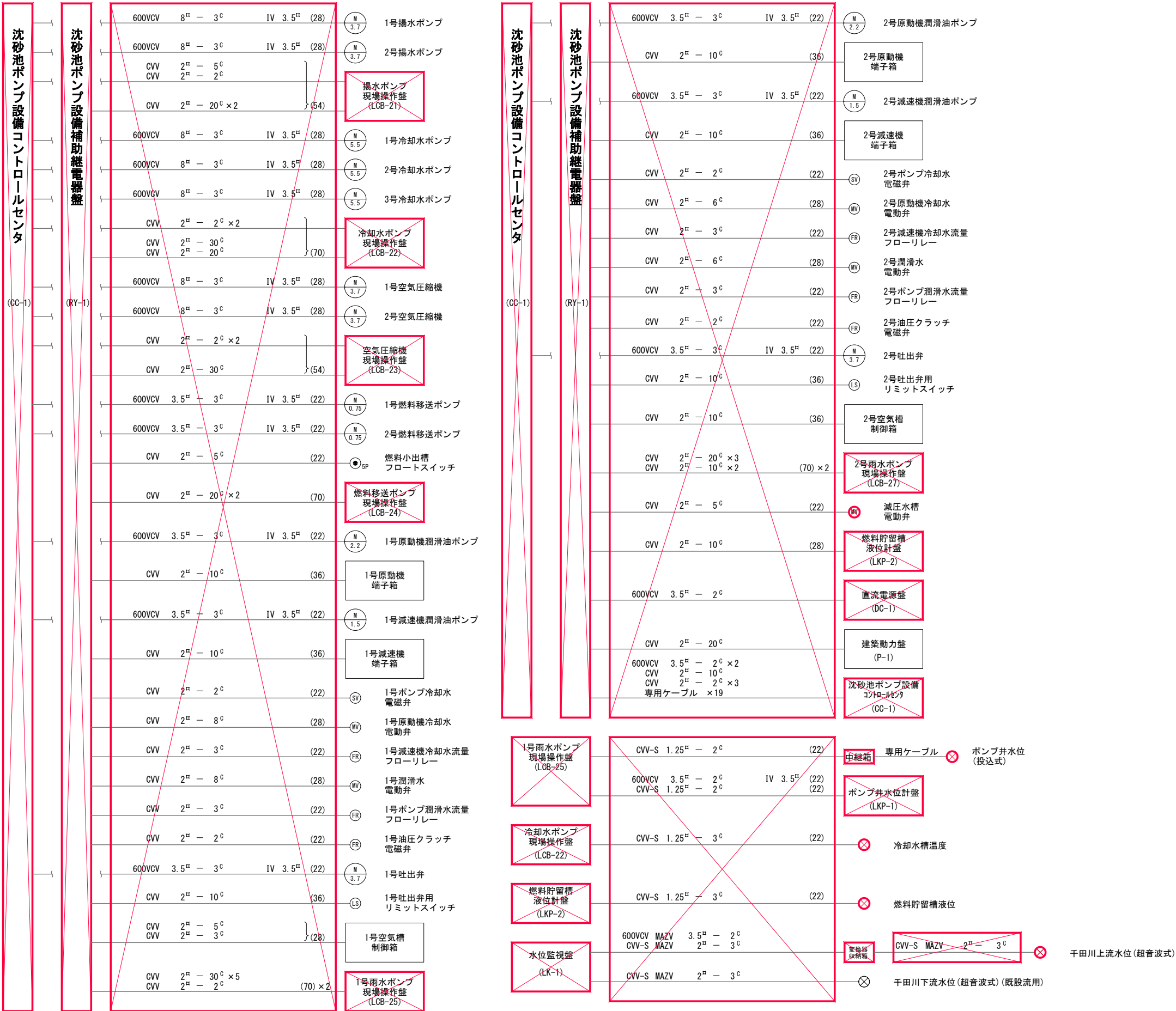
全体付近見取図 S=1/3000

福山市上下水道局			
令和 7.8 年度 下水道事業			
工事名称	千田ポンプ場ポンプ増設電気設備工事		
工事場所	福山市御幸町外 3 か町地内		
図面番号	42/42	縮 尺	NONE
配線系統図2 (撤去)			

設計年月 2025年6月

注記)

1.  部は撤去を示す。



施工単価表

頁0 -0001

型枠（現場操作盤基礎）
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：8,483.40000

単第0 -0001 表

1
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0002

型枠（発電機基礎）
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：9,352.20000

単第0 -0002 表

1
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0003

鉄筋工（発電機基礎）		SS000099		単第0 -0003 表	
SD345_D13		一般構造物 [規]10t未満		1	t 当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			TSPC00001
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			TTPC00001 1*1.03
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=5 SD345_D13 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=1 -			J=1 -		

施工単価表

頁0 -0004

コンクリート（現場操作盤基礎）		SPK24040153		単第0 -0004 表	
小型構造物 18-8-40BB		人力打設		1	m3 当り
機械構成比： 0.00%		労務構成比： 47.07%		標準単価： 37,056.00000	
材料構成比： 52.93%		市場単価構成比： 0.00%			
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	29.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	52.93%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0005

コンクリート（発電機基礎） SPK24040153 単第0 -0005 表 1 m3 当り
無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設
機械構成比： 0.00% 労務構成比： 36.88% 材料構成比： 63.12% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 31,375.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	63.12%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0006

モルタル仕上げ（厚2cm） V000000100 単第0 -0006 表 1 m2 当り
下水処理設備用モルタル工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
左官		人			R0350
普通作業員		人			R0020
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0007

構造物とりこわし工(無筋構造物)※既設基礎
人力施工

SDT00031

単第0 -0007 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 人力施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001567
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 D=1 時間的制約なし			B=2 人力施工		

施工単価表

頁0 -0008

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比：20.36%

SPK24040015

土留方式無し 障害無し

単第0 -0008 表

労働構成比：65.67% 材料構成比：13.97% 市場単価構成比：0.00% 標準単価：281.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貸>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	20.36%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	65.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	13.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1〜3, 2011, 2014	8.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5〜0.6t	1.48%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5〜0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60〜80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60〜80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	39.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.79%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0011

舗装版切断		SPK24040306		単第0 -0010 表	
アスファルト舗装版		アスファルト舗装版厚15cm以下		1 m 当り	
機械構成比: 15.42%		労務構成比: 57.13%		材料構成比: 27.45%	
				市場単価構成比: 0.00%	
				標準単価: 673.26000	
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0012

舗装版切断		SPK24040306		単第0 -0010 表	
アスファルト舗装版		アスファルト舗装版厚15cm以下		1 m 当り	
機械構成比: 15.42%		労務構成比: 57.13%		材料構成比: 27.45%	
				市場単価構成比: 0.00%	
				標準単価: 673.26000	
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

頁0 -0013

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：13.49%

SPK24040305
障害等無し 舗装版厚15cm以下
材料構成比：6.02%

単第0 -0011 表
標準単価：207.06000

1
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0014

上層路盤(車道・路肩部)
RM-30
機械構成比：9.88%

SPK24040234
全仕上り厚100mm 1層施工
材料構成比：56.99%

単第0 -0012 表
標準単価：569.67000

1
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8〜20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8〜20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0015

上層路盤(車道・路肩部) SPK24040234 単第0 -0012 表
RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		

施工単価表

頁0 -0016

表層(車道・路肩部) PAS-HH-N1間 SPK24040241 単第0 -0013 表
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm 1 m2 当り
機械構成比: 0.43% 労務構成比: 42.30% 材料構成比: 57.27% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0017

表層(車道・路肩部) PAS-HH-N1間
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.43% 労務構成比: 42.30% 材料構成比: 57.27% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040241 1層当り平均仕上厚50mm
単第0 -0013 表 1 m2 当り
標準単価: 2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

頁0 -0018

表層(車道・路肩部) HH-N2-2か所のHH間及び
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99% 材料構成比: 84.40% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040241 1層当り平均仕上厚50mm
単第0 -0014 表 1 m2 当り
標準単価: 1,934.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0019

表層(車道・路肩部) HH-N2-2か所のHH間及び
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99% 材料構成比: 84.40% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040241 1層当り平均仕上厚50mm
単第0 -0014 表 1 m2 当り
標準単価: 1,934.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

頁0 -0020

プレキャストマンホール
据付 基礎砕石無し又は円形断面以外
機械構成比: 2.33% 労務構成比: 12.07% 材料構成比: 85.60% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040099 製品質量2000kg/基以下
単第0 -0015 表 1 基 当り
標準単価: 176,180.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t	2.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	2.62%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	0.45%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ハンドホール900*900*1200H	84.63%		プレキャストマンホール 製品質量2,000kg/基以下		F0000000001 TTPT00138
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	0.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0021

プレキャストマンホール
据付 基礎砕石無し又は円形断面以外
機械構成比：2.33%

SPK24040099
製品質量2000kg/基以下
12.07%

材料構成比：85.60%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0015 表

1
標準単価：176,180.00000

基 当り

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=1 【F】マンホール(式) E=1 -(全ての費用)			B=1 製品質量2000kg/基以下 D=2 基礎砕石無し又は円形断面以外		

施工単価表

頁0 -0022

プレキャストマンホール
据付 基礎砕石無し又は円形断面以外
機械構成比：2.10%

SPK24040099
製品質量2000kg/基を超え4000kg/基以下
14.56%

材料構成比：83.34%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0016 表

1
標準単価：312,980.00000

基 当り

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t	2.08%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	6.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	3.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	0.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ハンドホール1200*1200*1500H	82.47%		プレキャストマンホール 製品質量2,000kg/基を超え4,000kg/基以下		F0000000002 TTPT00145
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	0.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0023

プレキャストマンホール
据付 基礎砕石無し又は円形断面以外
機械構成比: 2.10% 労務構成比: 14.56% 材料構成比: 83.34% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 312,980.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=2 【F】マンホール(式) E=1 -(全ての費用)			B=2 製品質量2000kg/基を超え4000kg/基以下 D=2 基礎砕石無し又は円形断面以外		

施工単価表

頁0 -0024

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)
削孔径60mm以上64mm未満
機械構成比: 3.14% 労務構成比: 70.19% 材料構成比: 26.67% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 5,443.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm	1.61%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm		MTPC00093 MTPT00093
<貸>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.95%		<貸>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	40.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径64.7mm, 一般用 コンクリート削孔用	23.50%		ダイヤモンドビット φ64.7mm		TTPC00232 TTPT00232
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	2.58%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0025

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK24040120

単第0 -0017 表

1

削孔径60mm以上64mm未満

削孔深さ50mm以上200mm未満

孔 当り

機械構成比: 3.14%

労務構成比: 70.19%

材料構成比: 26.67%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 5,443.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1削孔径60mm以上64mm未満			B=1削孔深さ50mm以上200mm未満		

施工単価表

頁0 -0026

土砂等運搬(真砂土運搬)

SPK24040002

単第0 -0018 表

1

標準土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)

m3 当り

機械構成比: 45.59%

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,756.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1標準 C=1土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=27距離9.0km以下(7.0km超)			B=3バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=2DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0027

土砂等運搬（残土処理）
標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比：45.59%

SPK24040002
DID区間有り 距離3.0km以下(2.0km超)
労務構成比：39.52%

単第0 -0019 表
1
標準単価：1,020,20000

0.00%

1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=9 距離3.0km以下(2.0km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0028

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊
機械構成比：17.08%

SPK24040410
片道運搬距離1.5km以下
労務構成比：79.03%

単第0 -0020 表
1
標準単価：826,07000

3.89%

0.00%

1
t 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	17.08%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
運転手(特殊)	40.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	38.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 C=1 片道運搬距離1.5km以下			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0029

殻運搬（アスファルト）
舗装版破碎
機械構成比：18.57%

SPK24040151
DID区間有り
72.35%

運搬距離15.0km以下（11.0km超）
材料構成比：9.08%

単第0 -0021 表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：9,258.30000

m3
当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=51 運搬距離15.0km以下(11.0km超)		

施工単価表

頁0 -0030

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比：41.69%

SPK24040151
DID区間有り
43.88%

運搬距離14.4km以下（10.9km超）
材料構成比：14.43%

単第0 -0022 表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：2,910.20000

m3
当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		